京城日報
夕刊
一月十一日(金)
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

日本と東三省との諸條約は一律に無効
東三省民間代表者に王氏の吐いた暴言

【北京十一日發電】王正廷氏は昨日東三省民間代表との會見に於て
一、東三省と日本と締結せる各條約は一律に無効とする
二、旅順大連及び滿鐵、安奉兩鐵道は現に回收準備に着手した
一、東三省の外交權は一切を擧げて中央に屬せしむ
と言明せる旨支那紙は報じてゐる

十日布告を發して實施の準備を命ず
奉天の新稅則實施

【奉天十日發聯合】奉天省政府は十二月廿四日付國民政府の命令により來る二月一日より一般輸入品に對し國民政府の公布したる新稅則を實施することに決し十日安東、大連、營口、金州、秦皇島、山海關等の各稅關に布告を發して其の準備を命じた なほ支那側では近日中に在滿各國領事に對し正式に通告を發するはずであるが、從來日本が上海と同樣の態度に出る場合はその旨國民政府に通告するはずである

楊宇霆氏突然拘禁さる
張學良氏のために

【奉天十一日發電】昨夜突然楊宇霆、常蔭槐、錢之錢三氏は張學良氏のため拘禁された、原因は兵工廠事件にあるが、南方派の進出と共にこれが開放に着手したが右三名が極力これに反對し陰謀を企てつゝあるためであると(寫眞は楊宇霆氏)

吉林省も南方氣分
白日旗揭揚以來 反日氣分募る

【長春特電】保守的であつた吉林省も青天白日旗揭揚以來南方氣分濃厚となつて反日的空氣旺盛となり、吉林城內では中學校以上の學生は去る六日二百餘名が省政府校に集まり反日會を開きて八ヶ條の決議をなし省長を訪問して排日運動を勵つてゐる

東三省首腦部國民黨に入黨

【北京十一日發電】交通部側消息によれば張學良、張作相、萬福麟氏初め東三省各機關首腦部全部は蔣介石何成濬氏の紹介で國民黨に入黨した

仁川から獻上の花瓶

御大典記念のため仁川府では記念花瓶二個を獻上することになり豫て製作中であつたが見事に出來上り十一日京城驛着列車にて著到したが花瓶は高さ一尺二寸のもので一方には月尾島附近の景色を彫刻し、他の一個は海から見た仁川港を彫刻した見事な品である

取締嚴重で氣勢甚だ振はず
民衆もとんと無關心 漢口事件も先づ一段落か

【東京電話】漢口發電報によれば漢口日本租界周圍の糾察派は十日も租界に接近せず租界出入貨物を監視し車夫の租界入りを禁じてゐるが荷役勞働者の出入に對しては別に妨害なく殆ど平日と變りなく租界內苦力、ボーイは不安狀態の裡に作業せるも租界外では糾察派に檢舉されて全部退散し日清汽船の荷役は日本租界の埠頭にて行ひつゝある。元來今回の事件は四、三事件と趣きをことにし支那官憲は日支紛擾を恐れること甚だしく嚴しく取締をなすと共に共產黨に備へて威嚇しつゝあるため糾察隊も臆々恫々として權威なく、民衆また無關心にて今のところ現在以上惡化のことなかるべしとみらる

糾察隊も河岸を變へる
持久策戰にと

【漢口十日發電】我當局に說得ある決心ある對支も最近漸く反日會は無謀なる排日手段をとることを改めたるもの如く、一般勞働者を強制することは成るだけ避けて日本商店、會社に勤むる買辦を脅し使用支那人等を脅迫してやめさせ間接的に勞働者を離せしむる持久策に出る形勢となつた、本日午後には糾察隊がわが日本紡績、伊國領事その他大商店の使用支那人を脅迫して退職せしめたがこの風潮はますます險惡となるものとみられてゐる

を加へんとしてゐる、なほ日清汽船の船舶は依然不能で同社碼頭は糾察隊が嚴重に監視をつゞけてゐる

日支關係の回復を希望
汪支那公使 吉田次官を訪ひ

【東京電話】駐日公使汪榮寶氏は十日午後三時外務省に吉田次官を訪問しハンカオ事件に關し懇談を遂げた後、日支關係回復は國民政府の最も希望するところで日本も國民政府の希望を容れ濟南事件その他の解決に當たり互讓の精神を以つて局部的紛爭を避けることにより大局的見地に立脚して解決されんことを希望すると述べ、更にいづれの黨派の組織せる內閣にても現在の日本政府に對し國民政府は誠意を表する旨力說した

官立師範明年は二校新設
新入生二百名は 京城師範で併せ募集する

官立師範學校は師範教育の改正により本年四月の新入學生から募集を中止することゝなり、本年四月は官立師範學校において開校準備を本年度豫算に計上してゐなかつたことゝて四年度に新設することになつてゐる二校は全然學校の存在がないやうなものである所から本府では新設すべき二校に入學せしむる定員二百名(一校百名づゝ)は既設官立師範たる京城師範學校で兩校の新入生と同時に募集することゝなつた、これがため京城師範は從來の普通科新入學生を募集してゐた外に、特に二百名を募集し其の二百名は官立師範二校設立後その方に還すことになつてゐる、なほ新設官立師範の二校は京城に分教場を設けるか又は各官立師範設置地に分教場を設けるか方法をとり移授して行くはずであるが、なほ新設官立校は四校で明年はその內二校を設立するが、候補地は平壤、大邱、全州、咸興、光州等が有力な候補地である

宮尾東拓總裁近く來鮮

【東京電話】宮尾東拓總裁は近日中來鮮

鹽專賣廢止を主張

【東京電話】民政黨の政策調査會

地方財政調査會
設置に決定 追加豫算を提出

【東京電話】政府は今回地方財政調査會を設置するに決定し經費は追加豫算として今議會に提出することゝなつた

大禮使官制廢止

【東京電話】大禮使官制は十五日勅令を以て廢止されるに決した

池上總監
十八日朝東上

池上政務總監は議會開會を控へ十八日午前十時十分發列車で東上することとなつた

元田議長園公訪問

【東京電話】元田衆議院議長は十一日午前九時半興津に西園寺公を訪問した

田中首相歸京

【東京電話】田中首相は西園寺公訪問の爲興津に一泊して十一日午前十時二十分發列車で歸京した

双橋無電對策協議

【東京電話】九日外務省において三井物產北平支店長大村德太郎氏を加へ双橋無電臨時措置を協議したが、同問題に關する國民政府は近く上海南京に新無電を建設せんとし同時に米國ラヂオ、コーポレーションから送受信機各種無電機械の材料を購入、建設準備中であるが右建設のあかつきは我政府側の權利は著しく侵害される恐れあるのでこれが抗議につき協議を行つたものである

高野博士愈無產黨入り
―日本大衆黨委員長― 安部、大山氏と三幅對

【東京電話】日本大衆黨創立の際、中央執行委員長に推されたる高野岩三郎博士は研究所との關係から稍々躊躇してゐたが、大衆黨側の熱心な勸說により今回いよいよ大衆黨入りを決意し十二日正式に就任受諾を表することとなつたが『自分はもとより無產陣營統一に投じ一兵卒として働きたいと思つてゐた』といつてゐる、これで無產黨の安部磯雄、大山郁夫氏とそれぞれ特色をもつた無產黨首腦の三幅對である

地たる關係を一回も見なかつたが今回は今後の社會運動に持地統一の機運に乘じ必要とし一月末から二月にかけて開催することにならうと

定委員會に於て中村嘉男代議士は一、馬鹿な移民增加あるにかゝはらず國民は馬鹿な內地增を消費すとの理由から禁止法案を廢止し一點の値さげをはかるべしと主張したが更に破棄に決した

樞密顧問官補缺決定か
大島健一男に

【東京電話】樞密顧問官一名の補缺は近くいよいよ田中首相奏請中の人物と見られてゐた大島健一男に決定することゝなつた、同男は寺內內閣當時の陸相として政治的にも重く見られてゐたものである關係から田中首相の今日あることについては大いに力ありしものであるから軍部から推されたのが表面の理由となつてゐるものである

臺灣電線故障

臺灣電信線は十日午後六時より故障を生じて通信は不通となつた

神宮參拜

(十日)總數二百七十八人內地人二百四十三人朝鮮人二十六人支那人九人

人

◇宮川仲雄氏(東洋水利組合長)▲吉岡四郎氏(咸北內務部長)十一日入城朝鮮ホテルへ
◇藤原氏(全北知事)▲平原保氏(全州殖銀支店長)▲橋本竹之助氏(札幌工業學校長)十日夜入城
◇金田榮次氏(京城商業會議所)▲村尾伊松氏(大田實業家)十一日朝入城
◇田村甚吉氏(京城府會員)七日長逝、十一日午後四時南山町本願寺で葬儀執行

暴風警報

(一月十一日午前九時 仁川觀測所發)
北內地東の風強かるべし平安南北黃海、京畿、沿岸を警戒す低氣壓中心は滿洲北部にありて七五八ミリを示し東に進行しつゝあり

あすの天氣(12)

高氣壓は支那東海から朝鮮に掛かり滿洲北部には低氣壓がある全鮮一般天氣良く氣溫昨朝より二度內外下つた今晩は小雪の模樣がある明日は天氣が良い

豫報	小雪後晴
氣溫	十一日正午
最高	
最低	

想ひ及ぼす今日の朝鮮
行つて見たい氣がする
巖谷小波

朝鮮は、僕にとつて、懷しき舊遊の地である。最初、訪れたのは大正二年の秋で、寺內總督の時代であつた。それから丁度十年、あひだを置いて大正十二年春、再遊したのである。十年目に見た朝鮮は、實に僕にとつて驚異にあたひするものであつた。著しい變化が認められたのである。第一、赤いハゲ山が、コンモリ黑くなつてゐた。山は深山の樹木を見るやうになつたのである。京城の市街の面目が、全く一新してゐた。また舊都慶州における名だたる遺蹟が、非常に立派になつてゐた。學校の先生の口から、サーベルがなくなつてゐた。兒童の智識が進んでゐた。◇最初の旅行のときには、諸所から講演を頼まれながら、通譯に入つて行つた。爽やかな秋の日、京東の小學校で講演をしてゐると、サーベルをさげた人達がズタリと入つて來たので見ると普通の選挙のやうでもない「ハヽア密偵監視班の人達でもあるか。」と考へた。講演を終ると、ゾロゾロ僕のところにやつて來て『是非、わたくしの方へもきていたゞきたい。』といふ。きけば、京義線山一ッ驛で下車の、新義州の學校の職員達であつた。なる程、武斷時代であるから、無理もないと思つたが、驛までの指揮力をさげて入るのは、チヨツと、おかしな風に感じられた。威壓は保たれるが親みの情が、そがれるやうな氣がした。◇京城の女學校に行つたときには、要に服いた。女學生の八九分までが和服着で、奧さん達であつたのであつた。日本語で、話がわかるか解らんと思つて、やゝ滑稽味のある話を述べると、さかんに笑ふ。これでは大丈夫だと思ふて、大いに力を入れて講演した事があつた。この時分は、一般の文物が遅れてをつて、朝鮮の人達は、早婚の習慣なども認めてゐなかつたのである。京城の町なども、實に不潔で、風俗も亂れてゐたやうに思はれた。王宮の中に入つて、閔妃の爆殺の場、だといふ井戸の傍などにも行つて見た。――この記念物は、十年後には、その跡をとゞめてゐなかつた。◇大正十二年の春には、朝鮮だけを旅行したのであるが、このときには、講演の文藝的態度が大變に評判がよかつた。朝鮮人の有志家に、いたる處で朝鮮人の有志家から、お世辭をきかされた。朝鮮の天地を忙はしく驅廻つて、朝鮮の主だつた知名の人に接し、諸處で講演會をやつたが、ながい間心にかけた金剛山にも、慶州にも行く暇がつひなかつた。しかし別だん口惜しいとも思はない。もとく僕の旅行は、觀光が目的でなく、講演が主であつて自然を見るより人を見る事に重きを置いたのである。……あれから、もう數年經過してゐる。最初の旅から思ひ起こすと十何年といふ月日が經つてゐる。あの時分の子供達は、どんなに成長して居るか。關係があつたら、自分は三遊も辭さないつもりである。殊に、いまの總督山梨大將とは長らくドイツにゐた時分からの古い知己である。進んで自分の方から、御挨拶をたづねて行つて見たいやうな氣もするのである。この機會に御知證君の健康を祈つてやまないものである」(完)

年の瀬の渦(九)
妖鬼流血録(129)
長谷川伸作　木村哲二 伊藤幾久造畫

地獄長屋で寐絲を抓んでゐる小肥りのおさと、切張り長屋のプロ戰も更に驚くに足らぬ。小六郎の案內で行つて見ると、ダラシのない路地で七輪の火をあほいでゐる楓八郎。

『これは珍客の御入來だな……』楓八郎依然として迎えた。

『楽屋雀お懐しうござンす、わちき兵衛さんに捨られちまひました……』

『どうして……』楓八郎、眉宇を持つたまゝで、眼をまるくする。

『兵衛さんはわちきが柳樽の醫者で、水搔きのおせんでないといふことが解つたンでわちきを振り捨てちまつたンですの』

『水搔きのおせんなどといふ物騷な女よりも、柳樽の醫者の方が、御夫には綺羅好いではないか』

『まア嬉しい、さう云つて下さるのは築師さんばかり……』

おさと、嬉しさうに、つと立ちかゝると楓八郎の傍へ。身をすり寄せて、

『傀儡家のわちき、行くとこがないンですから、御厄介になりますよ……』

と、掌を簾めて云ふ。年増女の脂ぎつた情熱の炎が、襟の肥から解けて流れて出るかのやう。

『うまい酒を云ふな……』とはいふものゝ楓八郎嬉しさうだ。

『山田さん、女中が一人出來たと思つて、ご遠慮なくお使ひ下さいまし、もう隣方に買物をさせたり七輪をいらせたりはいたしませんよ……』

楓八郎ばかりに關心を買ふのは損だと氣のついたおさと、小六郎にも婉然な流し眼をして、平故にうまいことをいふ。

切張り長屋の浪人の住居、天女の天降りによつて俄に賑めいて、俄に春が訪れたやうだ。

おさと甲斐々々しく働いて、暖炊きから、肴、餚の調理までして

『わちき松吉さんの傀儡を知つてゐます、ちやアその手紙を松吉さんに屆けませう……』

手紙といつしよに取り出して、小六郎がさも珍しさうに眺めてゐるのは、ほかならぬ二品の寳物だ。おさとの注意力はその方へばかり向く。

おさと、自腹を切つて酒を買ひたして來て勸んにすゝめる。楓八郎、小六郎、大醉ひした。おさとは、隣の一疊の床の間を開いた。そこには、豫て聞きおよんだ流渡りの眠り藥がはいつてゐるのだ。

鳥魚のやうなおさとの指先き器用に動いて、眠り藥を酒の中に投じた。

眠り藥入りの酒を、それとも知らず二人は盛んに飮んだ。

强い眠氣が二人を襲つた。ゴロリ、ゴロリ、二人は他愛なく寢込んだ。

おさとは始めてホッとして、ニツと微笑んだ。

そして、隣の寢物の二品を袱紗に包んで左手に握りと持つと、逃げ出してしまつて一度二人の寢顏をうかがつた。

『時にのう、鼠の松吉は今何處にゐるか知らぬか』

楓八郎に突然に訊かれて、知つてると云つたものか迷つて、返辭が出來ない。

『われわれは松吉の手が借りたいのだ、といふのがな、兵衛が盜まれた二品の寳物が、ふとしたことでわれわれの手にはいつたのだ……』

『松吉に頼んで、この手紙を逸郡越中守に屆けてもらひたいのだ。翌四守の寳物の成もとへな……』

腦溢血の豫防に
アニマザ
血壓を下げ 血管硬化を防止す
二〇〇錠…六圓八十錢 三〇錠…二圓四十錢
發賣元 各藥店にあり

無代送呈
無努力 簡易 禁煙法
無努力で煙草のやまる新案の代法が出來た、煙草さへやめれば……胃腸が强健になる、食慾增進、メキメキ體重增加、精力がハチ切れる位に旺盛する、不眠症や神經衰弱はケロリと全治、頭腦明晰、血壓下降、中風卒中の豫防さ等、等其效は數へきれぬ。右禁煙法冊子申込無代進呈す
東京京橋區常盤町二 グランド社

性慾原因 神經衰弱 生殖器衰弱
赤面 無藥自療と高給就職
精神修養法實傳證書▲東京芝區琴平町三▲精神研究會

●雜誌 定價の七割引
口談無代進呈
東京市京橋區 近江屋書店

一生安心なる 求職募集
●此際確實なる職業を求めらるゝ男女(六十歲迄)大至急御照會を乞ふ。資本不要にて自宅又は外出して收入多く商賣上の經驗なくとも誰にでも出來る職業で前途有望なり。
東京市小石川區 日本鍼灸學院

新職業 機械製品引受
手輕な內職と永久的業務 家庭に安定
東京市牛込區 東京職業堂

家庭活動寫眞器賣買
寫眞機
東京 神田 一ノ四 石本舍

かんどり一付錢
滅痛散
子供のせきぜんそく たん はなかぜ
製造元 伊藤萬生堂

肺病ろくまく
七不思議獨診斷法無代進呈
世間には原因不明の熱が時々出たり、力のない空咳が出たりして其の容態が怪しいのに、ウカくと油斷し迷つて居て一日を爭ふ大事の治療時期を空過し肺病ろくまくの三期に陷り治療を受け始めて大騷ぎをする人がある實に一大事だ。少しでも怪しいと思つたら早く此の七不思議獨診斷法に照して解決しなさい。肺病ろくまく治療の實驗を二十餘年幾多の患者を救つたウヰコールは咳する時は咳をしづめ熱ある時は熱をさます等共に病の進行を阻止して全治の效果あらはれ實驗例の數限りなし不思議、咳、ロクマク、呼吸器病等の說明書を希望者に無料で郵送して居るが今日までに永い間の腫り切つて喜んだ全治した人が絕えない實況であります希望者は住所氏名記入の上東京市下目黑町天真堂藥院宛ハガキで申込みなさい。

士氣を鼓舞する
國境警備の歌
(歌詞を雄渾に)
波田・山田兩氏の合作

國境警備の辛苦を歌つた『こゝは朝鮮北端の……』の歌句は誰一人知らぬ人もない程知られてゐるがまだく警備の辛苦を歌ひ切つてゐない憾みがあり、また歌かすぎて警備の兵士などには不適當だといふので、過般來鴨綠江上流の警備狀況を視察した國境警務課の波田中佐と山田朝鮮軍參謀とが合作で左の如く作り替へ、警備兵に歌はしめ、その士氣を鼓舞せしめることになつた、なほ歌句はまだ推敲を重ねるはずである

一、朝鮮北端を東に流るゝ豆滿江西を[illegible]つる鴨綠江
二、流域延長四百余里境をかたむる重任に勇む武夫數千人
三、長白颪さむ時氷の河をとざして今宵も零下卅余度
四、太刀に凍く肌は裂くるとも銃とる背身は氷るとも[illegible]護る血は燃ゆる
五、高粱高く繁る時流るゝ大河の水もわく越境匪賊に大く百と余度
六、賊はこの身をとかすとも悪疫わが身をゝかすとも御國に粗ゆる常は吟る
七、備陬孤獨の重に[illegible]卓に長れ刺[illegible]夕に研ぎなす劍大刀
八、仇なす不逞の群が射る時こそ試しみむ日頃鍛へしわが腕
九、故郷に殘つる父母が老ゆれど健々しき志堅に高鳴る男の子の胸躍る
十、我が家を留守る妻や子も捧しき胸身に武裝してなどか遅れむ大和魂
十一、握りし銃砲の中變ありて稜威に輝く日の御旗全鮮に輝くひるがへる
十二、たとひ萬里の山は裂け朔風逆さに流るとも誓れは永久につきざらむ

内地臺灣に準じて 教科書を値下げ
この新學期までには
當局が斷行の計畫

普通學校用教科書の値下げ問題は内地において、すでに小學校用教科書の値下げを斷行し昨年十一月臺灣においては公學校用教科書十余種に對し一割乃至三割の値下げを行つたので、朝鮮における普通學校用教科書のみが獨り高價を依然として維持してゐる現狀である朝鮮にあつては昨年京城で開かれた公職者大會で問題となり、學務局においてもこの問題に留意する所があり又本府編輯課では**内地及臺灣の値下げもあることとて値下げに關する調査を進めてゐたが、値下げし得る餘地あることは十分確めた**ので、目下印刷と交渉を進めてゐる次第である、**値下げ時機**は今の所明かでないが、**値下げは内地が一率に一錢づつを引下げ、臺灣が一錢乃至三錢引下げてゐるからこれに準ずる**ものと見られてゐる、なほ**來る四月**は新學期編始で教科書編纂期だからこの機を逸すれば[illegible]どうしても[illegible]實現するにいたる模樣である

縣廳附近の 警戒嚴重を極む
けふ各町村代表と
金澤知事が會見

【岐阜電話】耶川問題に反對町村代表と金澤知事との會見は十一日午前十一時行はれることゝなり、縣廳前には早朝より關係町村民多數集合してゐる、縣當局は縣廳の周圍を約三尺位きの間隔で取りまき警戒嚴重を極めてゐる

縣側は反對町村の要求の相違から[illegible]となり、會見は[illegible]に[illegible]切れず遂に[illegible]を以て[illegible]け、[illegible]その[illegible]死亡するに[illegible]た[illegible]

横領犯逮捕
[illegible]

粹象の意氣揚らず
首腦部大半の檢擧で

【東京電話】(内務省許可)[illegible]

慶應大學移轉と決定
【東京電話】慶應大學[illegible]神奈川縣[illegible]日吉村に移轉するに[illegible]した、大學[illegible]に本部を[illegible]するはず

罵られて毆り殺す
六月を求刑
江原道[illegible]

海の研究に ヨットで漫遊
紐育の名望家が
愛妻を作つて

【ニューヨーク電報聯合】ウイリアム・ヴァンダービルト氏といへば米國きつての名望家であり同時に大金持ち[illegible]ニユーヨークセントラル鐵道[illegible]の[illegible]地位にあるが同氏にはまた海の研究といふステキな趣味があつて近く海の[illegible]を集める[illegible]で[illegible]アラー號に搭乘し約一年がかりの世界漫遊を試みるといふ[illegible]同氏夫妻は[illegible]から[illegible]にかけて[illegible]ケ月間を[illegible]海および[illegible]の[illegible]にて過ごし[illegible]

ビルト夫人がまた[illegible]のはかつてフイラデルフイア、イヴニング、テレグラフ紙の[illegible]

(寫眞はブース大將)

ブース大將引退
病氣職責に堪へずと
救世軍最高會議で引退決定

【ロンドン十日發聯合】去る八日來サンベリー、オン、テームスのサンベリー、コートにおいて開會中なる救世軍高等會議は十日の會議で現救世軍司令官たるブラムエル・ブース大將が病氣のため職責遂行に堪へ得ぬものであると認めその引退を求める決議を可決した(寫眞はブース大將)

大將の稱號だけは保有
【ロンドン十日發電】救世軍高等會議は本日の會議で永らく病氣中の救世軍司令官ブース大將にいよいよ引退を要求すべく決定した、すも大將の稱號のみは保有せしむべしといふ

溫泉案内を 本府が作る
藥水も一緒に
百數十ケ所に亘り

總督府では大正七年朝鮮鑛泉の[illegible]と鑛泉を調査收錄し[illegible]なるものを[illegible]刊行したこの[illegible]は絶版となり、朝鮮における[illegible]も當時とは大變化したので本府では今回新に朝鮮鑛泉案内を[illegible]することとなり衞生課から[illegible]に對し、これが[illegible]する所があつたがすでに大部分の[illegible]が到着したので目下衞生課で[illegible]を急いでゐる、今回の調査は衞生課がこれに當つたため[illegible]の分析、効能等には特に力を入れることとなつてゐて各地の鑛泉が勝手に萬病に利くよふに宣傳してゐるのを正しく一般に周知せしむるはずでこれによつて鮮内百數十ケ所の鑛泉と藥水(鑛泉)の所在とその内容が明かになる譯であるが、[illegible]の内容は大體左の通りである

名稱、所在地及鑛泉發見名勝地、管理方法、物資の供給狀況浴場又は浴場の[illegible]設備の有無、旅館及宿泊料、浴客數、戸口、主なる官署、醫療機關、娛樂設備、鑛温設備、鑛温と鑛泉温度、泉質分析表及適用效能、沿革又は傳說、鑛泉分布圖

至急電話申込殺到
昭和三年度の朝鮮における電話申込[illegible]の千六百加入を[illegible]

戸板女史危篤
【東京電話】戸板裁縫女學校長戸板せき子女史は昨年來肉腫に罹り熱海に靜養中のところ最近重態に陷つた

[illegible]武官の地位にあつたバークレイ、ウアーバートン氏の夫人でもあつたがその後離婚となり昨年九月パリでヴアンダービルト氏と結婚したばかり夫君の趣味に對する無二の共鳴者として知られてゐる。

廢都を尋ねて 曠野をさまよふ
フエニキヤの文明を
ブラジルに探す

【ニューヨーク電報聯合】ブラジルの探險家でかつ科學者として著名なトチ、カルヴアオ氏は最近背嚢ヴアンダイク號に乘込み中央ブラジルへ向け探險の旅に上つた。カルヴアオ氏を總頭とする探險隊は同氏夫人および[illegible]技手等八名から成り八ケ月間中央ブラジルの曠野を長さ九千マイルのリオ、アリプアナ河に沿ふて探險するはずである。その探險の動機は既に數人の人々がカルヴアオ氏に對し同河に沿ふブラジルの密林地帶に古都の遺跡があると話したからである。カルヴアオ氏は[illegible]の結果者の[illegible]はコロンブスが米國を發見する四千年前即ちキリスト紀元前二千年頃フエニキア人が建設したものに相違ないといふ[illegible]をつけ[illegible]に當たつて[illegible]を試みやうとしてゐる。なほカルヴアオ氏は[illegible]の[illegible]に[illegible]するかたはらその[illegible]の[illegible]

大
[illegible]であると彼はいつてゐる[illegible]その他同地方の動植物をも[illegible]し八ケ月の後にはニューヨークおよびブルックリンの各植物園に寄贈しうる見込みである。

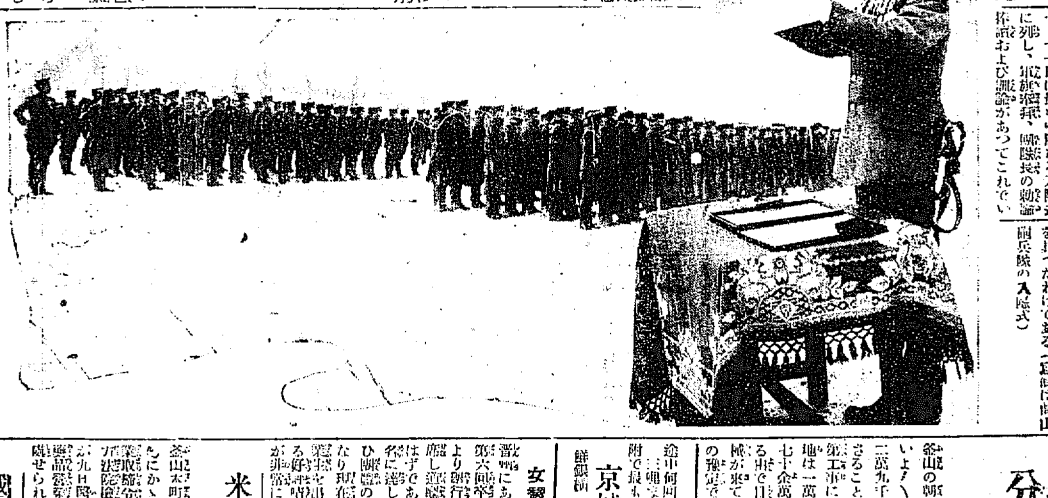
[illegible]の飛行機[illegible]ふのである。それが[illegible]しうればブラジルの飛行界に[illegible]する所甚だ[illegible]

早大柔道部渡米
【東京電報】早大柔道部はリツシトン大學の招聘により三、四月頃渡米し太平洋岸を主として約二ケ月間柔道行脚を行ふことゝなつた

[illegible]化し盛くした[illegible]で、京城市内の[illegible]きはなほ續々と加入申込みが殺到しつゝあるので[illegible]くり[illegible]を[illegible]當局に要望してゐるが、[illegible]に[illegible]する事は[illegible]で困難の模樣である

特科兵の入隊式
これで一人前の兵士に

十日入營した各特科兵は同日宣誓式を[illegible]へ、十一日は最も壯嚴なる入隊式に列し、軍旗拜承、聯隊長の勅諭捧讀および訓諭があつてこれでいよいよ一人前の兵士としての資格を具へたわけである(寫眞は龍山砲兵隊の入隊式)



明大の講演會
(寫眞 十一日來京[illegible])

ドイツが東洋航路
【ベルリン發聯合】ドイツのツエッペリン飛行船の成功は今や世界の[illegible]の的となつてゐるが、[illegible]のツエッペリン飛行[illegible]の大西洋横斷、米大陸[illegible]の成功によつていよいよその[illegible]を[illegible]しこゝに歐米の航空路を[illegible]に[illegible]したが、これより先ツエッペリン會社では多年の[illegible]であつた支那、日本を終點とする東洋の定期航空路[illegible]開始の準備を着々進捗してゐたが、最近これが實行案の完成を見たので[illegible]シベリア經由日本に飛來する[illegible]下ベルリンにおいて[illegible]されてゐる。

[illegible]すべき[illegible]一行は十一日夜大邱より入城、直に本社を訪問[illegible]を表したがこの夜の[illegible]には特に[illegible]するはずである(寫眞は本社バルコンにおける一行)

師範大學と改稱
東京廣島兩高師の昇格
【東京電報】來る四月から[illegible]東京、廣島兩高等師範學校[illegible]は共に師範大學と稱するに[illegible]した

大僧正卒去
【メルボルン十日發電】メルボルン[illegible]

舊臘中の電報
京城局取扱分
京城郵便局で取扱つた十二月中における[illegible]は[illegible]

國際籠球トーナメント
京城キリスト教青年會主催國際バスケットボールフリースロートーナメントはいよいよ十九日午後二時半より府内太平通り青年會館階上で開催する事となつた、參加校は、京城師範、第一高普、徽文高普、徽新學校の六チームで朝鮮では最初のトーナメントとして多大の期待をもたれてゐる

三日目取組
[illegible]

朝紡の分工場
平壤府外平川里に建つ

釜山の朝鮮紡織會社平壤分工場はいよいよ平壤府外平川里の國有地二萬九千坪の拂ひ下げを得て建設することゝなりこれが買收終了次第工事に着手する由である工場敷地は一萬八千坪、工場新設費二百七十余萬圓、更に紡機も建てられる由で目下米國へ注文中の紡績機械が來てその完成を見るのは明年の豫定である(平壤)

京城タクシー
途中何回降りても往復しても市内は一圓均一 メーター附で最も安い
鮮銀前 本局一〇四〇・二七四四

女醫講習所卒業式
[illegible]

米醫へ罰金
規則違反で
釜山本町の米國醫師アービング[illegible]

來青閣
十一日午後六時半より 明治大學雄辯部 大講演會 (入場無料) 主催 明大校友會京城支部
十六、十七兩日午後六時半より 逸見十郎師獅子吼 政治講演の夕べ 主催 逸見十郎後援會
十九日正午より 友の會 新年會 主催 京城友の會
二十六日夜 ミユジツクプレイ 主催 京城西業同窓會

難症治療の大革命 ジシンパンスタ
木下博士創製 强力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、腸石症、睪丸炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉效を知れ
[illegible]

和洋一品料理及宴會
實費は四十人位は樂です
木町二丁目(京城驛前) ホワイトランチ 電話本局二〇〇八番

[illegible]姙婦 看護婦 産婆 見習 及
[illegible]

銃砲は横濱の金丸に限る
金丸銃砲店

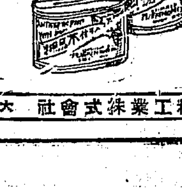
株式名義書換停止
朝鮮銀行

京城荷札

宴會を最も安價に引受けます
ちり鍋 すき燒 よせ鍋
御料理
御家族御同伴を最も歡迎します
電本三九一一番

長女ゆり子告別式の際は遠路態々御參列被成下難有奉深謝候
昭和四年一月十二日
父 石川登盛 親戚 金子收壽 友人 淺利三朗 總代 松村松盛 冨永文一

指のよごれぬへラ付 不易糊
新案逆立式の 不易水糊
最新式卓上水糊は本品なり
本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衞生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします。
全國文房具店、雜貨店紙店にあり

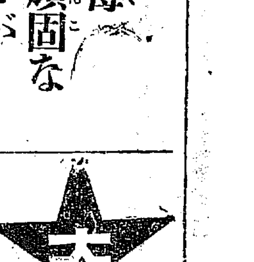


唐墨以上に書策えする 不易墨汁
色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク捺用等には最適品であります。
東京 不易糊工業株式會社 大阪

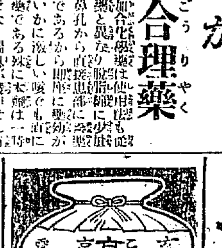
迷信的療法の危險
刺茄子の中毒
試よ 慢性頑固な ぜんそくが 容易に治る合理藥
[illegible]
東京市芝區[illegible] 山嵜喘息藥專賣所

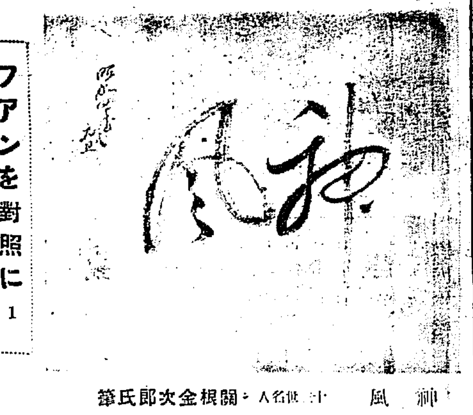
讃化病院
內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室
醫學博士 古城憲治

玄米入 ほうらい茶 高麗柳 京城 水月堂



ホシ大ソース





神風　十三世名人・關根金次郎氏筆

ファンを對照に 1

人生―老若男女を問はず、何等かの意味でファンたらざるものはない。スポーツ、映畫、流行、音樂、繪畫、趣味等々、そして大衆のファンが對象とするものに、それ〴〵好みや注文があるやうに、ファンの對象とされる立場にある人達―競技者や演技者などから、ファンへの希望や批評を聞いて見たい。左の一文は野球者が、かつて直接ファンに、それ等の諸氏から聞き得たるもの、あるひは特に執筆を願つたものであることをお斷りして置く（東京……近藤生）

惡野次の消滅

武滿國雄

われ〳〵の知つてゐる限りで、野次の絶頂と思はれたのは芝浦時代で、試合か野次か全く主客顛倒の形で、一時何うなることかと心配されたが、選手や球界の中心は野次共々戸塚の球場に移つて、早大當局者を散々手こずらせながらもやゝ終止され、第三次移動で神宮球場となつて、今日におよんでゐるが、未だ後を絶つたといふ譯には行かない。現に昨秋の早明戰など試合後明大應援團が小競り合ひ主將にくつてかゝるやうな不祥事を惹き起こしてゐる。恐らく此方の球界にもさうした惡野次の跡が少くないだらうと思ふ。しかし之は昔時代と今日の野次とは性質が餘程かはつて來た。昔の野次は痛烈もあつたが、趣からいつても痛快な面白いものだつたが、近頃のは品性もすくなく多少下品味を帶びてゐる點で競技といふものは、見る人と見られる人―選手と觀衆とが同じ氣分に融け合ひ同じ目的に結びついてこそ、はじめて充分な效果を擧げることが出來るものだ。野球の場合は殊にさうで、應援と選手の意氣がピッタリ統一されないと試合に油がのつて來ない、だから應援が統制されるといふことは、試合の興味を一層深めて行く點で、この氣持ちさへ一般に理解されたなら、惡野次など自然に消滅するに違ひない。

しかし試合にファインプレーが行はれた時など我知らず喊聲を擧げたり拍手したりするのは、私のいふ個人的な惡野次とは、全然別個の問題で、お上品であれ紳士的であれといふのは、[illegible]の感情を表現せよといふのではない。「スタンドから彌次るな」それは多少なり野球に通じてゐる者から聞くと可なり無理な話ですが、さうした惡野次を飛ばす人達が、一度でも自らプレーヤーとしての經驗を受け、野次から受ける不快な氣持を知つたならば、きつと選手に對して同情を持つやうになるだらう。しかしあの熱心なファン諸君、午後二時開始の試合に朝の八時頃から改札口に詰かけてゐる熱心さには嬉し涙がこぼれます。

◇風景　田邊至畫伯筆

お正月と主婦の常識

大妻技藝學校　三田村淳子

水餅の貯へ方

正月に殘つた餅や寒餅は水につけて置きますと、何時までもやはらかくてつき立てのやうですが、水をたび〳〵取かへないと餅がくさくなります。お忙しい折たび〳〵水を取替ますことは面倒でありますから鹽水（水五六升につき鹽一合の割合）に入れて沸騰させ、湯が充分に冷たところへ餅を入れて置くと何時までおいてもくさくなりません。もし水になまがはができましたら布巾で拭ひとつておきます。

青菜の茹で方

お菜類を茹でるとき水から入れたり、鍋の蓋をしたりすると色が悪くなります。よく煮立つてゐる湯の中に入れ、箸で上下へ引繰返してのち蓋をしないで茹で、茹だつたら水にとつて手早く二三度水を取替て一時に冷やします。ぐつ〳〵冷やすと色が悪くなります。

豆類を煮る法

豆類を煮る時は澤山の微温湯の中に入れてあまり強くない火にかけます。湯が煮立つてきたら、湯をこぼしたみて、更に新しい水に取替ます。かうして二三度水を取かへて茹でますと、早く煮える上に豆の臭味がすつかり消えます。また重曹を入れて煮ると大變早く柔かになりますが、これは柔かすぎると見た目がついてたべられなくなります。

煎り物の仕方

何によらず、煎り物をするときは、まづ焙烙を火にかけて熱し焙烙が十分暖まつたとき材料を入れ弱火で絶えずにゆる〳〵と炒ります。早く煎らうとして火を強くすると焦げて香味や味を失ひます。

日本料理を食べる時の心得

本膳が出たら、まづ主人に一禮し、上客が箸をとつてから、飯、汁、その順序で飯の蓋をとり、膳に仰向けにおいての箸を手にします。そしてまづ箸をちよつとお汁につけて箸をたべずにお汁をみ一口吸つて、それから飯に箸をつけます、それからは適宜でよいのですが、菜から菜へと移るのはつなぎ箸といつて卑しいことですから決してしてはなりません。飯のお代りは、一々蓋をするのがほんたうです。食事が終つたら箸は紙で洗つて懐紙でふき清め膳の中へ落します。

魚のたべ方は、尾頭のついた燒物は、箸を一本づゝもつて、右手の箸で頭のところをしつかり押へ、右手の箸で背骨の際を、形通りに箸を入れて、形を崩さぬやうに綺麗にむしつてたべます。蒲鉾類のたべ方は、新月形の端形が殘らないやうに、二口づゝたべ、一口を皿の手前にむけておきます。

JODK プログラム

一月十二日（土曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況　各地天氣

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　おさらひの時間（國語）甲斐周吉

同一、四五　ニュース

同六、〇〇『義兄弟』濱口良光

皆さんの如きな宿直先生のお話です。お話の筋は略しますが仲々面白くて有益なお話です。お父さんも花子チヤンも良く聞きませう。

同六、三〇　運動講座　京城日報記者　立石隆司

同七、〇〇　錦心流琵琶『朝大隊長』松井清水

「夜明前夜は更けて」の軍歌と共に不朽の勇名を轟かした須の中隊長の中佐と共に軍神と稱せられた橘中佐の遼陽城に於ける悲壯義烈な最期を歌つたものです。當地錦心流の第一人者松井氏の腕の冴えは必ずやファンを喜ばせるでせう

同（[illegible]）動物まね　柳家語樂

物まねも何あろ中で之は又大變な物まねです、人間と云ふ奴は中々幸な可成り器用なしろものです。お笑ひの中に器用さを滲んで下さい。

▲ダンスバンド　指揮　C・M・ウオードソン

京城一大京城と云ひ度ひが昔の京城の有する唯一のダンスバンドであらう、ウオードソン氏の指揮も鮮やかに放送されませう

八、〇〇　ニュース

八、三〇　西道雜歌と京城舞曲の夕べ　白牡丹　李映山紅　李錦玉　李貞鳳

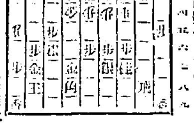
九、三〇　時報氣象概況　翌日プログラム發表

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　將棋大成會

角落　△六段　坂口[illegible]　▲二段　佐藤利[illegible]（東京）

（圖は前號指了の局面）



▲佐藤氏

持駒　△なし

▲六六步　△七七角成　▲同銀　△同金　▲七六步　△七五桂　▲同銀　△六五角　▲七七桂　△六四銀　▲六五桂　△同銀　▲五七桂　△六七角成　▲六五桂　△六六と　▲同飛　△五九角　▲六七飛　△三七角成　▲五三桂成　△同金　▲六二飛成（以下次號）

（溝呂木七段講評）

（下手）五七桂と打ち、敵金を攻めるのは、良い防ぎである。

（上手）六四銀と上るのは、決戰の意味で當然の手である。

（上手）六七步と成るのは、良い手である。

（下手）六五桂と跳ね、角將を犠牲に供したのは強い手である。

（上手）五九角打ちは、當然の攻めである。

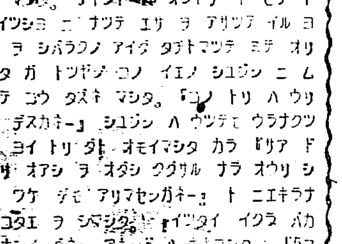
（下手）五三桂と成り捨てたのは過激である、此局は五二金と打つて、六五桂の活用を圖る爲である。

イチニチ カナモジ ドウワ

ニワトリ ト サソリ

（1）　シライシ ロウ ツクル　サクライ コウフウ エガク

コウザン ト イウ カナリ タカイ ヤマノ ミナミ ムキ ノ トコロニ マイトシ フシギナ コト ガ オコリマシタ。ソノ ヤマノ フモト ニ スマツテ イル ヒヤクシヨウタチハ マイバン ヤマノ イタダキ ニ フシギ ノ アヤシイ マツカナ ヒカリ ヲ ミル ノデシタ。ヒトスジ ハ ナガサ 6、7、シヤク モウ ヒトスジ ハ 4、5、シヤク デ ドンナニ マガツタリ クネツタリ シテ イテ デミウド カリユウ ガ オドリ クルツテ イル ヨウニ ミエル ノデシタ ソシテ イツモ ヨアケ ゴロ ニ ナルト ヒトスヂ ソノ ヒカリ ハ キエウセテ シマウ ノデス ナホ フシギナ コトニハ アサ ガ スギルト ソノ ヒ ノ ヒカリ ハ トント アラワレ ナイノデス ムラビト ハ ダレモ フシギダ フシギダ ト オモイ ナガラ ソレニハ ナニカ ワケ ガ アル ノカ シラベニ ユク モノモ アリマセン デシタ。ソノ ヤマノ フモトニ ヒトリ ノ ヒヤクシヨウ ガ スンデ イマシタ。ソノ ヒヤクシヨウ ハ タクサン ノ ニワトリ ヲ カツテ イマシタ ガ ソノ ナカ ニ メスドリ ガ 10ワ ト オンドリ ト ユウ 1ワ ノ イサマシイ オンドリ ガ オリマシタ ソノ オンドリ ガ ウマセタ タマゴ ハ ヒトツトシテ カエラヌモノガ ナカツタノデ シユジン ハ タイソウ コノ オンドリ ヲ カワイ ガツテ モウ 10ネン コノカタ ダイジニ ダイジニ カツテ イルノデシタ。デ アルトシ イツモノ トシノ ヨウニ タマゴ ヲ カエス トキガ キタ ノデ シユジン ハ コノ オンドリ ノ ウマセタ タマゴノ イ



クツカヲ メンドリ ニ ダカセ マシタ。トコロガ ドウシタ コトカ タツタ 1ツ ダケ カエツテ ホカノ タマゴ ハ ミナ クサツテ シマイマシタ。シユジン ハ コレハ ナニカ フシギ ナ コト デモ アルノデ ハ ナイカト ココロノ ウチ デ シンパイ シテ オリマシタ。スルト アルヒ ノ コト ヒトリノ アキンド ガ コノ ヒヤクシヨウ ノ イエ ノ マエ ヲ トウリ カカリ マシタ。アキンド ハ オンドリ ト ヒナ トガ イツシヨ ニ ナツテ エサ ヲ アサツテ イル ヨウス ヲ シバラクノ アイダ タチドマツテ ミテ オリマシタ ガ トツゼン コノ イエノ シユジン ニ ムカツテ コウ タズネ マシタ。「コノ トリ ハ ウリモノ デスカネー」シユジン ハ ウツテモ ウラナクツテモ ヨイ トリ ダト オモイマシタ カラ「サア ドウデスカ オアシ ヲ オダシ クダサル ナラ オウリ シナイ ワケ デモ アリマセンガネー」ト ニエキラナイ コタエ ヲ シマシタ。「イツタイ イクラ バカリ ホシインダネ」アキンド ハ キキマシタ。「5マイ モ ダシテ クダサレバ デバナシテモ カマイマセンネ」アキウド ハ ヒトリ ウナズイテ タイソウ ヨロコビマシタ シユジン ハ アキンド ノ ソウシタ ヨウス ヲ ミルト「コレハ モツト タカク ウレルナ」ト サツシ マシタカラ「オマエサン ワシガ 5マイ ト イツタ ノハ 500エン ナ ノデスゼ 50センヤ 5エン ノ ハシタ ゼニ ジヤ ナイ ンデスゼ」ト アウテテ ネン ヲ オシマシタ。

京城自動車講習所

自動車界益々有望利益多々●學期隨時募集●　黄金町六丁目[illegible]

生徒大募集●自動車運轉手養成二ヶ月卒業●學資低廉●成功者多數

京城府旭町二丁目（本町廣場より入る）

中島病院　内科 小兒科　院主　中島貞信

入院隨意　電話本局三七八番

純無鉛の

カガシ固煉白粉

肌に垢ヌケした美しさをつくる

よこねは切らずにこうしてなをす

横根やカンソはイクラ手術許りの手當をしても中々忘れには治らぬものであり例へ一時的に治つても再發する事が甚だ多いのは其原因の病毒を取つてしまはぬからです。ドンナに赤く大きく腫れてうづいてゐる横根やカンソでも又は痛みのない頑固な石横根でも一時も早く家傳藥毒内掃丸を服藥すれば其病毒をスツカリ出して便に取去る故うづき痛みは早く止り追々腫れも引いて氣持よく治る又化膿した横根は小さな口をあけて治すから切開や注射を嫌がる人も安心して服藥出來る殊に此藥は植物性の天然生藥十有數種を配合した丸藥の漢方劑であるから身體の惡影響又は胃腸障害等の副作用は絕對にない故今迄他藥で治らなかつたのが此藥で治つて喜んで居る人は遠方から態々横根をよせる人が實に澤山ある本家では懇切に說明する故御來店又は手紙で遠慮なくお尋ね下さい御申越により說明書もお送りする尚この病氣で治つた人が澤山あるから一心に本藥を信賴されよ

横根、かんそ、治り難い慢性痳病、梅毒、惡性の腫物や頑固なる皮膚病の實驗漢方治療藥

家傳藥　毒内掃丸　一週分壹圓七拾錢　二週分參圓五拾錢　[illegible]

吉田藥　本家　京都市五條河原町[illegible]　山本治兵衛

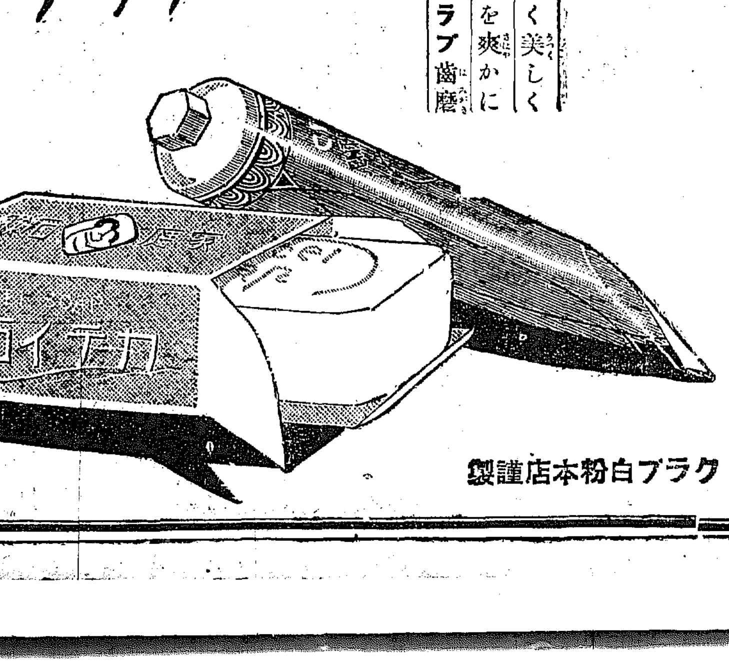
クラブ煉歯磨

カテイ石鹸

朝と食後の

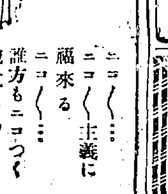
歯を強く美しく氣分を爽かにするクラブ歯磨

お顔のアレない親切な石鹸



クラブ白粉本店謹製

●成功者のポケットには必ず荒川のノーシンあり●



ニコ〳〵…ニコ〳〵主義に福來る

ニコ〳〵…誰方もニコつく泡立ちのよさ

ホーサン入　牛乳石鹸

N.S. 51

醫學博士　二宮亮吉

產科婦人科　二宮病院

[illegible]

義手足

◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ　◎六圓五拾錢ヨリ　[illegible]

▲義手足[illegible]

理想的腸帶　松葉杖各種

專門製作　髙野義手足製作所

京城長谷川町（公會堂前）　電話本局二二二六番

藥種賣藥卸專業

月刊時價表及賣藥掛製表進呈

釜山府辨天町一丁目　合資會社　大黑南海堂

増築落成のナニワホテル

昨年末洋館新築開業のナニワホテルは滿蒙の發展と共に開業當初より常に客室不足の盛況を呈し候に付顧客の御不便を恐れ本春更らに隣地に大增築を起工し本日完成致し來る十一月十五日より開業致候今回の增築は御家族向として純日本室數間有之候ナニワホテル獨得の文化的眞味を以て御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意致候間何卒相變ず御引立御投宿の榮を賜り度御願申上候

大連市浪速町角　ナニワホテル　敬白

電話長三三四五・七五〇五・二二二四

特色

一、御室料　三圓、五圓、五圓五十錢浴室便所付　五圓五十錢各室御一人增　五圓增（各室私設電話の設備あり）

一、居心地よき五十人迄收容の娛樂室あり　浴室數八ヶ所（御家族風呂は一人十錢）共同風呂無料

一、食堂、理髮室あり　一、自動車部の設備あり

一、各室とも暖房裝置完備

一線の人達から

財界の回顧と本年の豫想 (2)

第一銀行京城支配人 淺川眞砂氏

この自然の歸結として證券界は變態の反落を演じ、三ケ月を經過した十月下旬には、五分利約十圓、四分利約十三圓の大崩落を來した。これ一つにはその當時より國民の輿論として現れた緊縮節約論にも影響せられたるもので、當時證券界の打擊は甚大であった、これが證

◇

しかしその後幸か不幸か、金融界の一時的緩和により市價も一時小康を得、前途の曙光も一縷に持ち直し、又銀行の貸出金の減少に伴ひ、一時的には小康を保ったが、金融市場は再び從前の硬化に復し、しかして豫期したる如く大暴落を來すに至らず、かつ證券界の冷却により、この方面の資金も漸く緊張したるが、證券界に限つても此の際の反動は甚大ならず、市況も無事に越年した次第である。

財界の一角に小恐慌を見はせぬかといふ疑念も生じ、政府も頻りに救濟資金を放出して買上げを行ひ證券界の整理に努むる所があつた

◇

斯くして本年の財界の豫想としては、地方の遊資は漸次中央に吸收され、地方銀行の資金の漸次中央大銀行への預金の移動が、昨年下期に於て大いに緩和し、一面又地方小銀行の合同整理も着々進捗して、中央と地方とに於ける貸出の需要も、中小銀行においては減少したる傾向で、銀行業務の整理合同に伴ひ、せられつゝある狀態なので、又地方に於ても資金の緩和を見るに至るべく、遊資も金融緩和せらるゝこと、地方に於ても資金の需要は少ないゆゑに漸次相まつて自然に緩和に向ふべく、資金の需要は少なからうと思はれる。

昨年の鮮銀券趨勢

常に一千萬圓の増發 新記録をも示した

昨年中の鮮銀券發行高を見ると、年初め以來年末まで前年に比較して絶えず一千萬圓の增發を見せてゐた。今各月の增減を示せば左の如し（單位千圓）

月別	最高	最低
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

即ち、最低は八月の八千八百六十萬五千餘圓、最高は十二月の一億三千五百九萬圓となつてゐる。

昨年の比較

これを昨年の最低額たる八月の七千三百二萬圓より一千五百六十四萬圓方の增加を示した。これは前年の最高額に比較して、二千三百十四萬六千圓の減少を示した。これは前年の最高額に比較すると、最高額は前年の最高額に比較して、行はモラトリアム明けの特殊事情によつて増發されたもので、金融界常態期の最高と比較すれば前年は七、八九、十ある

正貨準備も膨脹

十一月には遂に正貨準備は八千萬圓の新記録を示したが、この原因は久しく不振であつた銀行の新規事業の昂騰等に刺激され一般にわたる滿洲方面の貿易の增加などによるもの等と滿洲の大豆その他の特産物の輸出の增加による取引の増加してゐたのと、朝鮮銀行の通貨の膨脹と看做されてゐた。しかしてこれにつれて

滿洲の奉天票

滿洲の奉天票の價値は一千萬圓以上に膨脹しても、一時にわたり資金の需要は頗る不振であつたが、年末の需要期にまで回復したために、昨年の各月の行はれた。

資金需要が閑散

だつた爲、金融界はいちじるしい緩慢を示し、低下するに至つたものである。

十一月の全鮮手形交換

三千八百萬圓增

京城手形交換所調査、昨年十二月中の國內各手形交換所交換高は總枚數二十五萬七千四百六十七枚、金額一億四千百九十一萬一千圓で十一月中に比し枚數四萬二千三百五十枚、金額三千八百四十三萬九千圓を增加、前年同月に比しては枚數七千三百六十一枚、金額一千三百八十六萬二千圓の各增加であつた各手形交換所交換高及前年比較は左の如し（單位千圓）

所名	枚數	金額	前年同期
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

と見てゐる、但し内地はそのまゝの方法で朝鮮にまで延長して來るか或は朝鮮においては朝鮮側の共同販賣方法を協定するに至るかは今のところ明かでない

精糖の共同販賣

商標も價格も統一

問屋口錢も統一する

内地各製糖會社が八日の協議會で決定した内容は外部に對しては一切秘密にされてゐるが、傳へらるゝ所によると、共同販賣の實をあげるために、各會社は砂糖供給組合を組織し、かつその總計をあくまで徹底せしむるため、精糖、耕地白糖のマークを廢止することにし現在の精糖七マークを第一、第二、第三の三種とし、耕地白糖のマークエー双、エーテイー、エー、ビー、シーの三種として統一し

公定價格

も一定とするほか、供給組合は現在の代理店を以て指定販賣人となし、販賣人の口錢、前貸の協定等も一切組合側で決定するらしいしかして右

指定販賣人

は三菱商事、明治商事、阿部藤商店、安部幸商店の四店を決する模樣であるが、これと同時に各地方においては問屋をして中央團體の組合を組織させ、指定販賣人は供給組合から砂糖を受けてこの問屋に卸して供給することになりしかもその

供給高

は從來の取引高を基礎として割出し同時に口錢も又同一ならしめて從來の特約店と同様にし、はつきりした内容を打破すると同時に共同販賣による價格の統一を全般にわたって徹底させやうといふにある模樣である

共同販賣は朝鮮に延用

と關係者は觀測

內地製糖會社の共同販賣組織は着々進みかけてゐる模樣であるが、これを朝鮮にまでおよぼすかどうかは今日までのところ明かでない、しかし昨年六月の朝鮮經濟協定では朝鮮を含まないといふことになつてゐる關係上今年の千二百卅萬斤の朝鮮協定中には恐らく朝鮮も含まれてゐるものと想像されてゐるので關係方面では朝鮮各社の一の製糖工場たる平壤の日糖工場の生産豫想からしても朝鮮全部の共同販賣は朝鮮におよんで來るも

簡保は

好刺戟

生保側の觀測

來たる十月一日から國內に簡易生命保險が實施されるについて、一部では一般生命保險會社に打擊を與へるであらうとみる向きもあるが、營業者の豫想は、保險契約にうとい朝鮮に取つては保險思想向上の上によい刺戟となり好感を招くことになる、又保險金額も一千圓以下ではこの種の保險は現在朝鮮側の契約高が二千圓以上に多い現狀から見て一般生命保險には格別打擊もあるまいと見てゐる

調査中の米穀買收

一回豫想位か

【東京電話】昭和三年産米穀の第二回買收は目下農林省で全國各地方より報告を徴してゐるが、本月二十日

東京コール 軟

十日新記錄を出現した東京コールは十一日更に鞘四厘五毛より一錢一厘と變らぬが無條件は五厘より一錢一厘と前日より一厘方引締らを告げた、但し大勢は金融緩慢で資金需要閑散のため一層軟調を示した

正金爲替引下

【東京電話】正金は十一日爲替建値を一ポイント方引下げ、對米電信買四十五弗四分の三、對英同一シル十ペンス八分の五と改定した

西海岸の

就航一齊中止

西海岸は結氷のためすでに漸次航路は航路を杜絶してゐるが、なほ內地方面への航路も、十一日出帆の朝郵定期船京畿丸（三千三百トン）が約五百トンの貨物を積んで鎭南浦を出港するのを最後とし、各社とも就航を中止することになつた

鳳山炭の

三井契約續行

會寧炭も三井へ

鳳山炭の一手販賣は本年三日迄で三井物產との間に期限滿了となるが、更に引つゞき三井物產の手で取扱ふことに契約された同時に、無期限の契約に改訂された、尙ほ同一系統の咸北（鶴林）炭、會寧炭も一月一日から同様三井物產で一手販賣を開始した

水產市場賣上高

京城府水產市場の十二月中總賣上高は六萬六千九百二貫で金額は十五萬一千三百卅錢十貫匁當り單價廿二圓五十錢を示し、之を前年同期に比較すると數量は六百四十五貫を增加したが、十貫匁單價は廿二錢の低落を示して居る、今大正十五年以降各年の賣上高を比較すると左の通りである

年	數量	金額	十貫匁單價
大正十五年	六十九萬八千〇七	[illegible]	[illegible]
昭和二年	六十七萬五千百四十	[illegible]	[illegible]
昭和三年	六十九萬七千	[illegible]	[illegible]

美術倶樂部總會

京城美術倶樂部では十日總會を開き利益金の分配案と取締役改選の件を附議した結果今期利益金六百圓は全部積立に決し取締役は三名重任二名を新選した

拂下古米の

移入旺盛

粟と外米に打擊

これを總括り、計數整理を行つた上二十五六日頃農林省より發表される筈になつてゐる、しかし去る十一月十二日に發表された第二回豫想の六千百二十九萬六千石に比し可なり顯著な減收の收穫豫想數を示してゐると見られる

拂下古米の移入は古米もたれで惱んでゐる內地としては結構なことで、その需給を顯揚し滿洲および外米の輸入に打擊をおよぼすにいたるものと見られてゐる。目下のところ移入數量は仁川高の十二年度を超え約一萬石（內大十石は鎭南浦着）の拂下古米が移入された十四年度米約一千石見當で、そのほかに群山でも二千石余の十四年度を持ち込むべく手當中と傳へられてゐるこれ等の古米は飯用としても鮮米の中位には匹敵するらしいから外米が輸入されれば鮮米の値上りを見てゐる今日、朝鮮人方面の需要は比較的安價の拂下古米に向ふのは想像に難くない、又朝鮮人側にはこの古米と粳米を混入した雜穀需要も相當あるものと見られてゐる

綿布は反騰氣構

不景氣乍ら三品小戾りに保合、市中現物は依然實需不勢乍ら持合品を避け手堅い保合の模樣で相場は漸次步調を取つて居るが中正前の實需增を豫想すれば、現在の相場が可成り下値であるので近く反騰を見るかも知れない

鮮銀帳尻（十日）（單位千圓）

		比前日增減
貸出高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
國外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊 紐育銀塊 英米爲替 對米爲替 米棉 印棉 スチール株 アナゴンダ株 [illegible]

取引停止

（十日）明治興業株式會社 府屋一ノ二〇六 食料品 東大門市場 永張商會 金允洙 鐵工 山田勘一 七六 醬油 木町二丁目 藤八郎 穀物 東元精米所 前金祥根

取引停止取消

▲貞洞二七、不詳 竹之龍

落穗

各學校の卒業期が近づいた、▲卒業生の就職難問題が憂慮となる、▲朝鮮では中等學校の卒業生は採用しない方針だ、▲加藤總裁は有名な大學嫌ひ、▲大學の卒業生を嫌つて專門學校の教育を排斥してゐる人、▲中等學校出の方が使ひよく、又本人も努力するから、結局採用は中等程度の卒業者に限ることになつたのであると、▲鮮銀には學士の縁故以下、銀行員の入の實業界の連絡が、それがため大學出の佝僂さん、却つてうけが惡いとか、よくないとか

◎株式（十一日）

阪地高を入れ昂騰す

稍頭合みの姿

前場

昨十日後場味なき模樣先りと見る買物漸次增加し寄付阪地の昂勢を入れ大新、當は四圓高に開陳し氣配は強含みであつた、かくて昨後場止に比し大新一圓三十錢高東新一圓

後場

前場高勝の機先、後場は阪地高を入れて强調を演じたるも、アト阪地の仲惱みに人氣落着き結局保合つた、かくて昨後場止に比し大新一圓七十錢高東新一圓四十錢安であつた

阪地の仲惱に結局保合ふ

人心の自重で場面は堅實

昨年末から金解禁並に支那問題におびやかされて惡落して東新相場も人氣の冷靜に立返つた機先、過日來の金利安と採算株の戾りに刺激されて今朝は一圓四五圓高に跳ね返し漸次安定圏内に入つて來た、かく如くなので弗々買物が入れらる向もあるが、目先に踏出の買附を控へては一般に警戒嚴重で人心の自重と相俟つて目立つた商內も現はれず堅實な場面を示して居た

金利安の刺戟で漸次引締る

日支交渉問題で昨十日の東新は又復三圓落に叩かれたが、何分この問題は何時解決されるものとも判らずその上市場には既に半ばあきる程肖ひはやされてゐるので左程影響はない尙ほ一方金解禁も最早相場の低落してゐる點から考察して見ても金は緩めず却つて昨年來の物資の金利安に人氣は稍硬化し急激なる引締りを見せて、かくの如くなので今後格別の惡材料が出現せぬ限り東新の七、八圓の戾りも望めぬことはあるまいとも觀測された

人氣の硬化で相當引返すか

現狀の不良で徊立的から暴落を迪つた相場も硬派の投物一巡後伯買觀からの買物と金利安並に紐育株式の暴騰等で漸次引返し今朝は遂に昂騰した、何分現在の不良材料

株式（十一日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄			
株	鐘紡	[illegible]	[illegible]
新	同新	[illegible]	[illegible]
鉄	東拓	[illegible]	[illegible]
新	同新	[illegible]	[illegible]
新	富士紡	[illegible]	[illegible]
銀	日石	[illegible]	[illegible]
取	新毛	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
前引	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

代引變化渉し

從て日步も不變

今朝は東新を中心に諸株一齊に昂騰したが、四圍の事情にかんがみ人氣は依然冷靜、前場を持越してゐるので代引尻も大した變化を見せなかつた、只東取は一千二百五十枚と四百二十枚を大新は三百枚を各減少した、これに反し東新は四百三十枚を増加し、鐘紡は九十枚と四十枚を增加した

出直りと見る買物で稍賑ふ

今朝は東新來の金利安並に紐育株式の暴騰等の雜材料で東新を中心に昂騰したので目先出直りと見る買物も弗々現はれたが、未だ警戒勝ちで目立つた商內は見當らなかつた、只東新に對し洪股、新田の利喰の賣物があつた、このうち五〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

東新 賣方 田中友五〇 新田一七〇 洪股九〇 松山七〇 ▲買方 田中前五〇 ▲買方田中友四五〇 松山一八〇 京證一五〇 正崎一〇〇 金剛七〇 自榮六〇

本玉

十一日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方田中友四一〇 京證四一〇 新田二九〇 古川四〇 ▲買方 金秀一、一〇〇 京證四〇〇 松山三八〇 洪股一三〇 大林一三〇 新田一〇〇

大新 賣方京證一六〇 古川一三〇 新田一〇〇 ▲買方田中前三〇〇 松山一八〇 白井一三〇 正崎一〇〇

株式 つよきよわき 金融界ニューヨーク株式界の暴騰に刺激されたのか今朝は東新を中心に昂騰した ▲ここにおいて一般に目先戾り と見る買物增加し人氣は強含み の狀態であつた ▲何分久しく暴落された經濟界も 低落相場の低落せる現在の高分程 めまいからこゝは相當引返すや も知れぬて

◎仁川期米（十一日）

限	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
根入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京米

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
當止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
中止め	[illegible]	[illegible]
先寄	[illegible]	[illegible]
先止め	[illegible]	[illegible]

◎大阪米

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
當止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
中止め	[illegible]	[illegible]
先寄	[illegible]	[illegible]
先止め	[illegible]	[illegible]

大阪現物米 引アト 二十六錢

◎兵庫

	前場	長場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

長期先限算定

十日の京取長期先限算定は京取二十三圓大新八十四圓にして出來高は日計百二十枚總計一千三百三十枚であつた

東新 賣方京證五三〇 新田三七〇 松山二〇〇 日榮三〇〇 正崎一七〇 ▲買方田中前六〇〇 松山五〇〇 丸山三〇〇 京證一九〇 古川一三〇 田中友一一〇 新田一〇〇 市川一〇〇

◎期米

株式高の刺戟で六圓擱の採合

前場

昨夜東京より後場採算筋の買狙ひに手堅き狀態を繰返した折柄、今朝東京が株式高並に相保つて上放れの寄付きに安値圈み味の強氣讚れを喚起し當限二十三圓二十錢中限二十三圓〇八錢先限二十二圓九十六錢と十一錢高に寄付きそのハナ⑤の手捌り買ひに二節は⑥⑤の堅保ち戾りは⑤の賣なほ六圓突破のメ三錢から三節は九錢と更に引締り戾りは⑤の賣なほ六圓にへと十一錢高に寄付きそのハナしに四節はメ四錢から六圓丁度に伸び以降押目を買ひの買物にアト六圓擱みに採合つて前場を終つた

六圓關門の小往來を繰返す

後場

前場採合の機先、後場は先限廿六圓丁度と前止同事に寄付き、二節はメ九錢と跳返したるも二節メ三錢から四節メ一錢とまた落ちて六圓臺に小往來を繰返した

此邊は一段の高値は免れぬ

期米

正米から採算すると一圓以上も割安を呼いて居る相場である、タマにはピンと來るのは當然だがそれにしても二、三十錢跳返すと直ぐ行き詰る所に未だ中から離れない事情が潛んで居ると見られる

▲何にしても今年は古米の處分難に陷つた年は內地共に珍しいので、その古米が何とか一掃されるまでは迚かり飛びつき買は出來ないて

古米の處分は當中てするか

材料もないのみか今回の暴落で古米の解禁は相場の上に充分織込んだ強材料であり、日相場の線としても此邊四、五十錢の戾しては見てよい所であるから此邊も一段の高値は免れないと觀測されてゐる

先物の二十六圓所と先物の出來値④の四等米二十五圓四十錢の品と採算すれば既報の如く定期の方が一圓餘り割安を叫いて居る事となるが、是を古米と採算すれば新古の鞘二圓六十錢に三ケ月の金利倉敷料一圓十五錢それに④四の四等米として百三十錢の格下げ、他受渡用を加算すると合計四圓三十錢となり現在の先物に渡すと二十一圓七十錢で實米を處分する事になるわけである、一方中限の二十三圓所と採算しても同じ④の四等せ約一圓四十錢となるから是れ利倉敷料六十七錢と受渡費用を合せ約二十二圓から除くと二十圓六十錢の米に相當し現在の處米で五十錢の格下げに二ケ月の金古米は中、先何れて處分するも採算上には大した相違はないが中限へるとするとその手敷料丈け損失に渡渡渡して居るものを先物に乘替となるので古米は此の際、中で殆ど處分されるものと見られてゐた

仁川期米各店帳合（單位百石）

當限賣方	④五、一	
同 買方	④二、七④七④九④三	
中限賣方	⑦一八	
同 買方	⑦七、八④一、五④三	
先限賣方	⑦八	
同 買方	④五三④一四⑦四三	

◎大・豆

大豆全部出來不申

◎正・米

京城正米

四等二十五圓五十錢地場上二十六圓六十錢中二十四圓十錢下二十三圓六十錢▲白二十三圓四十錢上三十錢四圓下七錢混上七錢六圓五毛中七錢らざるも數日、四等は連日割安に引締にして概して保合ひ一日は引返した

大豆

龍山十七圓五十錢長湍十七圓六十錢金浦十七圓三十錢原十七圓五十錢漣川十七圓六十錢で前日より二、三十錢安であつた

京城穀物組合建値

▲ミートン玄米十九圓三十錢鎭南浦白二十二圓四十錢市中間白二十一圓四十錢▲粟海城十三圓二十錢遼

仁川正米

內地との取引は依然閑散なるも產地の出廻りが稀端に減少せるため安くは賣崩すもなく、從つて定期の如何にかゝはらず正米は底堅强硬を呈し本日は④四三等二十六圓四十二圓五十錢鎭尾石拔米三等二十六圓十錢⑤四等二十四圓四等二十三圓八十錢上物七錢四厘五毛並物七錢三厘五毛を出來相七錢一尊白米の印二十七圓四十錢精米組合一尊白二十七圓六十錢にして前日より十錢方の保合みであつた

大豆

龍山十七圓五十錢漣錢水原島十六圓七十錢天安平澤十錢未十六圓四十錢なるが內地向仕向買方は何れも見送つてゐた

仁川穀物入出（十日）

	入	出
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]
數（俵）	[illegible]	[illegible]

群山廻米報（十日）

鎭南浦近に弗々雖雜貨物もあり天候の快復と共に本日は八千餘圓の入津があつた

汽船便	玄米	二、七九九叺
	籾	六八八俵
牛車便	玄米	五、三五九叺
	籾	七八八叺
合計	玄米	八、六四六叺
	籾	九八八叺

大阪市中在米高

十一日現在百六十七萬四千七百八十九俵と前日の在米高に比較して五萬七千九百〇四俵の激增である

◎二十五センチメートル

◎大阪綿糸

限月	寄付	前引	後寄	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物生絲

[illegible]

◎鐵平 本日

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物 日糖（S・T）現物 二十一圓七十八錢

京城手形交換高（十一日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中・標準品

丸キ四等米	二五圓五〇
白米卸値（百斤）	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓四〇

〔朝鮮の穀物〕

四十錢▲胡麻滿洲物二十三圓六十錢▲高粱九圓六十錢▲粟滿洲物十二圓五十錢▲粗粟滿洲物（袋）十三圓▲小豆龍山物二十三圓四十錢滿洲物二十圓

朝鮮十三圓二十錢▲大豆十七圓二十錢▲胡麻十三圓▲胡麻滿洲物十八圓七十錢滿洲物二十圓▲大麥上九圓三十錢中七圓八十錢下五圓七十錢▲小麥信川物十七圓沙里院物十七圓

仁川 福 期米

義人侠勇實錄

後藤半四郎 (91)

桃川如燕口演 野口紅涯畫

後藤半四郎が往來の欄干に忍び居るとも知らず、深酒を過し過る駕籠二人、その前に立つて板橋の方を見ながらこゝに通りかゝる駕籠を待ち受けてゐる、ところへ手提灯を先に志村の坂に上つて參りましたは一挺の駕籠、之は醫者や病人の乘る便輿でございます、提灯を持つたは四十一二になる男、その後ろに三十二三になる女がつき添ひトク〳〵と急ぎ足で來る、丁度辻堂の前まで來る時に、バッサリ音がしたかと思ふと、駕の梶棒に下つてゐる提灯が二つになつて落ちた、キラリと眼につんざいてひらめく光り、駕屋は○『出たアろ』といふと逃げ出した、つき添ひの者はおどろいて持つてゐる提灯を差しかざして向ふを見た時に、久『ヤイ待て』○『ヘエ、どうぞ命ばかりはお助けくださいまし』久『さはぐな、命を取るために來たのではない、用をして〳〵に待つてゐた』

〳〵して人が來るといけねえ』源『ダガネ、兄貴、この女を連れて行くにした所で、手足が利いてゐては暴れるだらう』久『さり思つたら縛つてしまへ』源『ヤイ女、俺たちが少しの間辛抱しろ』女『どうぞ勘辨して下さいまし、お願ひでございます、お金は澤山ございますから、どうぞ助けて下さいまし』源『マアいゝやうにいゝ所へ連れて行つて、今着てゐる物に勝る美しい着物を着せてうまい物を食はせ、うまい酒を飲ませてやる、その時はおれ達の世話を有難く思ふに相違ねえ、暴れるナ、神妙にしろ、ヤイ靜かにしろ』トンと腰を蹴られてバッタリ倒れた、やがて女の腰帶を取つて縛り上げ手拭で口を結へ源『サア〳〵駕に入つてゐるがいゝ』この中へ入つてゐれば、寒くもなからう』と駕に押入れてそれを辻堂の側近く持つて行つた、こちらは久

出ちやアねえ、この駕の中の代物に用があるんだ、靜かにしろ、オイ兄貴、手を貸し出せ』今一人の駕籠屋が戶をのぞくと、中に居るは十六七になる水の垂れるやうな美人、それがガタ〳〵慄へて居ります、久『驚くや、荒いことはしねえよ、お前が美しく生れたが因果だ、これからな、二三年遠い國へ行つて稼せいでくれ、サア〳〵出ろ〳〵ヤイそこに居る奴、定めし汝もこの女の供をして來るからには路用があるだらう、それを出してしまへ』男『ハイ、金は差上げますからどうかお嬢樣はこの私にお渡し下さいまし、今夜はりますれば遠い國へやるとの事、さういふ事になりましては私が旦那樣に濟みません、どうぞそればかりはお助けて下さいまし』久『馬鹿々々、ふざけるな、俺を知つてゐるかどうかの利な渡世はしねえ、この娘をまあ伴れて行つて金にするんだ、エイ騷ぐな、四の五の未練な事をいふと叩き斬つてしまふぞ、さア金を出せ、ヤイ出さねえか』と拔いた刀をズイと突きつけた、兩名ひの二人は顔の色を變てこれも慄へてガタ〳〵して口も開けません久『兄貴早く金を取つてしまひねえ、まご

太郎といふ駕籠久『サア〳〵こゝに用はねえ、早く行け駕籠はおれが確かに預かつた、命に關る事は源にいはねえからと、歸つたら親父にいひ僞へをして置いてくれ』男『お嬢さん方はひどい事をなさいます、お嬢さんを貰つてどれ程のお金になるか存じませんが、それ程のお金を差上げます、どうぞお嬢樣は私共にお返し下さいまし、さうしてあなた方は一緒に來て下さいまし、キッと旦那樣からお禮を』久『馬鹿な事をいふな、金が欲しさについて行けば代官所へ訴へられておれ達に縄がかゝる、もう何も云ふ所はねえ行かねえか、行かねえかイ』と蹴れ〳〵エ、行かねえか』と刀をふり上げられて二人はボロ〳〵涙を流しながら振返り振返り志村の坂を下る、駕は邪魔を避ひ隱れて見た半四郎が駕の引戶を引きらへ參れ、サア其儘の者は早く行け、駕の娘の膝を解き放ち外し中『こ』と驚び娘『有難うございます』中『お助けなされて何方ぞや』と娘は夢かとばかり喜び、中『有難う存じます』半『こゝに居つたら駕と申す場合でない、何れ拙者も後より參る、早く行け〳〵』

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

春秋社の豫約配本
世界大思想全集

第二十二回　五七八頁配本了

モンテスキウ著　木村幹譯　**法の精神**
マキアベリー著　橋田東声譯　**君主論**

「法の精神」は、此書以前に於ける凡ゆる學問が、神の領理或は宿命と云ふ原理の上に建てられてゐたのに對し、一切の現象を、科學的に歸納的に研究して、其處に一定の法則の存在する事を闡明しようとしたものである。そして此巨作は、近代の歴史學、社會學若くは政治學等の、鼻祖或は先驅たるの役目を果したものだ。「君主論」は、かの有名なマキアベリズムの母であることは云ふ迄もない。共に最も高名なる古典であり、近代の社會及び政治を知る上に於て、必讀さるべきもの。御清讀を祈る。猶、次回配本は、會員各位の久しき熱望にかゝる青野季吉氏譯スミス「國富論」下卷である。青野氏が本書のためにいかに心血を注がれたか。配本と同時に非賞が之を充分に證するであらう。

次回配本・アダム・スミス著　青野季吉譯　**國富論**（下卷）

大思想エンサイクロペヂア
經濟辭典
◇第十三回　◇菊判四〇四頁　◇配本了

次回配本　**經濟學**【下卷】

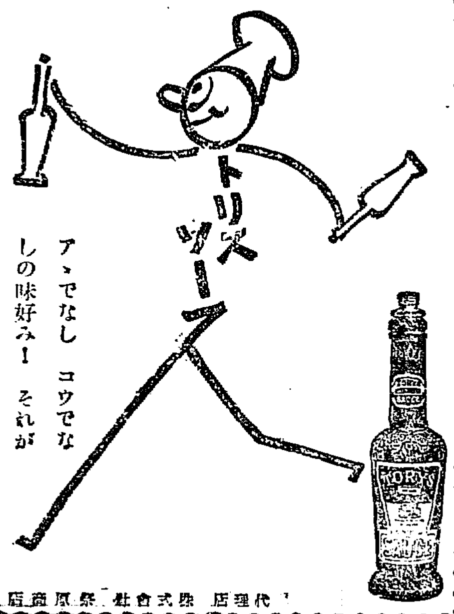
「經濟學」上卷は非常な好評を博した、今又こゝに同下卷を配本する。かくて凡そ經濟なる範疇に包括せらるべき不可缺の項目は盡く收められた。徒らに膨大なる文獻に捕れてよく全體を觀取し得ざるの缺を補ひ、而も要を撮して余りあり、如何に著者が稍の簡潔と推敲とに苦心留意されたか讀者諸子と分ち得る。

▼經濟學上の主要學説……高畠素之
▼經濟政策……河津暹
▼物價問題研究……高城仙次郎
▼金融問題……牧野輝智
▼國際金融問題……青木一男
▼庶民金融と其政策……前田繁一
▼景氣・不景氣論……勝田貞次
▼帝國主義論……友岡久雄
▼資本主義經濟と社會主義經濟……河野密
▼經濟學者研究……十三名

普及版
俳書大系
第八回配本【全卷】蕉門俳諧續集（下）【甲】蕉門俳諧續集（下）【乙】天明名家句選（下）【丁】芭蕉蕪村一茶全句索引

文學博士　高野辰之編
日本歌謠集成
第九回配本　第二卷　**中古篇**　○古謠○神樂○郢曲

出版目録進呈　東京麹町内山下町　振替東京二四八六一　電話銀座五六五二・五六五三　**春秋社**



ア、でなし　コウでなしの味好み！　それが日本人…であるならば　ソースは　トリス！で　キツト解決いたします

代理店　株式會社　祭原商店

專賣特許　第三四八二三八三〇七二號

八　ゴム　白

カタログ贈呈　籾摺界の超弩級

發賣元　仁川宮町　ゴム白工作所　電話長九八二番　振替京城一六四八一番

景品付賣出し（卸賣）

實用新案最新式特製品が出來ました

國産唯一
ローヤル印掛時計
一個で孫まで

良い品は結局御徳用です

至上至廉此の四字を目標として製造されつゝあるローヤルは一個で有に孫迄の御使用に耐ゆる最優良品に候

御家庭用、官衙用、工場用、學校用等種類壹百

全國有名時計店にて販賣

大阪　合名會社　村次商店

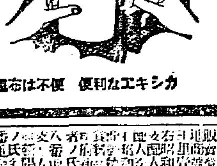
清潔で便利　エキシカ巴布帶

濕布に優る消炎劑
エキシカ
總ての炎症性疾患に應用して卓効あり

濕布の如く2時間毎に交換の要がなく、使用法極めて簡便、1日1—2回の塗布（貼布）にてよく消炎、鎭痛の効を奏します…患部の血行を良好にし、毒素の排除を促進し、神經系の機能を佳良ならしめます。エキシカを塗布すれば患部は直に爽快を感じ、疼痛及不快感を輕減します。胸部の疾患には呼吸困難を緩和し且つ安靜ならしめ、よく自然的の睡眠をなさしめます。
使用法は簡便、適度の温感を伴ひて長時間有効、快感を與へ、看護者の手數を省き得られます。

100瓦 ●50　150瓦 ●70
250瓦 ●95　500瓦 1●70
1000瓦 4●50

發賣元　**塩野義商店**
大阪市東區道修町
東京市日本橋區堀留町四



濕布は不便　便利なエキシカ

京城旭町二丁目八番地
外科皮膚科　**瀬戸醫院**　瀬戸潔
電話本局二四九八番

京城府明治町二（浪花舘前）
堀内寫眞舘
電話本局二一六三番

蜂ブドー酒
美味滋養─品質本位

活々とした……
若々しさ……
その唯一の滋養強壯料は
美味滋養　蜂ブドー酒！
毎食前の一杯は　日毎に
血を増し　肉を肥します

近藤利兵衛商店謹製

法人登記公告
南原支廳
[illegible]

法人登記公告
麟蹄出張所
[illegible]

法人登記公告
春川支廳
[illegible]

商業登記公告
[illegible]

法人登記公告
裡里出張所
[illegible]

法人及商業登記公告
[illegible]

登記公告
成川出張所
[illegible]

平壤地方法院

商業登記公告
水原支廳
[illegible]

商業登記公告
鎭南浦支廳
[illegible]

商業登記公告
開城支廳
[illegible]

全州地方法院

楊宇霆氏銃殺さる
十一日朝常蔭槐氏と共に

【十一日發奉天特電】十日夜拘禁されたる楊宇霆、常蔭槐其他三名は何れも十一日朝銃殺された

【奉天十一日發聯合】楊宇霆、常蔭槐の二名は今朝總司令部內で銃殺された

銃殺確實【東京電報】

奉天十一日發陸軍省着電＝楊宇霆は十日午後三時より四時までの間に

張學良の命に依り捕縛され直ちに銃殺された
外務省にも着電

【東京電報】外務省着電によれば九日夕(張學良、張作相、楊宇霆、常蔭槐、翟之鋼(兵工廠長))の會議席上楊宇霆、常蔭槐にかゝる陰謀發覺し楊、常は直に銃殺されし模樣である

理由は內亂罪

【奉天十一日發聯合】楊宇霆、常蔭槐兩氏は今朝內亂罪のかどにより銃殺された、死體は午後三時おのく遺族に引渡された楊氏の死體は病院が收容し棺に納めた、楊夫人はこれがため卒倒し臥床中である

てゐる何れにせよこの事件の內部には非常なる重大問題がひそんでゐるらしくその結果は一大風波が東三省政局の上にまきおこるものと見られてゐる

罪狀は追って發表
保安總司令部の發表

【奉天十一日發至急報】保安總司令部發表＝楊宇霆、常蔭槐兩氏は本日午前四時保安總司令部において銃殺せり、罪狀は追つて發表すべし

楊氏拘禁に到る迄
南方の煽てに乘つた張學良氏、意外の風雲惹起か

【奉天特電】昨夜突然楊宇霆氏が張學良氏の爲に拘禁された原因の一つは楊氏は例の青白旗の揭揚に極力反對し、同時に今回の東三省軍隊の改革にも反對した爲めいたく南方側から睨まれた結果國民黨南方派の陰謀にも依々あるに張學良氏を擁して自派の地盤を固めんと熱心であつた南方派は楊氏を擁しなかつたが面目を潰された譯であるが爲め度量の淺い張學良氏を煽動して彼が他日張學良氏を無きものにして自分が東三省の覇權を掌握せんとする陰謀を爲しつゝありとて盛に學良氏を焚きつけ この擧に出でさせたものであるが一說にはその裏面に重大事件が潛在してゐるといはれてゐる

【奉天十一日發聯合】楊宇霆氏等の拘禁事件の原因は楊宇霆一派が白日旗を揭げず又國民黨入黨も拒絕反對したのと最近張學良氏の排斥運動を行つて氏一派を多數蒙古方面に集めたのは張學良氏反對派の一つの示威運動であると見られ張氏派の組織に對する威壓であると見られてゐるしかし右は單に表面の理由で外に複雜な理由があるらしい

【奉天十一日發聯合】張學良は今未明衛隊を派して突如兵工廠を占領し楊宇霆、常蔭槐兵工廠長王之翰(監武殺)の四名を監禁した原因は揭旗問題外交問題および財政問題の政見衝突と兵器問題などから見解の相違と意見相違の爲といはる

關係官を集めて
外務省對策を協議

【東京電報】奉天における楊宇霆、常蔭槐銃殺說傳はるや田中兼攝外相は十一日午後三時外務省大臣室において森、吉田兩次官、芳澤公使、有田局長等を召集して情報を聽取し引續き會議室にて陸軍省杉山軍務局長、參謀本部二宮中將、海軍省左近司軍務局長、軍令部河野第三班長等參集して重要協議を行つた

張作霖亡き後
彼の智謀は禍した
舊武人派の排擊と張學良の猜疑から

奇策縱橫

楊宇霆氏は張作霖の知囊として一時は飛ぶ鳥も落す勢ひであつた楊宇霆氏をはじめ、その股肱として內外に恐れられてゐた常蔭槐氏の一派は張學良氏の爲に銃殺さるゝに至つた原因である、その殺害は實に激しい常蔭槐派の一派が死に瀕するやうな陰謀を企てた結果か或は內部の紛爭に因るかの點は今のところ明らかでないが、その人物の總死が國民の怨みをかふたと見る者が多く、張作霖の時代より舊武人派の中に立つて舊派の勢力を張らうとした張學良氏にしてみれば楊氏の存在は邪魔になつたのであらう

楊氏は張作霖の死後、事實上東三省の實權を掌握して居つたが、張學良の奉天入城とともに、その勢力は漸次衰へ、張學良を中心とする新人派の力が勢を加へ楊氏は一時その地位を失つたことは內外多事なる東三省としては一抹のさびしさを感ぜざるを得ない。楊宇霆は舊來張作霖の參謀として、張の死にその帷幄にあつて畫策に參加してゐたもので、あるが張氏の遺言を守つてゐたのであつたが新人派の擁頭と共に張作霖氏の生前にはこの幾多も拔りなく張作霖氏の生前からの主義を守つたことによつて張學良を煽る勢ひを示し楊氏の鬪は作霖氏の時代よりも激しかつたのであつたが、今度の事件は何等の餘地もなき非常手段に出たのである

北上し來る國民黨

の波はひたひたとむかふ張學良氏と共に三、四方面軍の部署として奉天に乘込んで楊氏の職を擬するに至つたが當時楊は石氏との間に一脈相通ずるものがあるとさへ噂せられ、その行動は疑はれてゐたものである。元來楊宇霆氏は國民黨內部の新人派には相當よからぬ感情を持つてゐたが、張作霖、張學良と共に舊武人派の巨頭として南方派の一派を排斥してゐたものであるが北上して來る國民黨の勢力の中に立つて楊氏の立場は頗る微妙なものとなつた爲めであつたのである然るに張作霖氏が爆死した

高松宮殿下
鹿兒島御見學

【鹿兒島電報】高松宮殿下には十一日午前十一時五十五分鹿兒島驛に御着、十四日まで御滯在あらせられ、十四日午後廣島に向け御出發の豫定

統一の助に
園公も贊成
【田中首相談】

【東京電報】九日興津に西園寺公を訪問十日歸途に就いた田中首相は十一日午前十時十分帝京に到着し直に閣議に出席したが車中「南北統一の國民的目的達成に援助するつもりだといふオラの考へに老公も贊成した」と語つた

軍隊出動準備
萬一の場合を考慮して

【十一日發奉天特電】楊宇霆氏の拘禁と共に或は東三省に一大事件が勃發するものとし、わが當局においては萬一の場合を考慮して軍隊の出動準備をやつてゐる

楊宇霆は先般白川大將と會見して以來深く國民派と結び將來南方側は將、馮、閻、李四將間に必ず內訌の勃發すべきを見越しその際東三省の實權を握せんとする一方に加擔し東三省の首班たる地位を確保せんと企圖したもので之れが未然に爆露したものであらう、然し楊宇霆氏の勢力たる東三省に出た主力部三、四方面軍は殆んど楊宇霆氏の復位を以つて堅められ不敗の勢力となつてゐるから今後之等軍隊が果して如何なる態度に出るか多大の疑問で或は

銃殺監禁さる
鐵道關係者も

【奉天十一日發電】常蔭槐を初め交通部長の外、東北交通委員會關係者は全部銃殺及び監禁されたので日本の東三省における從來の鐵道關係に一大變化を來し從つて東三省における日支鐵道交涉問題も益々難局に陷つた次第である

たしはしまいかと見られる

文相農相訪問

【東京電報】勝田文相は十一日午後定である、後藤知事、岩倉旅團長は御召に依り伺候し御機嫌を奉伺した

定例閣議
漢口事件對策と貴院關係說明

【東京電報】十一日の定例閣議は日の西園寺公訪問の顚末を報告して閣公も大體予の說明を諒解された政府の方針に賛意を表された と述べ續いで岡田海相より漢口事件に對する詳細の說明を行ひ萬一の場合に處する準備は出來てゐる形勢不穩とみれば適宜外艦隊に命じて應急の處置をとらしむることとしてゐる と述べ次いで三土藏相は九日貴族院側に對し兩税委讓案につき說明を行つたが何へられる如く研究會の態度が不利とは思へない貿問は小數の反對者がなすのみで在籍議員とは大體諒解を得たと信じてゐる と報告し秩田次官より報告ありて零時半散會した

閣議決定人事

【東京電報】閣議決定事項の左の如し

叙高等官一等 內閣書記官 田中千吉(?)

床次氏園公訪問
種々諒解を求めて歸京

【興津電報】床次竹二郎氏は十一日午前十時半より興津に小川鐵相と共に西園寺公を訪問し政北支那視察および中國首相との會見の顚末、新黨俱樂部の現況等について報告した後約一時間半辭去し十一時四十分興津驛水口屋に少憩し午後二時三十一分の汽車で歸京の途についたが車中左の如く語る

久しぶりで老公にお目にかかつたが益々健康でいられる事は喜ばしい事である今日は支那に行つた前後の事情から田中首相と會見した顚末を詳細報告し山東問題、支那問題及び東三省政局問題の前途等につき話した上局面打開の必要あることを述べ自分の意見も話して置いたが內政問題には一切觸れなかつた

珍田侍從長
辭意を洩す
後任は近衛公有力

【東京電報】珍田侍從長は最近健康すぐれざるため辭意を洩したこと〻なり、牧野內府、一木宮相まで辭意を洩したので內府宮相の手にお いて後任詮衡中であるが後任者としては侍從次長松平慶民、西園寺八郞氏等が擧げられてゐるが最も有力視されてゐるは近衛公である

後四時山本農相を官邸に訪問し自己の立案した自作農案について說明を試み諒解を求むるところがあつた

日本公使館の觀測
南方派の策動を惧る

【北平十一日發電】楊宇霆、常蔭槐等の銃殺事件につき日本公使館側は左の如き觀測を行つてゐる

【奉天十一日發電】楊宇霆常蔭槐一派拘禁の動機は那邊の通りであるが張學良派と楊宇霆一派の對立反目は遠く郭松齡事件勃發より醸成されて張作霖爆死後、張學良が保安總司令に就任し、楊宇霆一派は漸次失脚し張學良の直系が各要路を占むるにおいて楊一派のこれに對する策動はいよいよ熾烈となつたこれに對し南方派に派遣されたものと見られるものである

重大な事件を見るかも知れないと憂慮され殊にこうなれば南方派が潛入して深刻な反目運動を起すかも知れない延いては東三省の我が權益に重大の影響を來たしはしまいかと見られる

張、楊の反目は
郭松齡事件以前から

等に鑑み東方派では節に楊宇霆排斥を張學良に獻言したが學良は時期早しとみてかへつてこれを外交方面に利用し何事を知らぬ顏をしその間內部をかため張北安藏の成立をみてはじめて疾風迅雷的に楊宇霆一派に對するクーデターをやつたものである

腹心の部下

行はしめたものであるとの嫌疑もなかく深く、當時張學良氏は山海關の陣中で親の仇として銃殺を持つて射殺したとさへ傳へられた程であつた。張作霖死後は楊氏は裏面に刷ることなく、その勢力は衝天失墜しつゝあるかに見へた然しかれにして健在ならば張學良とも何時かは東三省において何事かなすあるべきを期待されてゐたが、事志と違ひ悲惨の死を遂げるものもあつた

中國關外一等の國際と共にその英雄らしき生涯の最後のページを飾つてからは張學良氏から彼が拖く無限の智謀そのものに怖氣づかれ、殊に舊武人派の排斥と相まつての意の不遇にあつた。特に張作霖失爆死事件の如きも楊がひそかにそ

にして、かれの生涯を終つたどすればまた人生の悲劇に感慨深きものがある。常蔭槐氏は楊宇霆氏の腹心としてその殊勳には誰も味方も舌を捲いてゐた。昨夏事變後まで殘つて、京綏、京奉、津浦の諸路は勿論、京綏線に至るまで鐵道事業、郵電、各事その他工事の機械に至るまで根こそぎに關外にもち出して仕舞つて國民軍に嫌はれたところなからしめたといふ人物であるが、その後常に東北交通委員會について東三省の鐵道回收について大いなる行動は列國の意表外に出でてゐたところであつた楊氏と共に或時は排日の張冠とも目されてゐたものであるが手腕にかけては張派に比びなきものにされてゐたものである

振興手段研究の
工業調查會設置
委員には朝野の斯道大家を網羅
殖產局で準備を進む

朝鮮に於るあらゆる工業を振興せしむる手段を研究するため總督府では近く工業振興調查會を組織することとなり目下殖產局商工課でこれが準備を進めてゐる、朝鮮に於ける現在の工業は殆と見るべきものなく朝鮮は經濟上獨立國による外なきも經濟界の發達進步に應じて行くにはどうしても農業のみでは十分でない所から池上政務總監は特に工業の振興に留意し工業振興に關する計畫を樹立せんとしてゐるが、この問題は重大な問題で一朝一夕に本府において大方針を決定するが如きことは到底望まれぬ所から今村殖產局長に命じまづ工業振興調查委員會を組織せしむることとしたものである、委員は官吏の外朝鮮商工會議所關係者、工業家、工業關係專門家等を網羅する豫定で目下委員の人選その他につき準備を進めてゐる、委員の任命を見ればまづこの提案について審議する形式となる模樣である、更に今後この計畫は別で立ててゐる朝鮮を農工併進主義に導かふとするものの現に朝鮮における經濟界に一紀元を畫するものと見られてゐる

王正廷氏
會見申込
矢田總領事に

【東京電報】外務省着＝國民政府外交部長王正廷は矢田總領事に對し十日南京から上海にて十一日中に會見したしと申込めりと

匪賊討伐司令に
何建氏任命

【東京電報】長沙九日發陸軍省着電＝何鍵は一月一日附で湘粵討伐總指揮に就任十日長沙總部をその司令部を移し、當分かの地にある豫定である、一方討伐軍はすでに數日前より湖南省境に向け行動を開始した

自作農裁定案
次の閣議に上程

【東京電報】勝田文相は十一日午後後四時山本農相を訪問のはずなりしが都合のため午後五時山本農相が勝田文相を訪ひ勝田文相より自作農裁定原案を示して諒解を求めた山本農相はこれを承認し自作農案は時間を三時間にして辭去したよつて勝田文相は十四日頃あらためて勝月、久原兩相と會見し三土、山本兩相の意見をも加へて最後の協議を行つた上閣時田中首相に報告し十八日の閣議に上程することになつた

租讓反對者に
一齊射擊を浴せる
研究政友系議員が
菅原通敬氏追及

【東京電報】貴族院研究會は九日總會に先立つて三土藏相から租稅委讓の提案理由を聽取し併せて突つ込んだ質疑を進め更に十五日總會には自ら一方反對論の雄たる菅原通敬氏を招き租讓の是非について研究會の反對系議員は世の讓租反對論に一矢を酬ゆべく菅原氏に質問を試みて策謀中なりといふから菅原氏の政友系議員間に意外の波瀾を惹起するかも知れぬ

てゐるが研究會の政府系議員はこれ

總監、商議會頭を招き
不況對策協議
＝衆智を集めて萬全を期す
會談後池上總監語る

池上政務總監には不況對策に就き十日午後三時から總督府に京城、仁川、龍山、鎭南浦、平壤、群山の五商工會議所頭を招き懇談する所あり、十一日午後一時から更に商議所の意見を聽取するところがあつたが右につき總監は左の如く語る

何事に限らず多くの人の意見を聽いて良い事で實行の出來ることは努めて實行して行き良いと思ひ商業會議所に對し不況對策の諮問を出したような次第である、答申は多數の條項があり、實行可能のものはドシく實行して行き良いと思つて昨日局長連を集め協議した、官憲の諸種統合を廢止し與れといふようなこともあるがこれは廢止する譯

本府豫算の解剖【七】
水產に關する諸經費
＝漁港修築、水產物の處理製造調查
＝海苔、牡蠣增殖獎勵補助

水產に關する經費四十四萬五百七十二圓、この內には漁港の修築、地方廳水產技術員の增置、漁業の獎勵其他の經費、又水產試驗場の海苔、牡蠣增殖獎勵補助、水產試驗場費、水產物處理製造調查、り、漁港修築に要する經費二十八萬九千五百圓は、咸鏡北道、雄基、城津、釜山、鎭南浦、興南、麗水、海州、江景の七港の修築費である、以上七港は二ケ年乃至三ケ年繼續の地方費補助事業で二百二十五萬圓を要し本府はこれに六億六百萬圓の補助を交付することにしてその二割の補助を與へるものであるが今年度はその補助額(?)に相當する工事費の二割に當つ

なつてゐる、一ケ所の工費は大小樣々であるが大體三萬圓位の小工事から大きい所は二十五萬圓位までである、前記二十八萬余圓は繼續事業中の四年度支出補助である、この工事は職に家を興へたようなもので北鮮に波及せる漁港の施設に勘大なる效果があるとされてゐる◇

地方廳水產技術員の增置二萬一千七百五十五圓は技師三名と技手三名を增配し技師は現在慶北、全北に增置しこれに從事せしむることになつてゐる、經費運行等が一萬三千圓である。

漁業の獎勵振興等の經費五萬四千八百五十二圓、これは從來余り關係のなかつたことになつてゐる◇である、技手三名も同じく道に配り置くことになつてゐる◇

調查二萬圓があり、漁撈調查は從來から行ひ來たつてゐるもの、漁撈に與するものである、漁獲保護調查は約三萬圓を要し漁業紛爭にわたり左の要項により調查するものである

一、沿岸性重要水族の不漁又は漁獲減の原因並にこれが原因に關する調査

一、漁業保護上有害と認められる漁業の實態に關する調查

一、重要水族の生殖場所及時季に關する調查

一、重用水族の稚兒密集の場所及時季に關する調查

一、重用水族の生物學的調查

一、漁業保護と漁具の構造又は漁法との關係に關する調查

一、捕具採藻等用漁區の利用狀態に關する調查

一、漁業令改正に依る禁漁區設定に關する調查

水產物處理製造調查二萬二千四百七十七圓これは釜山の水產試驗場において製造販賣の調查にに大いに力を入れることになりその人件

費その他である◇

海苔、牡蠣增殖獎勵補助二萬一千圓これは今まで每年二萬一千圓づゝ支出してみたものを倍額の四萬二千圓に增加することゝなつたもので全部道地方費に補助し忠北、平北以外の道は殘なく行渡つてゐる◇

水產試驗場その他の經費二萬四千百十圓は釜山の水產試驗場に新に九千圓で標本室をつくり一萬余圓で場長官舍を新築し又試驗調查船慶丸に五千圓程かけて修理するものである◇

その他一萬六千八百七十八圓は近く公布される漁業令の改正に伴ひ漁業組合指導監督に從事する屬三名、漁業權の登記事務に從事する屬三名の增員費でこれ等の屬は全部道に配置されることになつてゐる

明治大學の
辯論部講演會

明治大學雄辯部の講演會は十一日午後七時から京城公會堂に開催された、辯論部より京城(?)等はじめ多數の學生出て約五百名集まつた、弁護士の講演の後演壇にはじめ數名の講演があつた(?)

大相撲
二日目勝負【東京電報】

大島(はたき込み)白岩		
古賀の浦(寄り切り)鳴の海		
東關(寄り切り)若常陸		
武藏山(たて投げ)太郞山		
寶龍(突き倒し)朝響		
朝光(うつちやり)岩木山		
和歌島(押し倒し)池田川		
信夫山(下手投げ)寶川		
常陸嶽(突き倒し)阿久津川		
大蛇山(かけもたれ)鏡岩		
常陸島(よりたおし)劍岳		
男女川(こてなげ)新海		
清瀬川(ひねり)山錦		
玉錦(よりきり)星甲		
若瀬川(おしきり)錦洋		
鬼鶴(よりきり)常陸岩		
雷ケ峰(わりだし)能代潟		
大の里(わたしこみ)吉野山		
錦國(こてなげ)外ケ濱		
常の花(つきだし)幡瀬川		
玉碇(ふみきり)宮城山		
打出し六時四十五分		

人

◇松浦城大總長 東上中のところ本月下旬歸任の豫定

◇金谷朝鮮軍司令官 國境にて引續中十二日より川淵の豫

◇上原第二十師團長 十日より二週間の豫定で南部參謀、谷口參謀等を隨へ守備隊檢閱のため江界、江口、中江鎭、新加坡(?)び慈城へ出張

◇笠神總督府延氏(本社主筆)十一日朝歸城

茶話

▲北方の大立物、楊宇霆氏が突如として身邊の御大將張學良氏の爲に▲拘禁されたとの報傳へらるゝや、更に銃殺の報あり、常蔭槐と一所に銃殺されたとある、理由の如何に拘らず、この邊如何にも支那式である。▲この國民黨公館で大旅行、田中首相と相前後して床次竹二郎氏が行つたかと思ふと▲次いで元田下院議長もおとゝりを極めそれく諒解を求むるに大骨折り松田源治氏や中川氏等の行かねのが寧ろ不思議だ

經濟

十二月の
入出庫增加

京城銀行集會所調査、府內主要營業倉庫昨年十二月中の貨物出入高は左の如し

種別	個數	評價額
十一月越高	一九八、二六〇	一、二七七、二〇二
十二月入庫	一三二、九六一	一、〇四二、六八〇
十二月出庫	一六、三二二	一六九、五九〇
月末現在	一六八、四〇〇	一、一九一、一八〇

卽ち十一月中に比し入庫は四十八萬九千圓、出庫は十九萬二千圓の各增加で、前年同期に比しては入庫三十六萬五千圓、出庫は二十七萬一千圓の各增加である、昨年末は前年末に比し入庫の增加と共に出庫も增加し、結局月末現在では價に個數一萬六千九個評價額二十八萬一千圓の增加を示したるのに過ぎない、前年末に對する出入荷物の主なる增減を示せば次の如くである

入庫 增加したものは絹織物雜穀等、減じたものは毛織物

出庫 增加したものは綿織物穀類、減じたものは毛織物乾物等

月末現在 增加したものは綿織物雜穀食料品、減じたものはモミ麻織物等

倉庫は本町南大門倉庫中央物產、京城商業倉庫は朝鮮銀行關係、龍山倉庫(?)龍山倉庫金融の十ケ所である

十二月の
郵貯激增す

京城府金管理所調查、昨年十二月末現在の郵便貯金は二百七萬四千八百八十五人、二千九百五萬九千四百四十三圓と前年同期に比較して人員七分九厘增、金額は一割五分五厘の增加で、振替貯金は二萬一千百五十八人、四百二十九萬一千六百九圓と前年同期に比して人員一割三分六厘、金額四割八分二厘何れも增加を示した

朝鮮へ
委員は來ない
火保協定嚴守

東京火保協會では昨年十月以來、保險協定違反の地方へ委員を特派して協定勵行をはかり、朝鮮へも來ることになつてゐたが、朝鮮は表面大體平穩で、地方官も順調に行つてゐるので、朝鮮へは來ないことに決定した

商銀支店業績

朝鮮商業銀行沙里院支店における前年末成績は預金額八十萬圓を突破し一昨年同期に比し四十余萬圓增加した又預金總額も七十九萬八千余圓でこれも三十五萬余圓の增加を示しいづれも素晴らしき躍進ぶりを見して居る

上仁川驛業績

十二月中の上仁川驛營業成績は乘車人員四萬三千九百五十二人、降車人員四萬八千六百二十八人、入場人員千八百六十五人、小荷物取扱ひ數十四萬千二百七十三斤、貨物發送二十九萬千八百八十一瓩、客車收入二千八百十八圓貨車收入六千九十五圓合計三萬四千六百十三圓、前年同月に比し四千二百九十五圓の增加を示した(仁川)

朝火業績良好

朝鮮火災海上保險會社では七月以降十二月迄に、今期契約高は四十六萬五千七百十四圓に達し、前年上半期に比較して實に四萬九千三百六圓の增收を示した、この原因は多の繁忙期だつたのと經內諸州共に自然增加を見た爲めである

◇株式◇

大株短期引跡

大新	八十四圓三(十錢安)	
鐘新	百二十六圓九(卅安)	
日產	五十三圓六(卅錢安)	
東新	百五十五圓五(卅安)	

大株長期後場引

	寄付	大引
日魯	七二、五	七二、二
日產	五四、五	五四、三
同新	五四、九	二四、六
鐘紡	二四、四	
同新	六七、	

東株短期後場

	寄付	大引	高値	安値
東新	五、四	六、七	五、一	

◇期米◇

大阪期米市況(後場)

前米、大田、二川、新北、期先、林鐵、磯斷寶り入賣、岩間、近藤、上株當ひ十四錢と二十錢と引締め其の身、共に保合ひ賣物に二十錢、二十四錢復と伸び二十六錢と鈍實に大引した

各地期米後場止

▲下關二八六三 ▲桑名十一番二六三四十二番三七 ▲名古屋二八五四 ▲金澤二六七八 ▲熊本二七七〇 ▲大阪最終二番先二十二錢(一錢安)

鮮內延べ(十一日)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	三五〇	三五〇	三五〇	三五〇
一末	三五〇	三五〇	三五〇	三五〇
二中	三四五	三四五	三四五	三四五
二末	三四六	三四六	三四六	三四六
出來高	五二〇石			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	三五四	—	三五四	三五四
一末	三五四	—	三五四	三五四
二中	三四八	三四七	三四八	三四六
二末	三四八	三四七	三四八	三四七
出來高	三五〇石			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	三五四	—	三五四	三五四
一末	三五四	—	三五四	三五四
二中	三五〇	三五一	三五一	三五〇
二末	三五一	三五一	三五一	三五〇
出來高	三五〇石			

仁川大豆本末表(單位百石)

當限寶方	一〇二
同 買方	一〇二
中限賣方	一〇五
同 買方	二四二
先限賣方	一〇一
同 買方	二三二

▲解入值 當限中限先限不申 ▲收組高 當限三〇〇石 中限五〇〇石 先限三〇〇石 ▲出來高 合計ナシ 累計三三五〇石

◇市況◇

鮮魚保合

鮮魚京城市中相場は前日と變らず保合ひの姿であつた、かくて水揚高は三千五十四個十錢貨額一千五百七十四圓であつた(單位十貫匁)

▲タイ八〇 ▲アマダイ五〇 ▲ベニダイ五五 ▲コダイ七〇 ▲モエビ一四〇 ▲シビ四〇 ▲シマダイ一〇 ▲ブリ一一五 ▲ヒラス三〇 ▲メバル八 ▲ボラ二〇 ▲アナゴ六 ▲カキ七 ▲サバ一〇 ▲アナゴ一 ▲七 ▲ヒラメ四〇 ▲タコ二八 ▲イカ三八 ▲スズキ一八 ▲ハモ一三 ▲アワビ六五 ▲カレイ一〇 ▲コチ二三 ▲カナガシラ一八 ▲イワシ一〇 ▲赤ナマコ二〇 ▲上ザツ二五 ▲カジキ八〇 ▲並ザツ五 ▲カマボコ一五

橫濱生糸後場引

	寄付	引
當限	一三三	一三三
先限	一三五	一三四

大阪市中外棉唱へ

		前日比較
スドリクト ミドリング	二月	一五〇五 高三〇
ブローチ	同	三一〇 高五
ベンゴール	同	四〇 安五

海外砂糖市況

キューバ粗糖	一、二月	二弗三二仙一分一	
ジャワ糖	同	一四ギルダ 四分一	
倫敦糖	同	一二志四片二分一	

朝鮮博覽會

昭和四年度の朝鮮特別會計豫算に於ける新規事業の大宗は恩賜記念科學館建設に權を投としての朝鮮博覽會經費百四十四萬餘圓と朝鮮國勢調査費百萬圓の二大費目の計上である。前者は始政、總督府、施政の三週年紀念であり朝鮮地方民の總覧は勿論のこと、これが擧行は朝鮮統治の功績を極めた多年の努力も亦また認ぐまじい譯であつた。當局にあつてもつとに之が必要なるを認め居たるも巨額の國費を要せねばならない關係にあり、中央政府の財政上緊縮方針を基調として豫算編成の當初から右事業計畫は何れも中央政府の承認を得るまでには幾多の曲折あり、これが實現は全然至難と目せられてゐたが、總督、總監その他の當路の折衝宜しきを得たる結果、遂に該事業の査定承認を經、いよいよ新年度から工事着手の運びを見ることはわれ等同胞の共に衷心に堪へないところである。

◇

次ぎに特記すべきは朝鮮博覽會協賛の計畫である。總經費約二百萬圓内本府豫算百餘萬圓と京城府から右協賛會に廿五萬圓の寄附その他約四十七萬圓を支出する。なほ本府ではこの入場者四百萬人を見込その入場料および出品料收入二十二萬餘圓を計上してゐる。しかして本府は右博覽會の目的達成を期するため京城府は協賛會を組織し機關をつくして有終の美果を期せんとする。既に協賛會は活動のスタートを切り各道にはそれぞれ協賛會を設立せしめ、府を主體として殆ど各道ともいまやその組織を終つてゐる。また京城には京畿協賛會を設置して各道協賛會の中心となることゝなりすでにその豫算の確定も終つたといふ。これに先だち本府はこれが總豫算として昭和三年度豫算において豫算十萬圓を計上支出ずみとなり、すでに内外各地に向つて朝鮮博覽會宣傳の火蓋を切つたのである。期間は九月十二日より十月三十一日まで五十日間、自然は天地渾厚の秋ではあり、朝鮮の四季を通じて秋はその最も佳なりとなす。

◇

しかも會場は京城で由緒深き景福宮およびその神武門外約十萬坪の地域を以てし、二千萬同胞の共にひとしく期待渇目するところである。天の時、地の利、人の和を以てするこの大計畫のかならず成功することは今からわれ等の堅く信じて疑はざるところである。最近における朝鮮文化の進歩は中外に遜色なきものあり、又これを理解することのいちじるしきものあるを以て一度朝鮮博覽會の開設あるや内外の觀覧は靄然として朝鮮に集中さるゝ有樣であるから當局の見込んだ入場者を超過して盛況を呈することまた或は至難ではあるまい。既朝半を、陽光うらゝかに大地を蘇つてもへ出づる若草を知つて數千の人士はまづ大邱七千の地ならし工事に着手すべく土のにほひ、木の香新らしき建設工事はかくて威勢よく槌の響きとその盛況のどを今からトするものである。要に今回の一般博覽會の開催は [illegible] く新規を以て豫算を編した時代的のものたるを論せしかも効果の多からんことを期するの經費は何を措いても一堂の内にこれを集中しその實際を目睹せしむるに勝る何者もない、小説の響きは一談の遊覽に及ぶべくもないのである。されば朝鮮博覽會大計畫であるところの朝鮮博覽會がどんなに輝益あるかは贅言を俟たないことであらう。われ等は新興の氣運に燃ゆる新年劈頭にあたりその健全なる盲進を希望するため一言を敍する次第である。

災害救濟計畫

事業費總額三百萬圓

第二豫備金國庫補助の外は追加豫算に計上

昨年の旱水被害地に對する應急的救濟事業は砂防工事、窮民救濟の土木工事、土地改良、或は河川の修築、窮民救濟事業等の經營施行をなすと共に緊急を要するものに就いては第二豫備金、國庫補助金の交付並に追加豫算に計上してこれが遂行を期するにあるが、既定豫算の緊縮による以外の事業に對しては關係各局部が苦しき財政より捻出をつくして左の如く決定した。

旱害救濟事業

總額百四萬九千二百六十三圓中土木事業六十六萬七千七十七圓の内今年度第二豫備金支出決定額は四十一萬九千二百八十圓にして

京畿道　道路二萬四千九百九十圓河川五萬九千五百三十五圓（紋山川、烏山川、安城川、道川の補修）

全羅北道　道路七萬一千二百八十四圓

慶尚北道　道路十九萬一千二十九圓

黄海道　道路五萬九百八十圓、河川二萬一千四百六十二圓

の施設並に改修に對する補助をなすにあつて、殘額二十四萬七千七百九十七圓はこれを來年度追加豫算に計上しその確定をまちて錦江、漢江、洛東江等の直轄河川並に地方河川の補修を行ひ、更に各道の旱害地方民救濟事業に要する國庫補助二十萬三千百八十六圓は二年度剰余金より、窮民救濟補助額十七萬九千圓は今年度第二豫備金よりこれを支出することになつてゐる

水害救濟事業

土木事業額は百七十九萬圓にして内四十三萬三千圓（内監督費七千六百圓を含む）は第二次豫備金支出決定した即ち

咸鏡北道　道路　十二萬四千圓　河川四萬八千圓

咸鏡南道　道路　二十五萬七千四百圓

を附して輸城江、城川江等の河川及び道路復舊に對する補助の措置を講ずることにしたが、殘額百三十五萬七千圓はこれを來年度追加豫算に計上して

咸鏡南道	
元山甲山線	五四、三九〇圓
咸州惠山線	三五、九〇〇
咸興黄水線	五五、一〇〇
同　新浦線	七四、一五〇
同西湖津線	二、五八〇
北青中山線	一一三、〇八〇
計	三三五、二〇〇
咸鏡北道	
羅南清津線	二九、〇〇〇圓
元山會寧線	一五、〇〇〇
會寧行營線	一三、〇〇〇
行營徐城線	一二、〇〇〇
輸城羅興線	九、一三〇
茂山清津線	六九、四二〇
圖們鏡城線	二一、〇〇〇
茂山圖興線	二、五〇〇
雄基慶興線	二六、〇〇〇
計	一七七、六〇〇
全羅南道	
全州麗水線	二九、〇〇〇圓
公州順天線	五五、〇〇〇
計	八四、〇〇〇
平安北道	
新安州成興線	五、六〇〇圓
安州殺州線	一六、二〇〇
安州富山洞線	一九、八〇〇
孟中里雲山線	九、二〇〇
定州朔州線	一九、二〇〇
計	七〇、〇〇〇
平安南道	
平壌元山線	一六、〇〇〇圓
新安州陽徳線	一三、〇〇〇

平壌舉道面	一五、〇〇〇
計	四三、〇〇〇

の擁有二等道路の被害復舊をなすと共に

清津府	一四、五〇〇
平安北道	六〇、〇〇〇

（泗原前川線地方三等道路補修）の國庫補助をなし更に縣級および地方河川に對する治水費として

咸鏡北道	
鏡城川	四五、〇〇〇
咸鏡南道	
城川江	二四五、〇〇〇
西大川	七〇、〇〇〇
北青南大川	四〇、〇〇〇
其の他雜河川	三〇、〇〇〇

を計上してこれが改修を完成することになつてゐる、なほ被害水利組合施設に被害地に對する土地改良關係の救濟費は十萬圓にして施行區域は未定なるも結局水害救濟費は百八十九萬圓になる譯で、從つて本府の災害事業總額は二百九十三萬九千二百六十三圓となり内第二豫備金および國庫剰余金の支出百卅三萬四千四百六十六圓、殘額百七十萬四千七百九十七圓が來年度追加豫算に計上された譯である

朝鐵の線路調査

本年の事業計畫

朝鮮鐵道會社はその事業遂行上從來基本的線路調査（經濟的調査）を持たなかつたためにその目的としたる事業の計畫を立て以て資金の籌措をなすといふ狀態であつた爲その年度において秩序ある事業計畫が立たなかつたので、昨年からこの線路調査に着手して居るのでこれが完成すれば計畫的に事業を進めることが出來るのであるが、それには既設線中工事未濟の分約四百マイルの整理をする必要があり、かつ殆ど必要とされて居る、從つて現在既許線中のもの

一、金三線百二十哩

一、大南線八十哩

一、中央線百八十哩

一、黄海線（土城海州間）百五十哩

の各線中本年その何れに着手するか又既許線中の何れに着手するかは未定であるが、差當り慶山新站間十五マイルは第一に着手される方針である

常識

朝鮮

石炭のはなし……（1）

煙となる一億圓

一戸當りザツト卅圓

—忽にならぬ砂防工事

今日は燃料のお話をするので、燃料といふ題にお賴い願ひます。燃料のふゆには、何といつても燃料が一番大切なものにされて居ます。朝鮮において燃料が一ヶ年どれほど使はれるであらうか、又燃料といへば石炭は勿論、薪もあれば、柴もある、草もあり、ガスもあるのであるが、如何なる燃料が一番多く使はれるか、そして何が一番有利であるかといふことは、常識として心得ておいていゝことであると

燃料一億圓

朝鮮試驗の燃料消費額について正確な數字がない譯である。しかしいろいろの方面から調べて見ると、左の通り大體一ヶ年一億圓といふおびたゞしいものが煙となつて居る譯であ

石炭	百四十萬噸	二千萬圓
木炭	二千萬貫	四百萬圓
薪	七億五千萬貫	千三百萬圓
柴草類	十億五千萬貫	四千八百萬圓
瓦斯	十二億萬三立方呎	百萬圓
電燈	八百二十萬尺	千六百萬圓
其の他油類瓦斯		五百萬圓

一億圓といひますと、朝鮮の全戸數がざつと三百五十萬戸でありますから、一戸當たり三十圓となる譯であります。尤も右の値きは嚴しい燃料が總て家庭用に使はれる譯でなく、工業用にも使はれるのでありますが、それは主に石炭でありまして、石炭は二億圓內外が家庭用に消費されてをります。その他の木炭だとか、松葉、雜草の類は勿論家庭用だと見て差支ないと思ひます。

恐るべき水害

皆さん汽車旅行の窓から一歩郊外に出て御覧なさい、樹木の繁茂した山がどれほどありますか、赤土山にだんだらの縞模様をした様な、いはゆる砂防工事をした山がどれほどありますか、一度あの砂防工事には莫大の經費が要されて居るので、肝といふ心に水がない。干からびてしまつて居る。しかし雨ともなれば、やれ何十年來の大洪水だの、一村全滅、鐵路家屋何百戸、浸水家屋何千、行方不明何十人、死者何十人と悲惨なる慘狀は、毎年一回や二回は必ず聞かなければなりません。その都度これが復舊におびたゞしい國帑が費される。しかし水に流され、流された荒廢田畑や耕地は、少々の金ではなかなか容易に復活せられません、又多額の金を費しても復舊されるものはまだよいとして、一旦これが全く永久に復活しないのであります。斯様に恐るべき水害も、お互が少しく國家的に社會的に考へ、防止しうるものである。それは一面何處から來るかといへば [illegible]

朝鮮にかておや

近頃内地でも、この問題には可なり悩まされて居る様である、既に何處でも地方によつては山林荒廢の防止を研究してゐるのである、朝鮮の人が内地に旅行すると、その第一印象は何であるかといふと、十中の八九分までは山の翠緑として樹木の繁茂したる事であり、[illegible] において すらすでにこの憾みがある以上、いはんや朝鮮においておや [illegible] す。

青年訓練「とは何ぞや」（二）

世人動もすれば何が故に青年訓練に多數時間の教練を取入れ、又青年唯一の特別資格として其の修了者に在營年限短縮をなすやとの疑問を發し、爲に青年訓練は兵役短縮の代償であると考へるのであるとの疑問的斷定が多いのでありますが、その一を知つて悟らない近視眼的な見方であり、誤謬であると考へるのであります。先づ訓練一般に青年を鍛錬すべき訓練は何かと申すに人の要點を鍛錬する事は勿論必要でありますが、焦眉の急として彼の關東大震災において露呈した民族性の缺陥は我國民の大缺陥でありますからその缺陥を矯正すること、即ち規律、節制、協同、服從、犠牲の精神を涵養することが極めて必要であります。非凡の人は容易に右の性格を養ふことも出來ませうが、普通の人は何としても繰返し繰返し訓練をせねばならぬのでありまして、平素に於て聞き覺えた事を實行に現して行きます中にこれが自ら習性となるのであります。

この意味において上記の性格鍛錬の爲に團體行動が必要であります。しかしてその團體行動は必ずしも教練でなくてもよいではないかとの說が出ますが、それは何でもよろしい。しかし教練といふものは戰場の人をして生死の境において立派に規律、節制、協同、服從の力によつて敵に打ち勝つことの出來る團體訓練の爲に採用せられました訓練の形式であつて、古今東西を通じて行ひ來り錬められたものが現在の教練の形式であります。この教練の生命をふてもよいのであつて、訓練方法の歷史として之に依つて永續しかつ生粹となつたものは少いと思はれるのであります。

しかもその生粹はいたる處先生を定めずするのであるからどんな所でも訓練が出來、時期も場所も問はないといふ重寶な點があり、しかも青年は團體的に教練を好むといふ點もありますから、この教練といふ形式を多分に入れられたのであります。

然し本訓練には教練以外に公民生活の必須要素である生活に即した修身及び訓練の基礎たる公民教育等をも入れられたといふ次第でありまして、教練に訓練の半數の時間を費して居ることについて誤解せられ易き點がありますが前述の如く實行本位の心身鍛錬といふことになれば教練に力を入れるのが當然であり、又萬人向きの教材を取り智識程度の區々たる青年を一所に訓練することゝなれば教練の様な方法によりて訓練するのが最も適切し易いのであります

財界概況

鮮銀調査

米　出廻り最盛期に向ひ小口ずつ增加したが内地よりの入注なく鮮米の外需は迫ふて增加したるも需用の少なき爲地も安値に相場漸く引弛み漸落歩を辿り取引閑散であつた、併し下旬に入り川上物結氷で出廻り杜絶したるに内地筋の買注文あり、又期米も小戻しを呈したれば漸く然し、惜み氣配硬化調合ひで越年

相場	上旬	中旬	下旬
三等合格	[illegible]	[illegible]	[illegible]

粟　需要期に入つたので實行強調を呈した、併し月末産地の出廻り增加に連れ相場幾分下押す

鐵嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昌圖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

小麥　消極在荷相當あるも採算不引合のため製粉筋一般に買見送り釀造家も手當一巡したので産地より南鮮方面に引合あつたのみで當地市場と取引なし

大豆　現角出廻り鈔々しからざる折柄期正米の低落を眺め内地よりの入注もなく相場軟付閑散裡に上中旬を送つた併下旬正米底入と見るや内地各地より相當買付みあり相場幾騰春高人氣漸復裡に越月

綿絲布　入荷引緩あるも資金關係の投物も現はれたので中旬相場漸落行の不振で各品とも商間相場漸落加ふるに年末金融關係の投物も現はれたので中旬粗布三Ａの如き二百四十五圓と新安値に崩落、しかし需要期とて安値には買進みあり一時反騰したが、下旬又々ヂリ安を辿り保合に越月

砂糖　漸落歩調をたどつてゐたが、年末に際し賣行旺盛を極めたのと内地販賣協定成立に月末相場弥聞古況裡に越月

金融　一般商況上述の如く不況の域を脱しなかつたが、年末決濟期なので小鮮紙幣に越年内に市内各銀行月末帳尻は預金總額五千三百十四萬九千八百二十圓貸出金總額七千二百二十五萬七千七百四十九圓で前月に比し預金五百九十二萬圓增加、貸出二十一萬圓の減少であつた

二十一世紀の京城見物（十四）

杢平・頓子

秋洸生

文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀初、即ち八十年餘後の事

朝鮮神宮の表參道は昔のまゝの階段であるが、そこは前幅二十間に擴せられて南大門の屋根とほゞ同じ高さの大理石の大鳥居が巍然としてそびえてゐる、昔のモーターサイレンのあつた附近から朝鮮神宮の一隅には乃木神社が奉祀せられてゐて以て桃山御陵にならつてある、日本國民固有の逞しい精神は、大正時代以來、[illegible] 再び昭和日露戰役前後の明治時代に立ちかへつたかの感があり、從つて忠君愛國の精神はいよいよ大日本帝國の國威はげに八紘を照らし、[illegible]

乃木神社……朝鮮神社……の附近に架空ケーブルの待合處があり今百名ばかり待合せてゐる、間もなく南山から下りてくる架空ケーブルカーが音もなく滑いて、五十人ばかりの客が下された。見上ぐれば南山の頂上、朝鮮神宮および高射砲の附近につけられた、ケーブルラインの位置は、杢平大人へでさ落ちた時の、こわさなんて考へてゐるうちにも見えず[illegible]

二人はわざと、本式に石段を一つ一つ神宮參拜ときまつた上つて見れば見事の神殿は屋根の高さが、二百五十尺とふ本殿として比類少き特殊な神殿造で千木にはめてある純金の飾の輝きは燦然と輝き渡つて、大京城の民安かれと祈つてゐるかのやう、前の拜殿もまた百尺以上の高さを有し、大檣の丸柱は三四人でも手がまはりかねやう。

二人は參拜をすまして、第三鳥居の前に出た。見渡せば京城全市は遙かに地もれて霞くかすみこいらかに [illegible]

「あれは山をぐるぐる廻つて來てゐるんです。表參道からと東參道からと裏參道からと神苑の中に三ケ所から登れますの」

「あの鳥居の處へは電車がとまつてゐるの、どうして登れるのぢや」

[illegible]

たりから來るのもあらう、或は西の方ベルリン、ハンブルグ、パリー、マドリツド、ローマあたりから今着いてゐるのもあらう。或はベノスアイレス、メルボルン、カルカタから來たのもあらう。これに一瞥して置かねばならぬのは飛行機がブルブルと音たてゝ來たといふ京城驛の屋上および旅客飛行機の天候により離陸の時にあるは一般狀況を聞いてゐたのであるが、これ等について今一瞥して置かねばならぬ事がある。最近の高級の飛行機は大抵そうであるが、特に旅客用飛行機は保險的無音の、しかも高度の電子放電の騷音を作りつゝ、自機を中心として直徑百尺の圓周内は無風安全にしてみうる樣に少々の強風ぐらゐは全然安全に飛行出來るやうになりつゝある、形に限らず無着陸飛行距離は一般的に進行して來た時期が見えて來た。

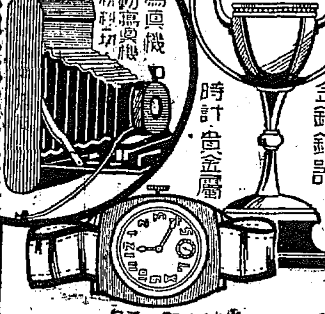
878

不動産競賣公告

京城地方法院

左ノ不動産ヲ昭和四年一月廿五日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出價額ノ十分ノ一以上トス

[illegible]



株式會社 大澤商會京城支店
京城本町一丁目
振替京城二三一番

內科胃腸科
腦神經病
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三三七四番）
北島醫院

大邱回顧錄 (一)

繪巻物を繙くやうな過去
三十年の思ひ出
大邱草分座談會

大邱商業會議所主催で十日山陽で草分實業家座談會を開催した、出席者は河井朝雄、浜田虎太、町田久吉、森崎惠松、畑本逸平、中江五平、小倉武之助、黑川圓治、伊藤吉三郎、坂本加藤一郎、吉田由巳、山崎信雄、佐藤應治、內田六郎、小西京日の十五氏の外竹内釜日、砂田民雄、秋山大日、小西京日の四氏を加へ宇都吉田副會頭長より開會の主旨を述べ加藤副會頭主宰の下に幕は開く

× × ×

大邱が人並に知られる樣になつたのは明治三十七年頃からで今でこそ朝鮮の四大都市とか何とかと威張つては居るが當時は實に情ないものであつたらしい三十七年に始めて居留民會を組織し三十九年に理事官が釜山から理事廳設置の爲に乘込んだのが文官の魁きはじめ、その後理事廳が設けられ宇治野、久水、中大寺、野田と四代の理事官を迎へ、最初の民長に長濱久常藏氏について出所、彭山、渡邊、菊池氏と五代の民團長を送つて日韓併合となり府政を敷かれるにおよんで諸般施設を分離獨立せしめた外全部の事業は民團から府に引繼かれたのである

×

明治の末頃の東征することと山崎信雄氏まで六代幾多の變遷を重ねて今日の、大邱といふ大都市が建設されたのである。

× ×

その間種々の問題が介在して迂余曲折、恰もこの座談會は當時の繪卷物をひもとくの感があり草分諸氏の目醒しき活躍と努力の反面には又折花攀柳の艷物語りもあり當時の花柳界には、ト一、三吾、千代、亜洲、紋蒔など幾々の猛者揃ひでかつて伊藤公の歡迎を突き返して推題を強いたり又は撤勢並びなき時の隊長を諸城館の宴席で張り飛ばした程の猛の者も居たといふ。

×

以上の話は座談會に入る前の話柄を綜合した記憶でこれから座談會の本筋に入る

×

吉田副會頭長 これから座談會に移りたいと思ひます實は會頭が本廳に列するはずでしたが急きよ上城の要件が出來缺席されたのが遺憾であります、それで加藤副會頭にこの席を主宰して頂きます

×

加藤 明治三十七八年當時の大邱は一寒村であつた大邱が今日見る樣な發展を遂げ明治三十九年、居留民團が出來た時人口が僅かに千七百八十三人であつたが今日では二萬六千五百三十四人となり當時民團の豫算が一萬二千五百六十六圓であつたのが、三年度には九十九萬六千九百二十八圓に、教育費の如きも二千六百圓であつたのが、二十三萬八千四百七十六圓に、生徒數も百十三名に過ぎなかつたのが今や二千五百八と云ふ膨脹を示し明治四十年に官舍所を設置した當時の豫算は一千二百二十六圓であつたのが今日では [illegible]

二萬〇六百餘圓となり官吏數も百十九名が六百七十八人と以上その増加は驚くべき程で又增して此の[illegible]居る現狀に鑑みましてわれわれ現代人は此處を誹謗するに先立ちまづ今日あるまでを顧みた[illegible]ゆる人の樹を感謝せねばなりませんと同時に諸君が當時の記憶を呼びおこして座談的にお話しあつて諸ら記錄としてこれに越した喜びはないのであります……

加藤 順序は抜きにして第一回の民團議員の選擧が卅九年十二月廿一日に行はれて居るのに二週間たぬ四十年の一月にその補缺選擧が行はれてをりますがこれには何か事情があつたことと存じます

まづその邊からお話を願ひたいものです

小倉 それ以前の三十七年當時の事から話にしては如何です

河井 その方がよいでせう

小倉 京釜鐵道會社員として自分が來た當時は汽車が鶩から黑まで通じて居たので途中一泊して三十七年一月三十日に大邱についたものです當時の大邱は常盤館、寶城館といふ三軒の旅館がある切りで喇叭が鷲龍を兼ねて居るし宿屋は一番有力な商館でした、その時の私の表面に出てゐる住民として以はこの三軒だけでその他に催備の保護の爲に駐在してゐる憲兵が十五人と假借隊を合せて七十人ばかりの人でした (つゞく)

スケッチ

金鐘泰畫伯筆

咸鏡南道

鹽油の移出檢査

元山商業會議所から 施行方の建議書を提出

元山商業會議所では草野次席書記長を東上せしめて九日付大要左の如き鹽油に對し移出檢査施行方につき建議書を提出(元山)

咸鏡南北道に於ける鹽油は近年漸く其の漁獲高を激増し且に鯡鹽及鹽油の生産となりこれが需額は北海道の販出高を凌駕せんとするの盛況を呈し朝鮮有數の重要物と相なたがく生産の旺盛を來すに伴ひ其の間鹽油に對しては未だ移出檢査の制度なきに乘じ不正業者又は粗製濫出者既に若干の不辞事をみたるはまことに遺憾とするところである鹽油は昭和三年漁期に於て成鏡南北兩道及江原道沿岸に於て約百五十萬貫近き五百萬貫の生産あり內江原道は約卅萬貫咸鏡南北各道にかて約六十萬貫近の見込で將來施設の改善と相俟つて益增加し得べき可能性あり然るに鹽油には移出檢査の制度あれども魚油は未だ制度外なるを以て此の儘に放置するときは不正業者の爲に取引上大なる不利益を招來し朝鮮鹽油の發展を阻害するに至るべきは明かである之が制度の新設を希望にすると同時に左の點に付配慮を煩はし度い

一、枚にて容量、水及淬の如き混和物の有無に止め特分の鹽油の性質に迄及ぼすを要せず

二、罐の口を開閉するには「と左」板の使用を廢し「ブリキ」を以てなさしむること

以上の如く極めて簡單なる檢査にて充分で若しこに品質檢査迄施行するとせば受檢日時及檢査手数料の如きも嵩むに至るべく結局生産者の苦痛となり又現在に於ては其の必要を認めない

る)亜河式に搬鹽の計畫につきこれが利用のため河口に御役所を造成の計畫あり客臘本府に申請する處があつたが右は浦下川付替工事による捨土を利用して浦下埋立地および三十一番地の二地先海面埋立面積一千五百七十二坪一合(海岸三、六〇二、五〇鐵鋼工事八九七、五〇鐵板四、五〇四)の埋立をなすもので許可あり次第着手し約一ヶ年を以つて竣工させ仕上げ土地は地先土地所有スタンダード石油會社並に日本石油會社の石油貯藏場として賣却方すでに內約済みである(元山)

浦下川付替工事

荷役場新設

元山府の下水工事による浦下川の付替工事は河口より上流二百間の間は千間程下五尺の水深を有す

要求增額四十萬圓

新年度の豫算に苦しむ

昭和四年度咸鏡北道地方費豫算は目下佐々木地方課長が各郡の要求額聽取中であるが各郡共要求の分取りに努め前年度豫算よりは三四十萬圓もの要求額に達たる佐々課長も呆然として語る、また確な所は分らぬが一回一校計畫の初年度として十校の增設に伴ふ所要額その他の臨時經費に於ける補助增額等で豫算面は前年度よりは相當に膨脹する事にはなるけれども歳入面に伴ふ歳入額は豫想の豫算執行に至るのはは極度まで行使して居るので結局は非常な減少であらう新財源と望むべきものはなし政務局の一人の事業で後に此地方費でも截次が

水災民移住

三百卅六人

咸興昨夏の大水災の罹災民で土地家屋を流失して生活の方途を失つた細民は相當數に上り遂に適地を求めて離郷の族を急して居るが被害の最も激甚であつた新興郡内の住民は一戶(四十六戶二百八十五人)、永興郡へ五戶二十七人、其他定平郡へ二戶七人、郡外へ二戶十六人、合計五十五戶三百卅六人の多數に達して居る(咸興)

これに附隨補助せねばならぬ事態もあるべく新年度の豫算內容はかへつて前年度より苦しいものにならうと(咸興)

勸農共濟組合設立

咸南道内における勸農共濟組合は學水害前から設置その他の爲設立著しく遷延したがすでに利原郡三、文川郡三、永興郡十二、定平郡六の二十四個組合は設立認可の指令を了し高原郡六、新興郡八の十四個組合は近々認可の運びであり二月末までには豫定通り百三十内外の組合が成立する見込である(咸興)

黄海道

旱害救濟 土木工事

國費四十三萬圓支出

黄海道の旱害救濟について總督府は土木工事によりこれを救濟する方針で道の實情を悟り總督府に對し國費の支出を要請中であつたがいよ／＼具體化し國費四十三萬圓の外に地方費から二萬圓を支出し左記工事を昭和三年度から四年度に跨り竣工することに決定した該工事は道直營にするかまた請負工事に付するかは考慮中であるがその大部分は請負工事に付するといはれているか更に角本道の旱害救濟策としては大成功である

三十四萬四千圓河川工事費

但し西江修復及載寧江改修

十一萬二千圓道路工事

但し海州甕津間、首陽洞、松禾

農事技術員會議

黄海道各郡の農事技術員會議は二月六日から八日まで三日間道廳において開催のはずで技術員會議の後各地方遠隔者で會議の議案を見るはずである諸會議諮問事項および協議事項は左の如くである

慶尚南道

不景氣の反撥を暗示する

昨年の手形交換高

不景氣、不景氣と誰人の口癖となつた近來の鼓動く恐慌と金融難は惜の記憶でもしみわたる世間の實さで あるが昨年末の釜山手形交換高は四萬五千六百八十九枚に對する二千四百四十八萬四千餘圓で昨年に比較して枚數でこそ二千枚を減じて居るが交換額においては二百五十萬圓を增加して居る、次ぎに不渡り手形は一昨年即ち昭和二年度に比較して左の通りの數字となり三年度の手形交換は案外にも不渡り手形激減の實際をみせて居るを暗いた不景氣の反撥を暗示して居る形である

	昨年十二月	一昨年同期
人員	一六	二五
枚數	二五	三四
金額	七、五一一〇、	四七圓

即ち昨年は前年の殆ど半數を減じて異常なる數字となり一面においても釜山商取引の本年における前途を示して居る(釜山)

諮問事項

一、米麥乾燥調製改善に關する件

二、果樹栽培及び病蟲害驅除豫防件

協議事項

一、粟作改良増殖上優稱田の設置方法の件

二、籾の包裝を叭に統一方を促進する方法の件

三、水稻多收穫品評會開催方法の件

四、籾一石の重量統一の件

五、小作料として玄米納入に關する件

六、土地改良工事設成地に對する件

七、水稻優良品種普及の件

八、果樹栽培獎勵に關する件

九、堆肥改良擧勵に關する件

十、農事改良低利資金に關する件

十、肥料共同購入に關する件

漏川郵便所新設

漏川郵便所新設 平山郡漏川は今回郵便所施設として新設に決定した

釜商理財部役員會

釜山商議理財部役員會は十日午後一時より釜山西部市街地へ金融組合設置の件

▲銀行土曜半休に關する件を上提し伊藤庄之助石橋源三郎山村庄太郎田村次郎堀達の各役員の協議をしたが金融組合設置については、ては既に釜山西部の土城町、谷町寶水町方面に約一千名の組合員希望者府の府民ありかつ近來躍進的發達をとげた西部市街地として當然必要なる金融機關であるので相當調査の上當局へ申請する事として其の必要が重大なので府民の利便を考慮する意味で銀行協會の考慮を要望することになつて散會した(釜山)

釜山署の新陣容

刑事の人員を増加する

昨年の歳末來釜山では殺人強盜竊盜事件がひんぴんとして發見されたが不思議にも犯罪檢擧は頗る不振の狀態をきわめ、昨年夏牧の島へ潜入した身もと不詳の內地人の怪傷殺死體をはじめ小倉武八方の強盜、最近では大倉町興業倉庫裏の路上で發見された怪死體さては釜山鎭の重大なる犯罪事件など犯罪事件を算じた怪事件などいづれもいまだに見當もつかぬ不可解の事件として大きな疑として殘されてゐるが釜山署における五里霧中のこれ等怪事件については署部長においても浦港搜査課の檢舉し得ない現狀で釜山署がわづか八名の私服刑事を有するに過ぎない

ところ(以下略)

慶尚北道

旱害救濟 金勸誘

慶尚北道旱害罹災者は其他方民救濟につき奮起し昭和三年末より二十圓より三十圓高官は五圓以上の十圓、判任官給料百分の一以上を拠出義務し一つ、あるが道當局の豫算に於て出來るだけの人數の援助を加へその早害地を整理し得せると聽くその早害の影響が大きい所になるところによれば…

社會事業研究會例會

大邱慶北社會事業研究會例會は一月十二日(土曜日)午後二時より大邱公會堂において開催するが之に對し多數救濟事業關係者の參會を希望し來たる十二日までに關係方面に通知した(大邱)

議事

(一)朝鮮博覽會出品の件

(二)公設質屋施設の件

(三)貧窮者救濟の件

(四)歲末救濟設置の件

報告

(一)朝鮮社會事業協會の件

(二)小額生業資金貸付の件

(三)第一回全國救濟事業の件

浦項無盡總會

浦項無盡では來る十六日午後一時より同社事務室において第十一期定時株主總會開催し左記事項の議案を求むると(浦項)

一、第十一期營業報告、財產目錄、損益計算書、營業報告承認の件

二、利益處分に關する件

三、取締役一名缺員に付補缺選擧の件

平安南道

今秋の朝鮮博 平南も一肌ぬぐ

普通出品だけで三千點 特設館も建てる？

今秋京城で開催の朝鮮大博覽會については平安南道ではそれ／＼準備を進めてゐるが普通出品點數は未だ確定はされぬが普通出品だけでも三千點に上らんといふこの外特設館に於ける出品をするが出品點數は非常に多數になる見込で到底博覽會の場所内に收容しきれざるべく頗ひ特設館を建てる事になる模樣である當局では大いに力こぶを入れる模樣で平安南道內からの出品者の便利に與すべく同會については當局として大いに鼓舞し平壤南道の平安南道から寄稿府內外の出品者及び關係者一同の商況を見るやう期待されて…

平壤まで誘ひ出す

朝鮮博を機會に計畫

朝鮮博を機會にこれとほぼ同一期間中に平壤においてこの機會をなし平安南道方面はもとより滿洲方面からのお客さんを平壤に誘ひ平壤の各種商品を紹介すると共に平壤を宣傳するほぼすの方法を講じてくすれば平壤より滿洲方面へかけての顧客のみならず朝鮮博觀覽にくる觀覽地方および內地からの人々にして平壤へ足をのばすむきも相當多數に上るべく準備される模樣

慶北雜俎

◇大邱警察署の少年保護所は開設以來相當の成績を舉げ現在收容されて居る少年は十三名であるが何れも更生の見込ある者ばかりで大邱一般の人々からも同情され各方面から金品の寄贈物があると同時に最近は一般の人々の間に少年保護所に對する理解が深まつて居るので收容少年の更生を以て保護方法を考究中である縣市少年犯罪統計の示すところに依れば平壤京城新義州と云ふ順序で大邱は最下位にあるのもこうした施設の感化を受けて居る證左である九日後白神女高普校長土師邱校長相携へて加藤警察署長を訪問し少年保護所のお陰で被害の程度の少いのは府民として感謝に堪えぬとて金一封を保護所に寄贈した

◇道間一件で其の一味廿名は目下取調中である

◇赤友同盟の一昧廿六名は目下長谷川檢事の手に依り取調中で、あるが關係者全部二百餘名に及び居るので收監者は一週間位を要するし外に見込の有る者は二月や三月は要する見込で終結を見るまでにはまだ相當の時日を要し早くて六月頃までは延びるか知れぬと

◇第二十師團管下各特科隊編入新兵千四百八十名は郵船御用船の敷島丸で釜山に上陸途中に於て一兵卒が俄に熱に冒され爲めに九日大邱衞戍病院に入院した一兵卒の如きは全く三十餘名の内大邱へ入隊すべき者は八十餘名として一週間隔離される事になつた

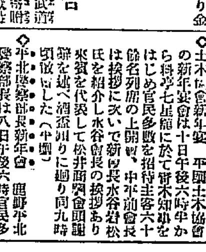
◇高州郡消防出初式は恒例に依り十日擧行したが非常に盛會であつた

京畿道

故內海氏のことども

仁川愛に終始す

仁川府財界の大立者內海淑郞さんの死はいたく仁川府民の惜しみをそゝつた、內海さんは仁川米界の一方の旗頭としていゝ度胸をもつて鳴らしためのもので一般の公職を設から始めたものであつたが、恰も黑一點に權ではなく仁川商業會議所の議の際に府民の代表として爭つたのは、九日とを考へないではゐられぬ、九日今なほ記憶の一端をとりもなほさずこの仁川米界の大立者の死は府民の胸裡に深くきざみつけられて、仁川米のまとまとなつてゐることは府民の誇りとするところであるが、仁川商工會議所のため乗りした仁川米の先驅となつたことを思へば仁川米界の大立者の死はまことに惜しいといふほかはない



いふまでもなく二萬余の大邱を擁つてゐた內海さんの向背は實に仁川府の成否を左右したものであつた大港としての仁川府のため今日の仁川米の先驅者となつた大連と共に仁川市民の大騷ぎの時にはなまた大局に立つて仁川市を多とせねばならぬまい、又仁川市內をゴツタ返した京仁商事會社合併問題の大騷ぎの時には二萬余米の大株主として合併反對ののろしをあげ力說途次議題の覆るなどと共に反對運動の資金として千圓近くの金を投げ出したものだ

京畿道

音樂會

京城音樂協會では去る一日外里二三八番地に仁川支部を創立したがその事業として十

女子技藝講習所認可

京城府地多野の監督であつた女子技藝講習所は小學校校舍の一棟を充つることに協てその筋に認可の申請中であつたか今回認可せられいよ／＼近く開所することになつた(江原)

鐵道のカルタ會

同友會大田支部では十三日午前十時から同友會館においてカルタ會を開催する(大田)

郵便發着時刻表

大田郵便局では同局の汽車又は自動車便による郵便物の發着時刻表を一般に一目瞭然たらしむべく爰野局長は極々考慮中であつたがいよ／＼今回「郵便發着時刻表」

合財袋

◇…平壤警察署武道寒稽古第一日は十日午前七時から演武場に於て出席者七十餘名で行はれ同八時半終了した同稽古は引續き二週間行はれる又同武道の寒稽古は十日から開始豫定の處都合により兩三日遅れて開始さるることゝなつた

◇…本府中央試驗所養蠶講習生として昨年八月入所した平安南道順川郡順川面梨花洞李某、平原郡日出面平源郡に在る十二月末所から道廳其他の處は養蠶と共に通報があつた同名は同講習所に於て朝鮮人向き木綿絹布の機織及び染色の技術を習得して歸つたもので地方斯道の先覺者、指導者として活躍すべく期待されてゐる

◇…平壤府大和町盛昌洋行店員平北寧邊出生れ李東玉(二四)は九月午後九時頃郵便局の西側で郵便局へ電話に於て劇毒藥カルモチン猫イラズを嚥み自殺を企てたが急手當の結果蘇生した原因は極苦

◇…道警察部衞生課勤務巡査部長香川秀行は腸チフスに侵され平壤慈惠醫院に入院中の處十日永眠した享年三十三

猖紅熱續發

一時影をひそめてゐた猖紅熱は正月に入つて續發し益々蔓延の兆があり、一日から八日までの罹病者は五名でその內仁川稅關庶務課長三河氏の長男勝彥(七)は九日朝死亡した(仁川)

仁川雜俎

◇一月上旬中に於ける仁川港の豆移出高は米は二萬四百卅石、大豆一萬一千卅四石、前年同期に比し米は二萬三千五百餘石の激減を示した、移出は米九十五萬八千七百斤移出米の內譯は玄米三、七〇四石精米一五、九七四石碎米六一三石米及其他一二三石計二〇四二〇石

◇十二月中の仁川手形交換高は一萬七千四百七十九枚、金額一千百八十四萬九千二百八十四圓

郵便局爲替證書 七、六六〇 一二〇一、六八〇

當座小切手 三、四四二 一〇〇二、七六〇

送金小切手 八五二 四〇、四四三

爲手約手 一三三 一二〇、一五三

日銀賣小切手 一四 二〇、二一九

雜證票 一〇五 三一、一二三

計 一一、六六〇 一六五六、三二九

◇仁川郵便局十二月中の電話通話度數は市內五十三萬三千六百卅四回市外九千五百八回前年同月に比し市內八千九百廿八回市外千百十回の減少

◇客月中仁川移出牛檢疫所の移出牛成績は八百七十五頭、五萬三千三百八十六圓、主なる仕入地は京畿、黃海、江原、忠南北地方で、仕向地は香川三三六頭、岡山六九頭、下關二〇五頭、東京一四二頭、大阪一〇八頭、尼崎一八頭、愛媛七頭

◇正月五日間仁川花柳界の揚高は藝妓卅七人で花代二千二百十二圓八十五錢、一人當五十九圓八十一錢數奇遊廓八十九人で五千四百十五圓七十八錢、一人當り六十圓八十五錢で昨年に比し大差はない

◇愛國婦人會及特志看護婦會仁川支部は十五日正午仁川公會堂に於て新年名刺交換會を開催するる仁川天主教會附屬孤兒院に對し今回昭和三年度地方費より金二百圓の補助指令があつた

清忠南道

大田對沃川 柔劍道試合

來る二十二日正午より大田武道館において須々木尚武會長の寄贈になる優勝旗爭奪大田署對沃川署の柔劍道の試合を決行するはずで兩署とも必勝を期して猛烈な稽古を開始してゐるが一勝一敗の戰績であり極秘裡に策戰をめぐらしてゐる

全羅南道

全南雜俎

◇御大禮奉祝全國小學兒童作文唱歌の選賞に於き全州府作せる奉祝童謠中松汀里公立小學校尋常科第四學年橋本美智子同校高等科第一學年出所三郎及長城公立小學校尋常科第三學年野元勝の三名の童謠は御嘉納の光榮に浴した

◇南朝鮮鐵道會社光州麗水間百哩の建設工事は昨年五月以降測量設計用地買收等に就き調查中の所大部分終了し目下順天、寶城、和順、光州各地元に於て停車場敷地附近線路用地買收に關し鐵道速成委員多數が援助しつゝあれば解氷と共に工事に着手することゝなるであらう

◇新年勝頭に當り全羅南道府郡別の面圖、附を發表されたその中で金南道の羅州郡は第二位に當つて居る

◇木浦港八日入港船舶に乘降客數は入港一八隻乘客內地人一九名朝鮮人二八五名計三〇四名出港は一五隻乘客は內地人一二名朝鮮人は一九五名計二〇七名

◇木浦商武會では例年の通り商武館にて十日から毎朝五時から六時までの一時間宛二週間寒稽古を行ふ事となつてゐたが都合で二十二日から開始する

◇木浦棉花現物取引所の七月の落札價格並に數量は一等六三〇九斤一九四八二錢二等八三四七斤一九四二錢三等五〇、五四〇斤一七四六八錢四等四六七九斤一五六五錢五等二七五斤一二〇圓六十九錢合計七二、二九〇斤

康津消防出初式

五日午前九時四隣部鋼郡により各消防は數分ならずして受け持器具を手に整列に集まり入退呼をなし出部部頭指揮の下に小學校にて器長の服裝器具の點檢および聯示部守の訓辭あり退職者および現職員中の殉職者の表彰式擧次いで揃齋勇ましく市內を一部二部の順序にて一巡し午後二時より新年宴會を催し十二分の歡を盡くし散會した(康津)

◇三日仁川歌舞伎座において京仁聯合各娼妓音樂大會を開くことゝなつたが、京城より年東俗謠昌換等の名士が出演するはず(仁川)

二、三期目印刷し表紙には大田を中心とせる内鮮滿の路線圖を現しかつ郵便事項を挿入した頗る至便のものを各方面に多數を頒布した(大田)

地方集會

◇土木協會新年宴 平壤土木協會の新年宴會は十日午後六時半から料亭七星館に於て營木知事をはじめ官民多數を招待主客六十餘名列席の上開宴、中平前會長は挨拶に次いで新會長水谷義松氏を紹介し水谷會長の挨拶あり來賓を代表して松井商議會頭謝辭を述べ酒盃別りに廻り同九時頃散會した(平壤)

◇平北警察部長新年會 鹿野平北警察部長は八日午後六時官民多數を料亭三福に招待して新年會を開いたほ九日正午は在新新聞記者を鐵道ホテルに招待した(新義州)

地方人事

▲佐々木克巳氏(朝紡工場長)內地出張中の處十日朝歸來

▲今井源良氏(釜山辯護士)內地出張中の處十日朝歸釜

▲吉崎宗一氏(釜山鄕軍副員)同上

▲佐々木静樹氏(釜山辯護士)同上

▲井上雅儀氏(東萊警察署長)同上

▲須藤慶北道知事 事務打合せのため十日上城

▲吉村慶北警務課長 九日上城

▲古橋慶北內務部長 內地出張中のところ十日歸任

▲張稷相氏(大邱會頭)十日朝京城へ

▲小池英勝氏(大邱東拓支店長)九日京城へ十一日歸任

▲田中慶北保安課長 內地出張中のところ十二日歸任

▲佐々木黃海道警察部長 山崎警部を伴ひ警察事務視察として支那東北方面へ出張(一月十七日歸任の豫定)

▲野田步兵七七聯隊長 十日夜歸國

▲武井平壤專賣支局長 十一日發坂方面へ出張

▲服部組三郎(同上) 十一日發

▲山崎滿日社長 九日大連發東上

▲尾崎滿日取締役 同上

防水防寒
ムネタの炊事手袋
オリブ色の厚手で溫かい一號品(三五 本指 本指と)
新發賣の薄手で軟かいアメ色(五左 本右 指用)
どちらもメリヤス裏
御近所の藥店百貨店で御求めの際はムネタの炊事手袋と御指名下さい
改正定價
オリブ色の一號品も新發賣のアメ色も 同 位 金壹圓五十錢
裏布無しの三號品は 金壹圓二十錢
送料 内地十二錢 滿・鮮・樺・四十五錢
大阪東區道修町二丁目
發賣元 宗田新商店
振替口座大阪四九八八番 電話本局一七三、五四七七三番

謹賀新年

全羅北道

群山の貿易
群山税關支署調査

昭和三年に於ける群山港貿易額は六千二百五十八萬圓にして前年に比し三百三十三萬余圓の減少、入港船舶數は九百六十三隻にして前年に比し六十二隻の増加、税關收入額は七十二萬余圓にして前年に比し十六萬余圓の増加、貨物屯數は五十三萬余屯にして前年に比し三萬余屯の減少、移出米は百六十一萬余石にして前年に比し十三萬余石増加で詳細は左の通り

昭和三年群山港貿易額表（圓）

區別	昭和三年	昭和二年	増減（△）
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸出入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移出入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出超過	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移出超過	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和三年群山港入港船舶數（隻）

區別	昭和三年	昭和二年	増減（△）
外國貿易船 汽船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國貿易船 帆船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國貿易船 ジャンク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國貿易船 計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地通航船 汽船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地通航船 帆船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地通航船 ジャンク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地通航船 計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計 汽船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計 帆船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計 ジャンク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計 計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和三年群山税關支署收入額表（圓）

區別	昭和三年	昭和二年	増減（△）
輸入税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
噸税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出港税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
酒税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖消費税	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜收入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和三年群山港の入貨物噸數表（噸）

區別	昭和三年	昭和二年	増減（△）
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沿岸 合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沿岸 國有鐵道	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沿岸 計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和三年群山港移出米調査表（石）

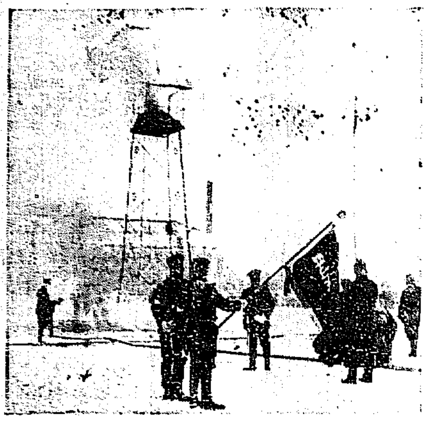
區別	昭和三年	昭和二年	増減（△）
玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
精米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
籾米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
碎米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他の米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

更始一新の元氣
群山の完成を望む
群山府尹　前田善次

［年頭の感］として［群山府民に］ついて一言しよとの御仰せであるが一年や一年は物をきいたり讀ねたりする事にしなければ中々大群山の建設もむづかしいのであるそれで私の理想として申ますと［以下　[illegible]］

群山は今より三十一年前即ち明治三十二年五月一日開港せられたのである當時人口僅に二百足らずの一寒村に過ぎなかつたそうである［以下　[illegible]］

たのであるしかも大正十五年六月には多年の宿望であつた築港埋立工事も其の第一期工事に着手せられ［以下　[illegible]］


◇―群山消防の出初式

群山消防出初式

群山の消防出初式は四日午前八時より群山公園下グラウンドに於て擧行［以下　[illegible]］

全州雜俎

◇渡邊知事は［以下　[illegible]］

◇全州郵便局で［以下　[illegible]］

◇全州消防組では［以下　[illegible]］

◇面長會議　［以下　[illegible]］

朝鮮銃砲株式會社群山支店

群山府榮町　海産物商　武部支店　電話七三番

群山府榮町　國際通運株式會社群山出張所　電話二一・六五四番

群山穀物檢査所長　青戸藤吉

群山府江戸町（群山驛前）　つたや旅館　電話五六番

群山商業會議所書記長　野邑安之助

群山府榮町　中尾醤油釀造所　電話二〇七番

群山驛前　㑹群山運輸組　電話三六〇番

群山府明治町　村上旅館　電話六四番

群山府（全州通り）　鐵鋼商　上喜商會

群山遊廓組合

沃溝郡大野面地境　八木農場　加村文平

群山料理屋組合

花月、新月、大よし、ひさご、鎌倉家、一すし、富士亭、東洋軒

群山公職者新年名刺交換會

磯部謙哉、伊藤光三郎、朴相玉、西川慶一、千頭貫一、趙永八、李根永、大澤藤十郎、岡田末吉、神林松吉、梶太三郎、中柴萬吉、向井松次郎、牛尾正一、上田朴、久保一太男、山本宮一郎、松本市五郎、前田辰次郎、増田吉次、香原助太郎、赤松繁夫、樋口虎三郎、檜垣孫三郎、森田忠太郎、森本岩之助、瀬戸山傳藏

群山親商會

渡邊吳服店、鶴屋洋品店、木村雜貨店、矢野吳服店

群山府開福洞　土木請負業　繁田勝之助　電話九一八番

群山府榮町　發動機及附屬品一切　渥美商會　電話七三八番

群山商友會

群山運送店組合　㑹森本運送店　㊁中井運送店

群山府明治町　横山醸造株式會社　電話一六六番

群山金主　島田元三郎　電話二七番

京城日報社群山支局　緒方守雄　電話一〇〇五番

群山府開福洞　石田龜太郎　電話三〇番

群山府大井町　清水保之助　電話二三番

群山府明治町　松前洋品店　電話五九番

群山府本町通　材木商　安部商店　電話一六四番

群山府朝日通　朝鮮殖産株式會社　電話六六四番

群山府全州通　土木請負業　篠田工業所　電話二二番

大澤藤十郎

群山仲仕勞働組合

群山土曜會

朝鮮銀行群山支店、朝鮮殖産銀行群山支店、十八銀行群山支店、朝鮮商業銀行群山支店、韓一銀行群山支店

群山府本町通　米穀商　松浦薫商店　電話一二四五番

群山府本町通　米穀商　中谷新吉　電話四一二番

佐藤政次郎

群山府本町通り　米穀商　貿易業　安積直左衛門商店　電話九二番・七三番・五一番・四一五番

群山米穀商組合

群山府榮町　全北叺輸移出組合　電話四〇二番

高松馨吏

群山府明治町　谷口旅館　電話四六番

群山酒造組合

樋口虎三

小林六造

中柴万吉

檜垣孫三郎

淺井新重

牛尾正一

西隆祺

群山府旭町　米穀商　長田磯次　電話二八・六〇

群山府西濱町　米穀商　松島辰藏　電話五四八番

群山府本町通　米穀商　牛田瀧吉　電話一〇七番

群山精友會

群山府本町通　米穀商　田中龜太郎　電話五二四、五二五番

群山府本町通　米穀商　松場蜜三郎商店　電話四一七、四四〇番

群山府本町通　米穀商　共榮商會　電話六四七、六三九番

群山府全州通　米穀商　崔鎭八商店　電話五四一、四〇四番

群山府本町通　米穀商　脇田春次　電話一〇三、五五四、九二七番

群山府本町通　米穀商　九十九商店　電話三二二、四五八番

群山木曜會

南朝鮮電氣株式會社、群山米穀信託株式會社、群山無盡金融株式會社、群山興農株式會社、全北水産株式會社、中柴商事株式會社

群山府本町通り　米穀商　花岡商店　電話三三番

群山府食堂員一同

群山警察署職員一同

沃溝郡職員一同

場主　熊本利平
支配人　鈴木信太郎
熊本農場

群山府新榮町　南朝鮮護謨株式會社　電話三四二番

財團法人　群山競馬倶樂部

群山府戸町　群山食料品市場　電話三六八番

凧あげ　伊藤秋畝畫伯筆

盛岡時代追憶
啄木の初戀そのほか
板垣貞夫

五

今こゝまで書いて來ておもひ出したことがある。それは、おせつツァンの家に山崎といふ篤學な然し非常に頭腦のすぐれた中學生が下宿して居た。後に彼は、高工女へ行つた。堀合さんの節子となつた貞さんとは縁ある人で、この人が啄木とは何んな年齢の相違があつたかは、はつきりしないが、ことによつたらこの人をたづねて啄木が堀合家即ちおせつツァンの家に出入りしたであらうことは想像に余りあるものがある。とすれば啄木は、少女姿のおせつツァンを路上に見かける處か、彼の女の家において、彼の女と近々と膝を接して語り合つて居たのだつたかも知れない。かう考へれば二人の交渉の端緒はこの時代にすでに啓したもので、いはゆる戀と名づくべくしては余りに淡いものでもあらうが、といつて看過することの出來ないものなのである。

私が堀合家に下宿して居た山崎といふ人を啄木が訪問するといふことは、或は臆から揣的に考へられるかも知れない。しかしこれには根據がある。といふのは、帷子小路に山崎と同郷（盛岡の西二里ばかりの瀧澤村）の農學の息子で武田といふ中學生がをつた。武田はもう故人になつたが、啄木は、よく上級生だつた武田の處へ遊びに出入りした。啄木が武田の『ヨカ稚兒』だといふ評判もあつた位な　そして武田と山崎とは同郷であつたとしたなら、それだけの關係で啄木が山崎を堀合家にたづねるといふことは充分ありうることであらう。私は堀合家とは屋敷が、狹い道路を一ッ隔てた距離にありながら私の遊び相手となる男の子がなかつた關係か、他の附近の家庭には堀合家に行かなかつた。おせツァンから三番目の妹のたかボサンとは眼病をして遊んだ記憶があるが、その姉さんのおふきサンとは一緒になつた記憶すらない間だ。從つて近所に居ながら啄木の堀合家における動靜は識ながら、私には却だ眼睛を缺いてゐる。

私は余り書きたくないことではあるが、これまで說いてくれば勢ひ私の姉についても少ししるさなければならぬ必要を感じる。私が私の姉については、或は知り過ぎる程知つて居るでもあらうが、どうも明けすけにはどうしても書く氣にはなれないものがある。この私の氣持ちは誰にも分つて貰へることゝ思ふ、で最小限の必要を滿たすに足るだけの記述にとめることを許して貰ひたい。といつたところで、事實を曲げはしない、必要だけの事實（勿論私の記憶にある程度の）は何うしでも述べなければならぬ。でないと私がこの稿を起こしたことの眼目の大部分が失はれるからである。

私の姉が節子さんとは姉友達であることはこれまでの記述で明かであらう。それから私の姉も節子さんと同じ小學校から同じ女學校に學んで、何ちらかといへば當時の新らしい女であつたであらうそして文學愛好の點において節子さんなんかよりは遙に勝が高かつたといふことを私が敢ていふを憚らぬものである。啄木や、前にいつた朱紋（金矢）などが小さい歌の會などを催して居る脇上にもよく／＼私の姉が顏を出したであらうことも考へられる。が私の姉は十八歳の時盛岡を去つて、東京へ出て麹町の女子學院へ入つたしそれなり郷里の東北の人に嫁して再び盛岡へ、私達の家族として歸つて來なかつたから、姉とあの人達との交渉もこの時を劃して終ることはいふまでもない。さきに私が、啄木と節子さんとのほんとの戀といふことを、彼の十八歳前後と書いたはずだが、啄木と姉とが同い年であつたことから思ひ合せ、更に姉が十八歳の時に盛岡を去つたといふ事實から見て、少くとも啄木と節子さんとの關係が私の姉が盛岡を去る以前である事が首肯かれるだらうと思ふ。

船路（八月號）　尾上柴舟推薦

○好まざる水薬はも枕邊に濁色して目につきにけり　京城　國安輝美子

○はる／＼とひろごる畑の南風に高きポプラの並列光るも　同　石川みどり

○見はるかす沖つ島山色澄みて船路一すぢ水明りせり　日賀田正一郎

○いさかひし後の心は淋しかり灯さぬ部屋に向かみつめて　閣市　渡邊安郎

・バ・バ・バ
或分析學者の告白
白野辨十郎

（四）

それから二タ月ばかりしてからのことです、僕はある夜遲くまでT地方裁判所の判事をやつてゐる小石川の叔父の宅で飲み更かして本郷の下宿まで途中幾たびか犬に吠えられながら歸つて來たのはもうかれこれ二時頃だつたでせう、しかし部屋に這入るとさすがに驚きたる醉眼にも机の上に小さな小包と一封の手紙が置かれてある事を知りました、僕はあぐらのまゝでフラスコの水に先つのどをうるはすと少しばかりの好奇心に驅られてやはらかい感じのするその小包をあけてみましたすると中からは桃色と水色の二色の小さな被つものキレを綴合して作つたヒヂつきが出て來ましたいふまでもなく美津代さんからの贈りものですイヤ實に面目もない次第ですがこの時ばかりは僕は幾たびかそのヒヂつきを抱きしめたり、キスしたりしたもんです、がしかしそれも一つは酒がさした狂態だつたかも知れません、やがてヒヂつきの一齣がすむと今度は三錢切手二枚をはつた美津代さんからの手紙の封を切りました、だがその時はもうフラスコの水も飲みほしてしまひ、僕の醉ひも大分さめかけてゐた時でした、その手紙には、僕が近頃學校をなまけてばかり居ること、それのみかちつとも宅の方へも顏出しをせぬ事等をなじり、そして母（神木夫人）も會ひたがつてゐるから近い内に一度出掛てくれといふ事や、裁判といふものが聽きたいから、一度岡さん（僕の叔父）が裁判される時に一所に連て行つてくれるやうにとかいふ事が、美しい文字でさうして美しい文體で便箋紙十四枚にわたつて綿々と書きつゞつてありました、そうしてその最後にはこんな事が書き加へてあつたのです

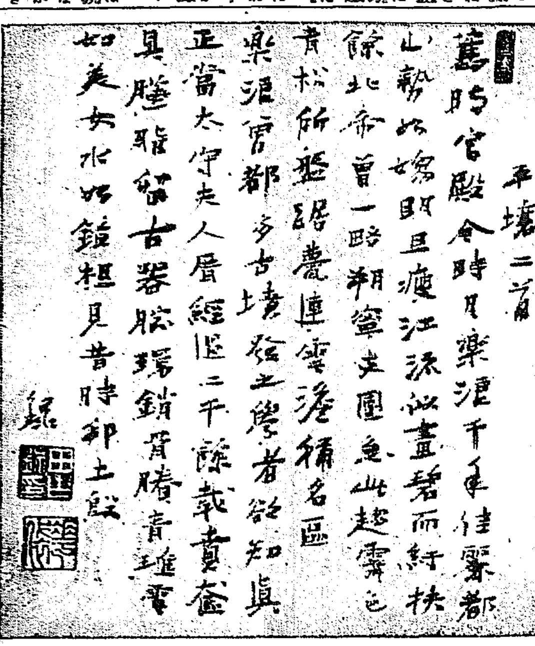
治夫さま、わたし昨夜は、こわい、でも嬉しい夢を見ましたのそれは恰度小春のやうな日でございました、その日わたしは治夫さまに連られてお茶の水橋のあたりを散歩してゐますと急に駿河臺の方に騒がしい人の叫び聲が聞こえて參りました、そしてそれと同時にこちらを目がけて走つて來る一頭の裸馬があるのを知りました、わたしはもうそれこそわれを忘れて、あの治夫さまにおすがり申しましたのするとあなたも私をおかばひ下すつたので御座います

この時です、君これを讀んだ瞬間ですよ僕が戰慄たるほゝえみをもらしたのは、だつて君僕は美津代さんの父君神木博士の講義でこんなノートをとつた事をはつきり記憶してゐたんだもの

患者の定說によれば婦人が馬に飛びつかれた夢を見るのはアインスティンクトの操作によるものであるそうしてこの恐怖恐怖の觀念を起こすのはその刺戟をごまかさんとする『讒』においてすら忘れ得ぬ婦人のつゝましさからである

いや、僕の戰慄たる微笑はこのノートを思ひ出したからではない、實はある日の『お父うさんの學問は出鱈目だ』といつた美津代さんの言葉を思ひだしたからです。

美津代さんがM大學に倫理學を講ずる新進の小田切助教授の夫人に迎へられたのはそれから半年ばかり後、ちやうど僕が北國の一地方なる母の膝下で月桂冠の猪口を舐しながら學校よりの落第の通知を受けとつてから間もなくのことでした。おや、お茶がさめましたね。さアおつまみなさい、君は甘黨だつたでせう（完）



平壤二首　田山花袋氏筆

會報

送別松田黎光畫伯
於洛陽莊、席上　新題句
同人醉稿

夕べ雲掃かれみちの腰しや　山與水
我影長しうしろ友ゆく　碧渺々
雪折れ徑のはねる背する　哥士
ふり返りふりつゞき明り　田齋
頭て地寄子等の影らし　黎光
うるむ灯に語りつきず　把木
ふけては渡る小橋水音の　山與水
ほろよひの肩に月落ち　田齋
碧渺々

鶉の會（五六號）

鴫原

おさなご二ト足二タ足皆で手を打　閃
つほつ醉ひ手拭　零
鶏舍の餌に來る通つれだちて雪ふる頃に
干し菜の窓に病みほゝけたふとんを干す（友やむ）　園の秋
初日さす田の家族ゆれて居る　紫朗
夜はもちくる錬袋のうす雪をおとし　うしほ
食膳賀狀並べ父の醉へる　明　しげる
電車まがり座席から鋪の雪見ゆ　草仙
小松がなか立ちゐつゝぬく／＼陽ざす
過氣の中頭二つ三つ見え杵の音　衣郎
豆腐屋りつくす水すて、雪の坂そこからもどる　肖士
ペチカ一人みかんむく二日醉の　蒋郎
チゲ溜りの一人呼ばれ雪踏む　休山
氷柱かき落すになれ子らつれたち　凪秋
たらふく餅をとうべしがけさは聡てゐる　山與水
一人は小鳥追ひ麥畑に出で　五　六

銀杏聯想會（米宮社）

溫突の高窓細き陽に殘り　山米
耶遠し溫突圖あたゝかな　耕水
溫突の中稍々なり菊見入る　賢水
溫突の僧さみしも暗き寢る　鳴潮
溫突の子はだまつて本見てる　東仙
溫突や仔犬だまりぬ風落ちて　玉城
溫突の障子に鳥の影映ぢむ　秋汀
溫突や用の足据ゑ青頁けて　無郷
溫突焚く子後突の母に似て　北田
溫突の妻の顏よき手糸編む　越路
溫突の僧用ふる啼の端路　晩成
溫突『乳の匂ひにむせびたり　袖女
星の輝き溫突ブスく燃えて　宋宮
溫突や鈢草の香す灯を吸ふて　鵠仙
さりげなく月のこる溫突冷えて　五明
溫突の隣に町の灯けおぼろ　共日
溫突家屋根にペカチの白うして　晃路
溫突の家々枯芝被きくるゝ　悟二
溫突の畑に夕の灯がともる　尽峰

忽水城歌話會（水原）

短と犬ともつれてたはけをり霧どけの道まひるふかしも　貝谷砂丘
圖恨すゝけし窓をふくらまし數多群れ居る木の稍々に　服部直樹
とろとろと燃えさかりゐるいろり邊ゆ降るも雪をなつかしく見し　宮崎れい
行き暮れて山邊は淋しはうばうと果てぞなき野に粉雪の降る　中村智觀
ゆくりなく逢ひしが悲し何氣なく顏をそらし見る貢なる鈴蘭　島居泰三
夕まけて吹雪さはげば窓下を赤き○して子等かへりきぬ　尾崎嶺梅
冴え月の光にぬれし栗の花散りぬ夜のしじまに（九鬼武子夫人の死を悼みて）　奧島築郎

學藝界

◇笠詩句山主催十一日句會
◇月刊雜誌『青い鳥』東京市豐田谷區民四一六川上方より新刊

お化粧問答

㊀最も合理的なお顏の洗ひ方

（問）冬は冷水で洗顏する方がよいでせうか？それとも微温湯の方がよいでせうか？

（答）皮膚を丈夫にするといふ方面からは冷水の方がよろしいが、汚れを綺麗に落すといふ方面からは微温湯の方がよいと申せます。少し面倒でも、最初に微温湯で洗つてから、後でもう一度冷水で洗つておけば理想的であります。

尙、洗顏用水としては水道の水の樣な軟水が一番よいのですが、井戸水しか得られない方は洗面器に一匙の硼砂を入れますと軟水になりますから右の樣にしてお用ひになるのが皮膚のためにも安全です。

㊀お顏の荒れをなほす秘訣

（問）顏が荒れて困つてゐます。どうすればなほるでせうか…？

（答）夜分就寢前に、お化粧をすつかり洗ひ落してから、美顏クリームを少し多い目に、充分によくすりこんでから寢んで御覽なさい。暫くこの方法をお續けになれば、不思議にお顏が美しくなり、從つて朝のお化粧が非常に美しく出來ます。

㊀白粉のツキのよくない方は…

（問）平生はお化粧が非常にらくに出來ますのに、毎年冬になると白粉のツキが惡くなつてお化粧が思ふ樣に美しく出來ません。よい方法をお教へ下さい。

（答）冬はお肌が荒れるためです。何といつてもお顏は化粧の土臺ですから、お顏を荒らさない樣に、荒れてゐる方は早く恢復する樣に手當すると共に、一方また白粉は特にツキのよい、肌を荒らさない良質なのをお選びになる事が大切です右の關係から申しまして、冬の白粉としては練や固煉よりも水白粉の方が適當でありますが、水白粉の中でも白色美顏水などは冬の白粉として理想的と申せます。白色美顏水は、桃谷化粧品研究所で多年研究の結果完成された、未だ歐米にも類例のない最新式の水白粉で、ノビヤツキの優れてゐるのは申す迄もなく、殊に、白粉であり乍ら皮膚を整へて美しくするといふ全く他の白粉に見られない獨特の美容作用がありますから、冬の白粉として之れ程適切なものはありません。

㊀手がヒドく荒れて困ります

（問）手がヒドく荒れて困つてゐます。手當法をお教へ下さい。

（答）手の皮膚に脂肪が足りないのですから、適當に脂肪を補へば荒れがなほつて美しくなる譯です。一番よい方法は、夜分手を微温湯に浸して血液の循環をよくし、可成に水分を拭きとつてから美顏クリームをよくすりこんでお寢みになる事です。この方法を暫くお續けになれば、ドンナに荒れた手でも不思議な位美しくなります。

㊀色の黒い方のお化粧秘訣

（問）色々と工夫してみますが、どうしても黒い地肌が浮いて、お化粧が不自然になります。

（答）地肌の黒い方は白粉の選擇が第一です。かういふ方は肌色美顏水でお化粧なさるに限ります。肌色美顏水は肌色といつても決してお化粧が肌色になる譯ではなく、美しい白さの中に何ともいへぬ艶い淡い肌色味が實に微妙に配合されてあるため、どんな色の黒い方でも不思議にキツから白い樣な、スッキリとした美しいお化粧が出來ます

价川鐵道株式會社　列車時刻表（昭和二年十一月一日改正）

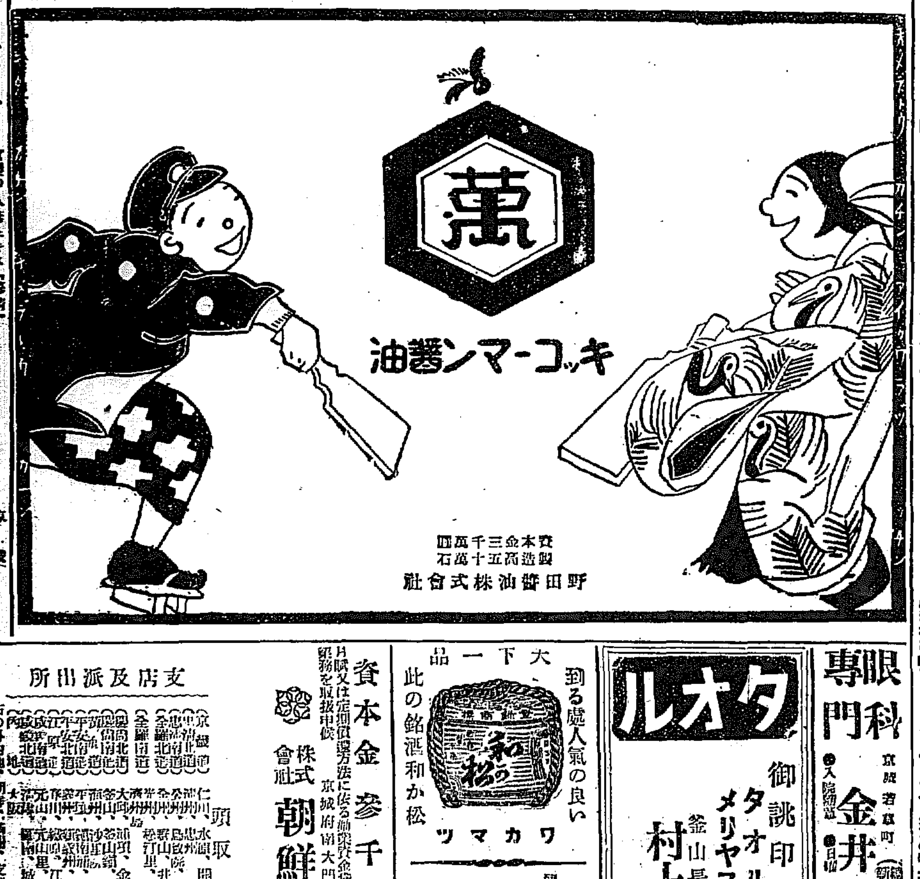
下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ 急 7.58 宗指ヨリ 混 8.24	平壤ヨリ 混 10.00 10.36	奉天ヨリ 急 12.22	安東ヨリ 混 2.34 新義州ヨリ 混 3.46	釜山ヨリ 急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
龍興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
雲興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
雲興里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.59		

上り

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.51	後 5.09
雲興里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
雲興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.10
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行 混 10.40 11.08	釜山行 急 12.25		平壤行 混 2.55 定州行 混 3.56	奉天行 急 5.47 平壤行 混 6.47	定州行 混 9.20 釜山行 急 10.17

急告　官設の人蔘エキス『蔘精』御買上の際は、赤い丸印入（朝鮮總督府專賣局製）の御紋章に御注意を乞ふ　京城　貴生堂



事務に取疲れた時荒川ノーシン　をたつた一ぷくのんでごらん頭の疲勞を補ひ起ち　元氣を回復すなどのむと三四分でナオルのがノーシンの特長

早く良く高尚に
清新な薄化粧の出來る
便利白粉クラブビシン
御家庭での床しいお身嗜みにもお出掛の際の手輕な薄化粧にも女學生方の通學時の御整容にも常にクラブビシンをお用ひになればアレを止め日ヤケを防いでお顏はますます美しくなります
色白く美しくなる
クラブビシン
クラブ洗粉本店新製品
正價金三十錢

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町（新町通り中程）電話本局一五五六　◉入院設備　◉日曜祭日午前中診察

タオル　御誂印入　タオル　メリヤス　沓下類　卸商　釜山長手通　村上タオル工場　電話一〇二一番

到る處人氣の良い　天下一品　此の銘酒和か松　ワカマツ　釀造元　若松商會酒造部　大邱　電話長二一一七九番　京城府櫻井町　若松商會出張員　電話長本局九七五番

資本金參千萬圓　株式會社朝鮮殖産銀行　京城府南大門通二丁目　頭取　有賀光豐
拓殖資金貸出の外普通銀行業務並債券發行業務を取扱申候
電話本局長四〇五〇番

支店及派出所
京畿道（京城）　忠清北道（清州）　忠清南道　全羅北道（全州）　全羅南道（光州）　慶尚北道（大邱）　慶尚南道　黄海道（海州）　平安南道（平壤）　平安北道（新義州）　江原道（春川）　咸鏡南道（咸興）　咸鏡北道（羅南）　内地（大阪）
右の外内地、朝鮮、滿洲、支那各地に有力なる取引先有之候
殖産積金　預金を造るには此積金に御加入なさい

一日一話 蛇に關する傳説(3)

血に彩られた氷の淵 身を沈めた若僧達然

雌蛇と若僧の悲戀……(下)

京城 高橋 衛

◇その夜――名僧無染禪師は弟子の俗の報せにより急ぎ達然の處を訪れた。庵門に立ちて中をのぞけば、妖氣濛々と立ち込め、さすが名僧の眼をもくらませんばかりである。禪師はおもむろに陀羅尼呪をとなへ惡魔退散を念じたがしかも妖氣は未だ去らうともしない。『よし、さらば!』禪師の白眉はピリリとふるへた。やがて禪師は法印を結び口中に念呪をとなへると見るまに、手にする如意をハッシと庭中に投じた。と……さすがの妖氣は吹き消す如くにかき消され、それと同時にけたゝましく淵の氷をさく音がする。出て見れば一匹の大蛇がのたうちながら池中へ身をひそめた。それを見て禪師は體をゆるがせながらカラカラと笑つた。とその瞬間に夢から醒めてか、夢現の世界をたどつてゐた達然はパッチリと目を開いた。弟子を思ふ禪師の瞳にはチラと白いものが光つて見へた。

◇妖はこの淵にすむ雌蛇の精であつた。幾百年、否幾千年の間この淵に棲んだであらう雌蛇が男戀しさの余り焚き人のかほりに女と化しては夜毎の逢瀬を楽しんだのであつた。しかし日本海より吹きあげる冷い風は、彼女にとつて最も恐ろしく又恨みのたねであつた。何故なら……淵にはやがて厚い氷が張つて彼女にとつては長い冬籠の間、戀しい男と離れねばならぬから――

◇その翌朝、淵の氷は眞つ紅に色どられてゐた。いはずもがな雌蛇が苦しさの余り血を吐いた跡であつた。禪師は庵中に香を焚きながら靜々と達然を戒めた。達然も今は漸く目ざめて自ら犯した罪の恐ろしさにひたすら懺悔の祈りを怠らなかつた。庵には再び誦經され、淨行、讀經の聲に莊嚴再び明佛の喜びに輝くかの如くに見へた

◇かくして――その冬も過ぎ、春も去り、三伏の夏も又漸くに過ぎて何時しか秋の色は再びこの淵を訪れたのであつた。淵につらなる紅葉の色は過ぎし去年の秋よりも一層美しく見へた。達然はあゆむともなしになぎさに佇んだ時、何時しか暗い氣分にならずにはおられなかつた。何ゆゑかしら?彼の瞳には白い蛇さへ寫してゐるではないか。『達然』振返つて見るとそこには師の姿が立つてゐる。忘れ難なその日、達然の姿を知るのはたゞ

『おろかぢや』禪師はおもむろに一言、然し達然はハラハラと涙を流しながら下うつむいてゐたが、やがて――腱にすッくと立上がるや否や淵をめがけてザンブと飛び込んだ……。禪師は沈痛な面持ちで微動だもせず立つてゐる。弟子の一人が水音に驚いて駈つけて時は、大きな波紋が名殘を惜んでか、いくつもくつも輪を描いては消ゆるのであつた。弟子僧は衣をかなぐつてあはや淵に飛込まんとした。

『待て!?』禪師は弟子僧に囁して静かにつぶやいた。

『達然も人の子ぢやのう!』と

(をはり)

鐵道知識を吹き込む コドモの國の趣向

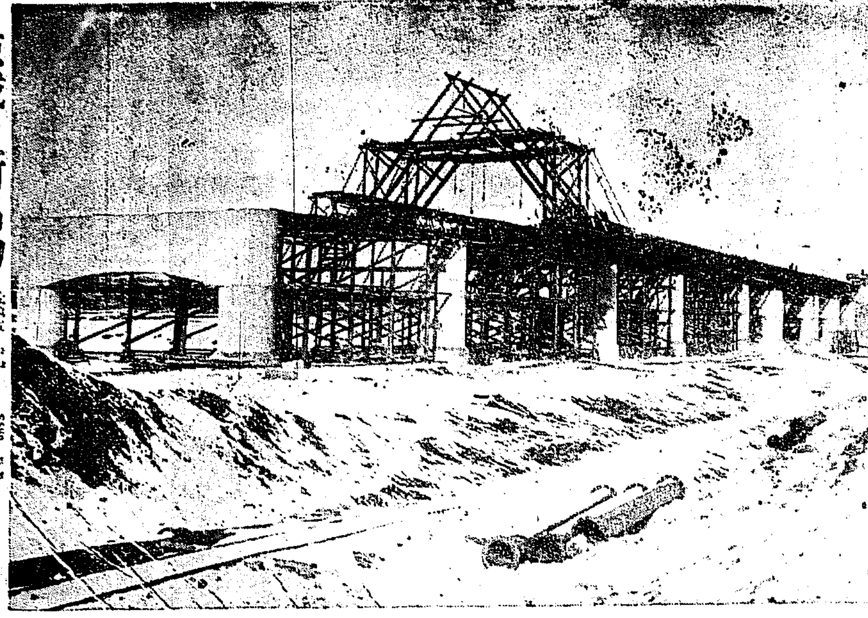
列車も五十五輛を新造する 朝博と鐵道局の計畫

今秋開かれる朝鮮博覽會に對して觀覽客や出品物の輸送といふ大切な仕事に當たる鐵道局では、總督府や博覽會と共に施設の一として既報三十五萬圓を計上し、なほ委員會を設けて戸田理事を委員長、佐藤運輸主任を幹事として手落ちのないやうに準備を進めてゐる、まづ本館の輸送については全鮮よりの多數の觀覽客に乘心地のよい客車を五十五輛新造し

各道 ともよく連絡をとつて乘客の誘導を行ひ、列車を臨時に増發するばかりでなく、往復者の便宜も出來るだけ計りして地方から多數の人を引よせる、出品物にしても出來るだけ雜物手數に取扱ふことはいふまでもなく、確實を期するはずである、なほ博覽會内の交通機關へは興味あるものを多數出品して婦人子供にも容易に鐵道知識を得られるやうに努めるはずであるが、殊に

趣向 を凝らすものは『子供の國』に設ける本物の鐵道であら、これは子供を遊ばせながら知らずくのうちに鐵道知識や「二降り二驛三停車」などといふ乘客道德をふき込むためのもので、傍に物語車を新所裏手に長さ五百八十米のだるま形の線路(軌幅は二フィート六インチ)を布く、驛の設備も出來て切符賣口、出入口も本物と寸分違はぬやうにする、出札改札も行ふ、踏切りや信號標もつくられる、たゞ停車の

服装 を子供の國にふさはしいものにするだけで、何も彼も本物とソックリである、また二ケ所にパノラマ式トンネルを設けて一つは朝鮮の風光を紹介するために古都の慶州、扶餘八景、水原の水原、紅葉の金剛山、慶州の牡丹臺、綺麗しの鴨緑江など代表的のものを選んで車窓からその實景をしのばしめる、また他の一つは世界各國の珍しい風俗や風景を紹介することになつてをり、小供ばかりでなく大供にも喜ばれるもので、材料はまだきまつてゐない



京城の新名物

漢江通に素晴らしい名物が出來上らうとしてゐる、それは漢江新人道橋で、長さ千五百十五尺、幅八間で、鐵の人道橋よりも百十五尺長いもので、費用も百十余萬の巨額に達してゐる、竣成するのは本年の五月頃で、橋の高さも四十二、三尺の大洪水にビクともせぬものである(寫眞は工事中の新人道橋)

三代つゞく 日米夫婦

くしき結婚因縁談 舊上田藩の松平家

舊信州上田藩主の松平家から明治時代米國に留學した松平忠厚氏は留學中一米婦人と

結婚して ……つひに日本に消息を絶ちそのまゝ米人となつて米國の鐵道會社に就職し、一子ジョージ松平を殘して世を去つてしまつた、處で卑たる米婦人はこの至寶の如き一子ジョージ君を人種的偏見の強い米國内で女手一つで苦心養育した甲斐あつて、ジョージ君はワシントン府に近きハイアッビル市の

市長とし て選されたのは大正十五年の春であつた、ジョージ君が市長として公選された後母が大切に保存してゐた亡き父のかたみ品を開いて見て初めて父が日本人であることを知り、折も折駐米大使として同姓を持つ松平恒雄氏の姓が亡父の姓と同姓なることに氣づき何か

亡父と緣 あるものではないかと直に東京の米國大使館バンクロフト氏へあてゝ亡父の身元について亡父が常に所持してゐた印證なども附して調査方を依頼して來た、米大使館において調査の結果ジョージ君の亡父は舊上田藩主故子爵松平忠禮氏の實弟忠厚氏なることがわかつた、この忠厚氏の孫娘

エレン嬢 が今度ワシントン府のタコマパークにあるトライシチー、エピスコパル教會で若き新進の米國鐵道技師フランクリン・カール君と盛典目出たく結婚式をあげた、日米の人が始めて米國の市長になつたさへ、米國の歴史上に珍しき數多の挿話を提供したのに、その新郎が更に前途有望…な米國官吏と結婚したので、米國新聞は目出たい新夫婦として特筆大書で持ち切つてゐる。

今は親戚の 交際も絶ゆ

◇…松平家執事の話 府下下谷區の松平忠正子爵家執事は語る『それは目出たい事です、先代忠禮様の實弟忠厚様は御分家なされてその御家はやはり上田の別莊にあるわけですが、世つぎ様は米國から御歸朝されぬのでその時から本家の忠禮様の方から御分家の縁を絶つて、目下は全く親戚關係がなくなつてゐますが、いづれにしても一門の方ですから厚く喜び定めて御喜びの事と存じます』

優勢な 馬賊團 侵入の噂

關東廳新情報によると最近撫順附近に馬賊の大集團現れ支那警察と衝突し多數の死傷者を出したが該馬賊は四頭る傾向にして十日夜は十四道溝を襲撃するとの噂がしきりに行はれるので十三道溝の支那官憲は目下鮮民と協同で嚴重に警戒してゐる…

熱血兒、逸見氏 熱辯を揮ふ

來る十六、十七日兩夜 本社來齋閣で政治講演

思想善導と政治の淨化の目的を以て國粹として入城した現代政界の熱血兒逸見十郎太氏は十一日午前九時京城着…政友會院外團…と縣政なる元勳…一行に本社を來訪したさすが一代の

傑僧 南天棒禪師の膝下で多年の禪を受け幾多の辛酸をなめた…ベースは見るものをして何んとなく人をひきつけずにはゐられない逸見十郎太氏とはそも何んであらう彼こそは維新勤王の志士…祖父長兵衛が一たび政府の忌憚に觸れ捕吏の追捕に向ふや長兵衛のがれぬ突然の場合せめて家族達をも窮迫の渦にむざくゆだぬるに忍びずとて

家族 をわれとわが手で殺し自らも捕吏として腹十文字にかつさばき自殺したのであるが當時長兄の伊勢男秋介は幼少であり母がこの子だけは殺すに忍びずとて押への中にかくしたので兜を逃れたのであるがこれが現在の十郎氏の父君で後西南の亂なり…

生涯 を繰り來たつた同氏は或る時は山岡鐵舟氏の未亡人に育てられ或は南天棒禪師に修養を受け或は大藏木宮に教養され又一時は天賦の資質にかられ大正五年總選擧の際福岡縣から立候補し…惡戰の結果當選したが…

現在 同氏の資格は…今回の十六日の本社來齋閣における同氏の講演こそはまさにきゝのがすことのできない催しであらう(寫眞は逸見十郎氏)

休暇を利用して 店員の見習ひ

仁峴公普の優良生 十餘名を選拔して

學校の卒業期が近づいて卒業生の就き口が色々尋ねのたねになつてゐる、京城公立普通學校の卒業生は

家庭に働く か或は商店などの店員になる者となつてゐるが僅々ふ適な處は仲々見つからぬ有樣である。この狀態に鑑みて京城公立仁峴普通學校では、新しい試みとして、本年四月卒業すべき生徒の内より十余名の

優良兒童を 選み本町通りの三越、平田、三中井その他大商店と連絡をとつて、このふゆ休みに、見習ひ店員として使み込ませてゐるが、何れも成績よく、各商店とも卒業後には屆け入れを懇望する程になつたといふ、この選拔された生徒は冬休みのあけるのをまつて

商店の店員 となる事となり、生徒も親も喜んでをり、又學校に通學し、卒業後はすぐこれ等の商店の店員として、これをみて居る

春を待つ人々(No.4)

書家を夫に 京城の新居へ

若きピアニスト 佐藤靜江夫人

昭和二年の秋メソヂスト教會堂の山本鶴江嬢であつた。初めて京城の樂壇にまみえたこれらの人々は聞き入る聽衆と暖い拍手…は聞き入る音樂ファンの今なほ記憶に殘つてゐる事であらう、ソプラノの三番まで上手、ピアノわけてその年上部を獨立しただが◇の澄徹たる音色に聽衆は恍惚境に誘はれたものだ◇

りで獨奏演奏の旅にのぼり、高三郎兩氏の獨奏は勿論、獨奏に非凡な樂才を示した山本鶴江嬢。その鶴江嬢、今は山本も瑠璃となり佐藤靜江夫人として牛島高等女學校の教諭の佐藤九二男氏とともに仁旺山麓新町一九番地にホーム、スヰートホームを營んでゐる◇

生れは東京、山脇高等女學校卒業後直に樂壇の人となるため上野音樂學校に入學、樂界の泰斗ハンス・ネ・エ女史に師事した靜江夫人、今多の信賴を稱揚して樂壇の佐藤氏に傳はれてほんのこの間同地に居を構へたばかり◇『家が結やらさつぱり勝手がわからず』といつた調子である◇

『當地はほんとに、なつかしい土地です、學校卒業後初めて旅した所なものですから、おちつきますわ、ミッチリ勉強したいと思ひます。……ピアノは先月二十九日東京を送つたとの通知がありましたがまだ到着致しません』……とニッコリ◇

この家の牛島樂壇、それはこれら新しき人々の融通によつて空前のにぎやかさを展開する事であらう(寫眞は靜江夫人)

中東學校の 運動場

府内齋洞の中東學校は從來戸外運動場が狹隘の爲兒童は頗る不便を感じてゐたが今回同校の父兄が御大典記念事業として各自負擔をなし八百の兒童が自由に運動し得る…

司令官を 免職

列車の強盜 事件で

【東京電報】…七日夜南京下關附近に現れた汽車強盜に對つき國民政府は九日命令を以て…

山東銀行の 總辨殺し

大連の強盜事件 きのふ解禁さる

【大連十一日發電】去る七日午前十一時頃大連市播磨町一〇五元山東銀行總辨…氏方に何者とも知れぬ二人組の強盜押入り主人及び同人妻某の二名を銃殺の上金庫の物にて總額數千圓を強奪逃走した事件あり事件發生と同時に關東廳警務局にては嚴重搜査に着手…たるものとの見地から事件内容の一切を新聞記事に掲載を禁止し極力犯人逮捕に努めた結果十日主犯人山東省生れの支那人某を逮捕し目下取調べ中なるが十一日午後三時これが掲載禁止を解除された

金錢上の爭ひか

【大連十一日發電】既報大連市播磨町の強盜殺人事件の眞相についてはその犯行の動機について種々の噂あつて或はうらみの犯行といひ或は某支那官憲の内輪喧嘩なりと傳へられて居るが探知する處によれば被害者は大連官命後も某々有力者の背後にありてその重要任務を司つて居た關係から強て部下との間に金錢上の爭ひが續けられてゐたがこれ等に對し同氏が頑強なる態度に出た爲の犯行に至つたものではないかと見られるが事件の裏には相當複雜なる事情が潛在して居るもの如くこの事件の眞相が判明するに至らば現代支那官憲の陰謀史ともいふべき面白い挿話が繰ひろげられるものとして興味を惹いて居る

三宅女史方に 說教強盜

現金を強奪 して逃走

【東京電報】十一日午前五時頃東京府下衣田村女流評論家三宅やす子女史方に說教強盜押入り現金四十五圓を強奪逃走したが三年にわたり帝都を騒がせる說教強盜も…首都治安上に於てかくの如き事件の發生を見るは國家治安上由々しき大事なりとし…

仁川府獻上品 本府に送附

仁川府の御大典獻上品銀製花瓶一對は既に製作を終つたので十一日本府に送附し近日中に本府より獻上の手つゞきをなすことになつた

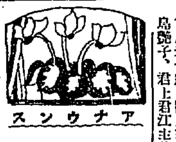
寢小便を叱られ 主人の兒を捨つ

【東京】八日午後三時頃府下松江町東小松川新田某方の中に二歳位の男の兒がねんねこにつゝんで捨ててあるのを同町西一の江二九五花島新太郎が泣き聲をききつけて發見、小松川署へ屆出た、同署で取調べの結果、右の子供は葛西村字中田八一五中川常五郎方雇人…生れ石村一郎(一三)が主人から寢小便をいたくとがめられた腹いせに、八日朝九時頃市五郎の三男三郎(二)を連れ出したものとわかつた、一郎の行方搜査中

昌成洞の小火

十一日午後零時半府内昌成洞百五十番地崔永達氏方から發火オンドルの天井を燒いたのみで大事に至らず消し止めたが原因は子供のいたづらからであると

中央館 (十一日から)▲『ムーラン、ルージュ』全十一卷、オルガ・チエホワ嬢、イーブ・グレー嬢、ジャン・ブラダン氏、ジョーヂ・トレジイル氏主演▲時代劇『柳生二蓋笠』全十卷、市川米十郎、阪東三右衞門、高島艷子、君江主演



さて〱浪花節の歴史はと案じてみなくともわれ〱は生れたときから浪花節は聞かされた▲安來節、も聞いが磯節は、テンポが早いが第一と、ジャズ〱で道頓堀行進曲から銀座行進曲▲さては銀座行進曲に新に銀座行進曲▲目下モダンむすめのさへずるは、ニューヨーク行進曲といふ。▲今に、ロンドンやベルリンは一足とびに、パリ行進曲から世界行進曲となるのだらうが、それはそれで▲それにつれてジャズのレコードもとぶ様に賣るといづれの蓄音器やさんもいふ▲所が、とぶ様には賣るがジャズの賣方はジャズらしいテンポでとぶのだが、悠長な浪花節は▲浪花節らしい悠長さに、然もだん〱尾が太くに賣てゆくといふひろく深く一般化した浪花節の力は▲レコードの世界だけでは▲まだ〱尾を高くしてのさばつてるわけなんだ

一九二九年 きのきいた 英文卓上日記

DAY-BY-DAY
EVER-READY
CALENDAR
RE-FILL FOR
1929
MANUFACTURED BY
THE KOBE & OSAKA PRESS, Ltd. KOBE.
ON SALE AT THE KEIJO NIPPO.

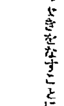
毎日の日附で、三ケ月間の日附と週日とが一目瞭然、バンクホリデー及各國ナショナルホリデー等も併記してあります、丈夫で優雅で瀟洒なカレンダーに取付け…英語を解せぬ人にも理解し得らるゝやうに說明してあります至急御申込下さい。

定價 カレンダー臺付 一個三圓 カレンダー臺ナシ 一個二圓五十錢 地方送料一個四十錢

京城太平通一丁目 發賣元 京城日報社 電話光化門四〇〇・四〇一 振替京城三〇〇番

心身改造 靈動氣合術 氣合治療法 講義錄
▼醫藥で治らぬ難病者の福音▲
▼一生安心なる高尚の新職業▲
大日本靈學學校

●三坪百羽 年收千圓 養鶏講義
大日本家禽改良會



公認 東京寫眞學校
學則無料送呈 東京品川驛前

地圖兵書軍需品 龍山練兵町 小林又七出張店

公認 日本自動車學校
新フォード新スター新シボレー其他各車の實習操と理想設備を見よ

除權判決 京城地方法院

京日案内
留守 採用 喫茶店 店員 寫眞

特別案内
特製 看護婦 女事務員 ほねつぎ 恩給 恩給 恩給 融通
外務社員採用 共濟無盡株式會社

天帝一揆 (53)

佐藤惣之助作　多田穀三畫

53 乘り過ぎた計略

士卒はすつかりあつ氣にとられてしまつた。」

今朝からすでに三里も驅け廻り、侍は鎧武者をのせてゐるし、騎馬は具足をつけてゐるので、その彼等ばかりでも騷つてゐるところへ、敵は一人もないといふので、更に心がゆるみ、がつかりしてしまつた。

「水ちや」

「水ちや」

すつかり心の張合がぬけて、馬上で呼吸つきながら、人々は水をさがし廻り、たゞ徒らに目ばかりギロつかすより方法がなかつた。

松倉十兵衛は、聊に渇望をたてゝ、絶叫した

「附近の百姓共から鹽戴せ。既田三平はいかが致した」

近習の士は答へた

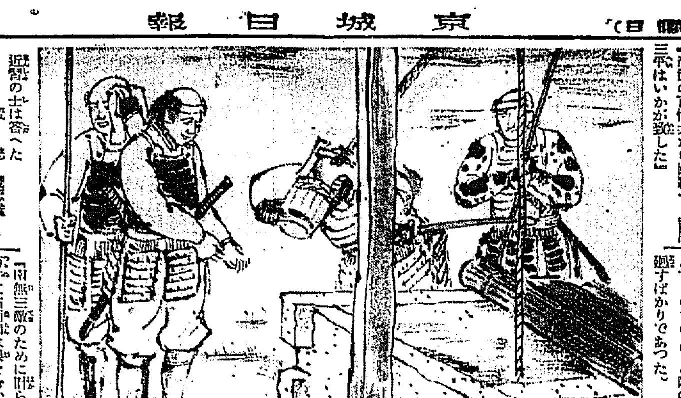
「チェッ、何と馬鹿な…内共ちや…然し鎗…行の中程、山脇はいかゞ致した。今においていづくにあるぞ。」

十兵衛は火のやうに喚き立てた

「敵大将は一人も見あたりませぬ。」

「然らばすぐと陣屋へ取込め。陣人をも鏖殺して呉れう。」

「然しまづ少しくお休息を、たゞ水を持參致しました。」



旭屋旅館　仁川　電話二一五一

「何ちやこれしきに……」

さういひながらも十兵衛は渇いて水をがぶ〳〵とやつた。

「一同疲れてをります。」

「何ゆゑ疲れぬ?」

「敵が一人も見りませぬゆゑ」

それには至く十兵衛もがつかりしてしまつた。そして暫く無言で馬と一緒に立ちすくんでしまつた。

その時刻であつた。日も正午を過ぎ、馬も人も渇きうえを感じる時分であつた。

「南無三敵のために謀られた」

松倉十兵衛門は眼をむいて馬上に突立つた。

まらぎ屋　電本二〇六八

「それ陣屋へ」

下野小助が馬首を廻した。中島山脇と一つになつて防ぐや

村から陣具鹽仮の聲をあげ、雅樂惣太夫、同左門、一揆三百人、鐵砲五十挺、天帝の旗を靡かして轟上げ、一度に関をどつとあげて起つ。又一方河原からは千々輪五郎左衛門、早足の一揆二百人、同じくどつと聲を合せて起つてくる。又後方からは佐治木佐治右衛門の一隊二百余人バラ〳〵と鐵砲を打掛、衛合からは大矢野作左衛門が太將にて二百余人がどつと取圍む。あわやと思ふ間に、松倉十兵衛の一隊は、四方を隙なく囲まれて、キヨロ〳〵と敵の人數を見廻すばかりであつた。

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電本二三四〇番

うに……」

十兵衛も馬首を廻して驚心した

「同勢一つになつて一方を蹴散らせ。一同陣屋へ、陣屋へ……」

松倉勢は喚きながら、佐治木の手勢の一隊に向つて突進む。

「それ！」

先頭の佐治木は陣屋へ向つて合圖をすると、不思議や陣屋の中から喊聲を打鳴らし、又しても白木綿の天帝の旗がさつと翻き、眼田三平、中島進太夫、山脇七左衛門を先頭に一揆二百余人、鐵砲を二段に構えてゐて〳〵と押寄せて來た。

これには松倉勢もすつかり肝を冷やしてしまつた。

寫眞は ワタナベへ　電本三五二

新らしい出版物

◇江戸文學講座（第一册）全巻十册を以て完結の豫定で創刊されたもので、分擔講師は、藤井博士（江戸文學概論）能勢大谷大學教授（近世和歌史）潁原京大講師（俳諧史及び西鶴）鈴木明治大學教授（江戸期戯作評釋）加藤京都女專教授（近世演劇概觀及び淨瑠璃）、兒山大阪女專教授（俳句）、江島京都相愛女學教授（川柳）、近世和歌）、鈴與武專教授（江戸風俗史）の外に佐成女子學習院教授（鎌倉時代文學概説）、能勢大谷大學教授（謡曲）市川浪速高商教授（狂言略概説）等諸氏の講述をも收めることになつて居る。菊判紙質二千六百頁に上る。非常に有益な企てである（東京市神田區錦町一の一文獻書院一册一圓二十錢）

▽讀書世界（新年一月）の和洋百花栽培、蔬菜栽培の新研究、趣味實用の園藝研究その他大いに振ふ。（東京市日本橋區本石町三丁目博文館四十錢）

▽同民（一月）京城府貞洞共會十錢

▽列●新聞（二月）廿錢

▽こゝろ（新年）東京市外代々木山谷稲荷神社十八錢

▽朝鮮經濟雜誌（十二月）京城府長谷川町京城商業會議所五十錢

▽くさねむ（二月）一月號、說話、隨筆、合評集、特別欄など大いに賑ふ（大連市柳町滿洲短歌會廿錢）

▲昭和新報（一月）隨聞雜誌新聞を征伐せよ、將來の經濟界の獎勵その他（東京市本郷區根津西須賀町共社三十錢）

▲批判（新年倍大號）開雨の北に興する事の家の見解、秋田大學合に見たる前經國の研究、本因坊問題その他（東京市麹町區永田町二丁目日本批評院五十錢）

▲觀（新年）政界廓清號と稱し主幹中村啓堂氏の政界廓清論その他大いに振ふ（東京市牛込區矢來町實業公論社卅錢）

▼寶●時代（一月）齋藤平和の道

（赤松克麿氏）其他（東京日本橋區通二丁目共社參拾錢

◇宗教●眼に映じたるマルキシズム（佐々木惣穩著）初心者に對するマルキシズムの解說と批判とを撰めたパンフレツトで附錄として「農民國安藤昌益を解說」を添ふ、著者は農村に在つて農民教化の運動者である（熊本縣上益城郡大島村一一七農民魂社五十錢）

▼教育（五五二號）國民教育にたる人々に（嘉納治五郎氏）、新教育萬能論（吉田熊次氏）、歯科立場から眺めた普通教育（岡田生）、藝術の問題に就て（大崎勝次氏）、吉田賞次郎ステヂソン氏傳（東京高等師範學校内茗溪會三十錢）

▼ゆうもあ（新年號）生方敏郎、坪内逍遙、堺利彦、新居格、高田保一郎、相馬御風、高島米峰、佐々木邦其他の諸氏執筆（東京市外戸塚方町下滞袋一六〇七ゆうもりすと社五十錢）

▼旭の光（七四號）帝國在鄕軍人會旭川支部三錢

▲朝鮮圖書館雜誌（九五號）京城帝國大學醫學部附屬病院内朝鮮醫學會五十錢

讀者らん

△今から丁度二十五年前私の三歳の時別れた母が今南米ブラジルで老の身をさびしく働いてをります私は朝夕母の身が案じられてたまりません母をたづねて行きたいと思ひますが如何程の旅費がかゝりますかまた御同情下さる方はありませんか失禮なら紙上にて御願ひします（靜男）

▲特別隨をするには如何なる手續がいりますが模擬も必要ですか試驗だけでよいですか右お知らせ下さい（お願ひ生）

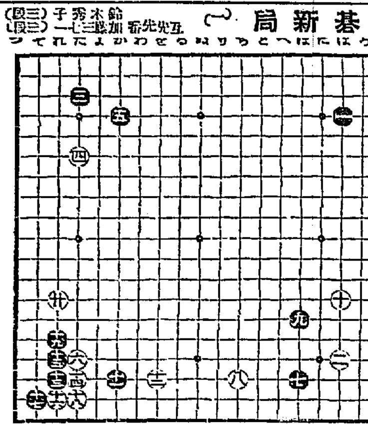
▲婦人開放運動の先驅者の二三の方の所と名前お教へ下さい（KS）

▲『ソールブレス』發行所御教へ下さい（英語子）

▲京城府長谷川町です（係）

圍碁新局

五段先 加藤信 七段 二十三 （一）鈴木秀子（三段）



一 は四	二 は十六	三 た三	四 た六	五 は四	六 は十六	七 ほ十七	八 ち十七	九 ほ十四	十 た十三
十一 か四	十二 た十三	十三 か十七	十四 を十七	十五 れ十七	十六 た十七	十七 れ十六	十八 れ十八	十九 そ十八	二十 た十八
二十一 れ十五	二十二 れ十三								

演藝と映畫案内

中央館

マキノ社

一月十一日より　新日活特作映畫　此のニ大名篇を以て新春の全土を風靡せんとす　見よ！！の秘密の巧技！！而して此の世紀の大藝術篇を

プリテイシュ・インターナショナル特作映畫　原作監督　エ・ア・デュポン氏　ムーラン・ルージュ（原名赤風車）全十一卷

オルガ・チエーホワ嬢　ジャン・ブラダン氏　イヴ・グレー嬢　主演

花の巴里モンマルトルの一小屋ムーランルージュを舞台として描く…

時代劇　柳生二蓋笠　全十卷

市川右太衛門　中村扇之助　原作　マキノプロダクション

大正館

東亞倶樂部

愛の行く末　九卷

喜樂館

十日封切新春第三回提供

日活現代劇部特作品　藪医者の長　六卷

キートンの船長　七卷

天野屋利兵衛　十卷

京龍館

父よ何處に　全六卷

清水次郎長

浪花館

大阪より　若手花形揃大一座

東亞倶樂部

狂戀呪文　八卷

彼の第二妻

大正館

夜の裏町　八卷

日英米佛特許
治淋最新藥
ウラルゴールに就て

淋疾は淋菌即ちナイセル氏發見のゴノコッケンの爲に起きて來る。之が粘膜就中泌尿生殖器や直腸、眼等の粘膜にとつつくと、其恐るべき淋疾性の色々の故障を起して來る。一度之に罹れば中々根治が六つかしく、始終再發を起してやつかい至極のものであるから第一之に罹らぬやうにして之に豫防の方法を講ずることが肝要である。もし又不幸にして罹つたならば徹底的に之を根治しなければならない。さもないと當人の惱みばかりでなく家庭を惱まし延いては社會に害毒を流す基となるのである。之が爲國民の氣力を消耗させ國家を衰頽に導く事は全く想像以上であります。從つて國家的の見地から致しましても人道上から申しましても淋疾の治療は決して忽にすることの出來ない極めて重要の問題であります。花柳病豫防法等の法律が制定せられて既に實施せられてゐるのも當然すぎる程當然と言はねばなりません。

然し斯いふ次第で世間ではその治淋藥が發賣せられて専門の醫師でさへその撰擇に苦しむ程であります。然もその根本的の療法は殆どなく内服藥にしろ、洗滌藥にしろ、通り一ぺんの療法たるを免れません、又ワクチン注射療法も尿道淋疾には直接効果を認めまません又最も多く使用せらるゝ尿道注入劑にしろあまりに時日が長くかゝるので遂に患者は飽いてしまつて治らない内に其療法をやめて遂に數年間これに惱されるといふ事になり、とうとう癒らぬものと絶望する人が澤山あります。ところが醫界に於て多大の期待を以て發賣せられたウラルゴールは治療上全く劃期的の好成績で全治不可能であるといふ杞憂はすつかりなくなりました。

このウラルゴールは、二週間で淋疾は全治すべしと聲明して醫界を驚かしました獨逸醫科大學教授ブルック博士の創案せられたカビブレン療法を、更に日本人に適する樣改良し、日英米佛四ケ國の特許を得た、最新の化學的療法の眞髓たる尿道挿入藥であります。

本劑は極めて強力なる殺菌作用あるに拘らず尿道粘膜には少しの痛みもない理想的なものであります。元來淋疾に、殊に慢性のものは病菌は單に尿道に止らず治療法がよくないとか攝生を守らないといふ場合は進んで、副睾丸炎、精囊炎或は攝護腺炎など起し易いのでありますから、治療にあたつては病菌が尿道の深部を侵すことを防ぐこと、尚ほ粘膜の内部に潛む、病菌を滅ぼすといふのが第一の秘訣であります、ウラルゴールは此の目的にしつかり適つたものであります。殊に頑固に經過してゐる慢性症並に再感性には最も好適のものであります。從つて現在淋疾の治療劑ごして到底他の療法の及びもつかぬ徹底したる療法が行き詰つてゐる折柄、此のウラルゴールが旱天の慈雨とばかり歡迎せられ幾多の専門醫師によつて實驗推賞せらるゝも決して偶然ではないのであります。

その實驗成績發表は澤山ありますが之は實驗報告集（御申越により無代進呈）に讓る事として豫防法としての一節をかゝげますと次の通りであります。（從來發表せられたる淋疾豫防劑は其の種類甚だ多し。吾等も曾て「プロタルゴールグリセリン」坐藥を創製し之が應用に就て日本花柳病豫防會に於て講演せることあるが實際的適用の効果に到りては其殺菌力の優秀なる點比較的永久の保存に適せる點及び其の藥物こして、殆ど無刺戟たる點に於て本劑の勝れることを認むるに吝ならず吾等は毎回某々娼婦に接する毎に尿道へ挿入せしむる手段を取らしめたるに約束一回だも感染の苦痛を見たる事なしとの報告を得たり云々）以上の如く豫防劑として亦最良好であります。

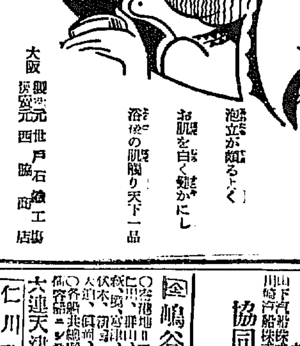
このウラゴールは長管中管短管の三種類がありますが男子尿道淋には中管を用ひて後長管を用ゐます、婦人尿道淋には中管を用ゐ、子宮頸管淋並に男子淋疾豫防には短管を使用します。

各地薬種藥店に販賣してゐますが若しなきときは直接御注文にも應じます、長管十本入金貳圓、中管十本入金壹圓八十錢。短管貳拾本入金壹圓五十錢送料は何れも五錢宛内地拾貳錢外内拾五錢。實驗報告集は御申越次第贈呈元より進呈致します。

發賣元　京京市日本橋區本町　友田合資會社　振替東京一九三八番　電話日本橋(24)〇二一八〇・〇〇七四・〇〇七九・〇八四七

鞄と文化夜具入
旅行具は是非
高木へ
鞄各種及文化夜具入製造
京城本町一丁目三六
高木鞄店
同　一丁目一八　高木支店

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」



昭和三年十一月　大藏省主催第十一回　全國酒類品評會
優等賞　受領

應時代要求　薄利多賣（勝德商會明治二十八年創業時價提供）
クローム腕十型十五石入アンクル　五圓八十錢
同　同　同　九圓六十錢
同十型十五石入アンクル　十一圓八十錢
同　同　同　十二圓五十錢
同十八金　同　十四圓八十錢
同八金　同　十六圓五十錢
以上十五型十五石入八何レモ新品
◎當館が卅年來業界第一品との御好評で販賣せんかと御勸告の

ロンドン萬年筆　を特約實現致しました販路擴張の為各種共一千本限り定價の一割五分引にて提供致します
右ノ外各種定價表御申越次第無代送呈
時計御商　Ⓚ　喜多金光堂　京城黃金町一丁目（電本長一〇一五番）振替口座京城七八二番　通信販賣部

院長　醫學士　村上龍藏
村上内科小兒科病院
京城府永樂町二丁目（南大門通り）電話本局　二六一三番　自宅　三六七番

温泉旅館　東萊温泉場　荒井旅館　電話八番
御諸官指定御商　釜山驛前　荒井旅館　電話二七四二七六番

院長醫學博士植村俊二
外科　植村病院
京城永樂町二丁目　電話本局二七九〇番

辰馬汽船仁川出帆

辰山丸	一月十二日	門司、阪神、名古屋、京濱
喜春丸	一月十三日	関門、阪神、名古屋、京濱
天長丸	一月十八日	関門、阪神、名古屋、清水、京濱
辰山丸	一月廿三日	関門、阪神
大新丸	一月廿六日	京神、名古屋、清水、京濱

仁川本町四丁目　仁川代理店　朝日組回漕部　專用電話六八二・九六四　長距離市内電話五六一番

尼ヶ崎汽船仁川出帆

群山木浦阪神　第一小浦丸	一月二十二日
群山尾ノ道阪神　第八玉丸	一月二十七日
群山木浦阪神　永安丸	一月二十四日
群山、木浦、阪神　神代丸	一月十一日
群山木浦阪神　第二百福丸	一月 日
山丸	一月八日

仁川代理店　高杉回漕部　仁川港町（電話五九）

大阪商船株式會社

◇神戶大阪行（仁川大連經由）

溫州丸	一月 日
錦城丸	一月 日
△湖南丸	一月 日
△第二十四小野丸	一月 日
△名古屋、清水、東京行	
△甲子丸	一月六日
長崎、鹿兒島、三角行	一月十八日前九時
舞鶴丸	一月 日

京城代理店國際運輸株式會社支店　電話本一七〇番　本一五九七番
仁川支店　電話四〇三番
仁川港町六　電話七一番

内地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二一一番

仁川汽船出帆

福州行	江華、甲串、龍山經由	隔日出帆
延安行	京津、甲串、龍山、佳里	隔日出帆
仙齋行	濟洲、富里	隔日出帆
雞島行		毎月十回以上出帆
唐津行		毎月九回以上出帆直行
外湧行	龍遊島	毎月八回以上出帆
丹山行	靈興島、大阜島	毎月十回以上出帆

各沿岸行汽船貨物運送取扱　仁川汽船株式會社　仁川港町（電話六二一番・一四〇番）

朝鮮汽船出帆

木浦行各港寄港　毎日後十時
群山行各港寄港　毎日後一時
新陰行各港寄港　隔日後九時
釜山行各港寄港　隔日後十一時

京城代理店　國際運輸株式會社
仁川出張所

朝鮮郵船　博多航路

常盤丸	一月三日	釜山、博多
清津丸	二月六日	雄基

西森信汽船仁川出帆

△江華島行	毎日出帆
△延安行	毎日出帆
△唐津行	月六回出帆
△瑞山行	月九回出帆
△牙山行	隔日出帆

各沿岸行帆船積荷取扱　森信汽船式會社

阪神航直　山下汽船・川崎汽船　仁川出帆

第二糸崎丸	名古屋、清水、東京
第三福丸	一月 日
阪神紅浦丸	一月 日

協同海運會社

電話八二〇番　八六七番

嶋谷汽船仁川出帆

○各港地＝天津、大連、釜山、鎮南浦、仁川、群山、木浦、新義州、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊、室蘭

大連天津直行

仁川發

△大成丸　△長成丸

鎭南浦發

裏日本北海道樺太行

仁川發

○各船共川千噸級優秀貨客船ニシテ無電装置アリ

仁川代理店本町四ノ二　電話五八九番　京城日鮮海運株式會社支店